



Dell B2360d-dn レーザープリンタ ユーザーズガイド



2014 年 3 月

www.dell.com | dell.com/support/printers

商標

本書の内容は予告なく変更される場合があります。

© 2014 Dell Inc. All rights reserved.

Dell Inc. の文書による許可なしには、いかなる方法においても本書の複写、転載を禁じます。

本書で使用されている商標: Dell, DELL のロゴ、Inspiron、Dell Precision、Dimension、OptiPlex、Latitude、PowerEdge、PowerVault、PowerApp、および Dell OpenManage は Dell Inc. の商標です。Intel、Pentium、および Celeron は Intel Corporation の登録商標です。Microsoft および Windows は Microsoft Corporation の登録商標です。AirPrint および AirPrint のロゴは Apple, Inc. の商標です。

本書では、その他の商標および社名を各社の商号または製品名を示す呼称として使用することがあります。Dell Inc. は、自社以外の商標および商品名に対して、いかなる所有権も主張するものではありません。

目次

安全に関する情報	5
本機について	7
プリンタの情報とその入手先.....	7
プリンタの設置場所を選ぶ.....	8
プリンタの構成設定.....	9
プリンタの操作パネルを使用する.....	11
スリープボタンおよびインジケータのランプの色について.....	11
内蔵 Web サーバーを使用する.....	12
ローカルプリンタ設定ユーティリティの使用.....	13
追加のプリンタのセットアップ	14
内蔵オプションを取り付ける.....	14
ハードウェアオプションを取り付ける.....	17
ケーブルを接続する.....	18
プリンタソフトウェアをセットアップする.....	19
ネットワーク.....	20
プリンタのセットアップを確認する.....	24
用紙および専用紙をセットする	26
用紙のサイズと種類を設定する.....	26
ユニバーサル用紙設定を構成する.....	26
標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する.....	27
用紙をトレイにセットする.....	27
多目的フィーダーに用紙をセットする.....	32
トレイのリンクとリンクの解除.....	35
用紙および専用紙に関するガイド	38
用紙に関するガイドライン.....	38
専用紙の使用.....	41
用紙の保管.....	43
サポートされる用紙の大きさ、種類、重さ.....	43
印刷する	46
ドキュメントを印刷する.....	46

携帯デバイスから印刷する.....	47
情報ページを印刷する.....	48
印刷ジョブを取り消す.....	48
プリンタのメニューについて.....	50
メニュー一覧.....	50
[用紙]メニュー.....	50
[レポート]メニュー.....	58
[ネットワーク/ポート]メニュー.....	59
[セキュリティ]メニュー.....	66
[設定]メニュー.....	67
コスト削減と環境保護.....	78
用紙とトナーの節約.....	78
電力の節約.....	78
リサイクル.....	81
プリンタをセキュリティ保護する.....	82
セキュリティロック機能を使用する.....	82
データの揮発性に関する注意.....	82
揮発性メモリのデータを消去する.....	82
不揮発性メモリのデータを消去する.....	83
プリンタのセキュリティに関する情報を参照する.....	83
プリンタのメンテナンス.....	84
プリンタを清掃する.....	84
各部と消耗品の状態を確認する.....	84
残りのインクで印刷できるおよそのページ数.....	85
消耗品を注文する.....	85
消耗品の保管.....	85
消耗品を交換する.....	86
プリンタを移動する.....	90
プリンタを管理する.....	91
プリンタのメッセージを管理する.....	91
ステータスマニタセンターにアクセスする.....	91
リモートコントロールパネルにアクセスする.....	91
レポートを表示する.....	92

Embedded Web Server を使用して消耗品通知を設定する.....	92
他のプリンタに設定をコピーする.....	93
出荷時標準設定を復元する.....	93
プリンタ操作パネルの PIN を作成する.....	94
紙づまりを除去する.....	95
紙づまりを防ぐ.....	95
紙づまりのメッセージと発生箇所について.....	96
紙づまり、前面ドア [20y.xx].....	97
紙づまり、背面ドア [20y.xx].....	100
紙づまり、標準排紙トレイ [20y.xx].....	101
紙づまり、トレイ 1 を引き、青のフラップを押し下げてください。 [23y.xx].....	102
紙づまり、トレイ [x] [24y.xx].....	104
紙づまり、多目的フィーダー [250.xx].....	104
トラブルシューティング.....	106
プリンタのメッセージについて.....	106
プリンタの問題を解決する.....	114
プリンタの問題を解決する.....	120
EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない.....	141
テクニカルサポートへの問い合わせ.....	143
付録.....	144
索引.....	146

安全に関する情報

電源コードは、本機の近くにあり容易にアクセスできる正しくアースしたコンセントに接続します。

本製品を水に濡れる恐れのある場所に置いたり、そのような場所で使用しないでください。

⚠ 危険！ケガの恐れあり：本製品はレーザーを使用しています。ここに記載されている手順以外の制御、調整などを行うと、有害な放射にさらされる恐れがあります。

本製品は印刷処理において印刷用紙を加熱するため、この熱が原因で用紙から有害ガスが発生する可能性があります。操作説明書に記載されている、用紙選択についてのセクションをよく読み、有害ガスが放出されないようにしてください。

⚠ 危険！ケガの恐れあり：この製品に使用されているリチウム電池は、交換を前提としていません。リチウム電池の交換を誤ると破裂する危険性があります。リチウム電池の再充電、分解、焼却は行わないでください。使用済みのリチウム電池を廃棄する際は、製造元の指示およびお使いの地域の法律に従ってください。

⚠ 危険！ケガの恐れあり：プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。
- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

⚠ 危険！表面は高温です：プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。


⚠ 危険！感電の恐れあり：イーサネットおよび電話線の接続など、すべての外部接続が表示どおりのポートに正しく行われていることを確認してください。


本機は、特定のメーカーのコンポーネントとともに使用した場合に、安全性に関する厳しい世界標準を満たすように設計されています。一部の部品の安全性に関する機能は開示されていない場合があります。メーカーは、他の交換部品の使用については責任を負わないものとします。

⚠ 危険！ケガの恐れあり：電源コードを切断したり、結んだり、束ねたり、傷を付けたりしないでください。また、コードの上に重いものを置いたりしないでください。電源コードがこすれたり、引っ張られたりする状態で使用しないでください。電源コードを家具や壁などの間に挟まないでください。以上のことを守らないと、火災や感電の原因になる恐れがあります。電源コードが以上の状態になっていないか、定期的に確認してください。確認の前には、電源コードをコンセントから抜いてください。

取扱説明書に記載以外の事項については、サービス担当者にお尋ねください。

⚠ 危険！感電の恐れあり：感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。


 **危険！ケガの恐れあり：** 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

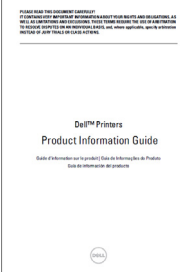
 **危険！感電の恐れあり：** 雷雨の際は、FAX 機能などの本製品のセットアップや、電源コードや電話線などのケーブル接続作業を行わないでください。

この手引きを大切に保管してください。

本機について

プリンタの情報とその入手先

必要な情報	入手先
初期セットアップ用のガイド： <ul style="list-style-type: none"> プリンタを接続する プリンタソフトウェアをインストールする 	設定マニュアル - 設定マニュアルはプリンタに付属しています。
詳細な設定とプリンタの使用手順： <ul style="list-style-type: none"> 用紙と専用紙を選択および保管する 用紙をセットする プリンタ設定を設定する 文書と写真を表示および印刷する プリンタソフトウェアを設定および使用する プリンタをネットワーク上に設定する プリンタを手入れおよびメンテナンスする トラブルシューティングと問題解決を行う 	『ユーザーズガイド』および『クイックレファレンスガイド』 - これらのガイドは、『ソフトウェアおよび説明書類』CD に収録されています。 詳細については、弊社 Web サイト www.dell.com/support/manuals にアクセスしてください。
以下の手順： <ul style="list-style-type: none"> プリンタをイーサネットネットワークに接続する プリンタの接続に関する問題をトラブルシューティングする 	『ネットワークガイド』 - 『ソフトウェアおよび説明書類』CD を開き、次の順に選択します。 マニュアル > ユーザーズガイドおよびその他の説明書類 > ネットワークガイド
プリンタソフトウェアを使用したヘルプ	Windows または Mac のヘルプ - プリンタソフトウェアのプログラムまたはアプリケーションを開いて、[ヘルプ]をクリックします。  をクリックして状況に即した情報を表示します。 メモ： <ul style="list-style-type: none"> ヘルプは、プリンタソフトウェアとともに自動的にインストールされます。 プリンタソフトウェアのある場所は、お使いのオペレーティングシステムによって、プリンタのプログラムフォルダまたはデスクトップのどちらかになります。
最新の補足情報、更新、および技術サポートは以下のとおりです。 <ul style="list-style-type: none"> マニュアル ドライバのダウンロード 製品のアップグレード 修理サービスへの連絡と修理情報 オーダーステータス ライブチャットによるサポート E メールによるサポート 音声サポート 	Dell のサポート用 Web サイト - www.dell.com/support/printers お住まいの国または地域にあるサポート窓口の電話番号と受付時間は、サポート用 Web サイトに記載されています。 より迅速なサポートの提供のため、お問い合わせになる際には、あらかじめ以下の情報を用意してください。 <ul style="list-style-type: none"> サービスタグ エクスプレスサービスコード メモ： サービスタグとエクスプレスサービスコードは、プリンタのラベルに記載されています。

必要な情報	入手先
<ul style="list-style-type: none"> ソフトウェアおよびドライバ - プリンタの認証ドライバおよび Dell プリンタソフトウェアのインストーラ Readme ファイル - 最新の技術的な変更点、または上級ユーザー/技術者向けの詳細な技術参考資料 	<p>『ソフトウェアおよび説明書類』CD</p>
<ul style="list-style-type: none"> プリンタ用消耗品・アクセサリ 交換用カートリッジ 	<p>Dell プリンタ用消耗品 Web サイト - www.dell.com/printers プリンタの消耗品は、オンライン、電話、または一部の販売店で購入できます。</p>
<ul style="list-style-type: none"> プリンタの使用準備の安全に関する情報 規制に関する情報 保証に関する情報 	<p>『製品情報ガイド』</p>  <p>メモ: お住まいの国または地域で、『製品情報ガイド』をご利用いただけない場合があります。</p>

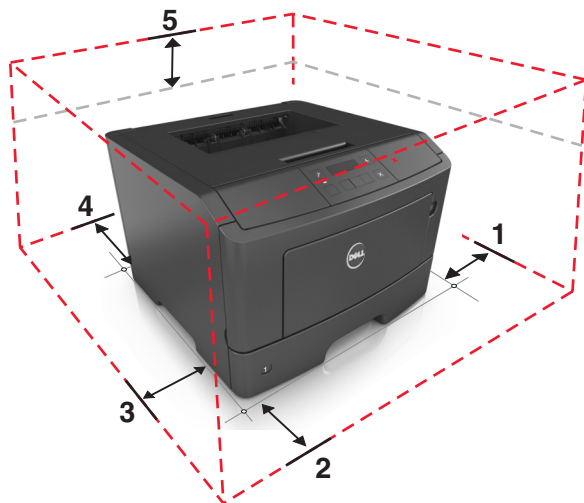
プリンタの設置場所を選ぶ

プリンタの設置場所を選ぶときは、トレイ、カバー、ドアを開くための十分なスペースを確保します。ハードウェアオプションを取り付ける予定がある場合は、それらの分のスペースも確保します。以下の点が重要です。

- プリンタは、正しく接地され、抜き差しが容易な電源コンセントの近くに設置します。
- 室内の空気の流れが最新改訂版の ASHRAE 62 標準または CEN/TC 156 規格を満たしていることを確認します。
- 設置面が平らかつ丈夫で、安定していることを確認します。
- プリンタを以下の状態に保ちます。
 - 清潔で乾燥した、ほこりのない状態にします。
 - 箱に入っていないステープルの針やペーパークリップを近くに置かないようにします。
 - エアコン、ヒーター、換気装置の風が直接当たらないようにします。
 - 直射日光、極度の湿気、激しい気温の変動を避けます。
- 推奨温度を監視し、激しい変動を避けます。

操作環境の温度	16 ~ 32°C (60 ~ 90°F)
保管時の温度	-20 ~ 40°C (-4 ~ 104°F)

- 適切な通気を保つために、プリンタの周囲に以下のスペースを確保することをお勧めします。

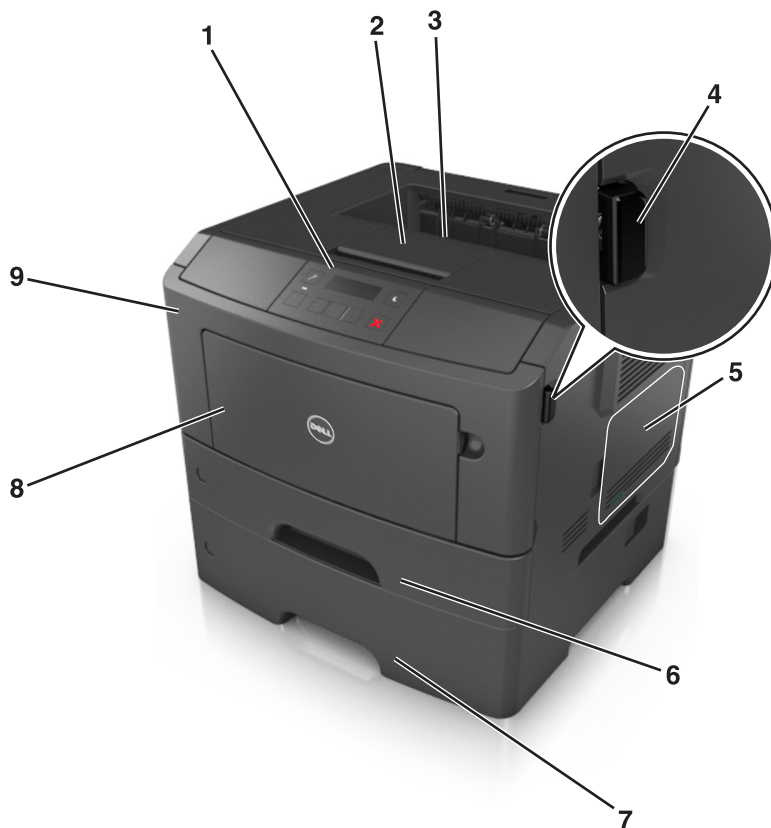


1	右側	300 mm(12 インチ)
2	前面	510 mm(20 インチ)
3	左側	200 mm(8 インチ)
4	背面	200 mm(8 インチ)
5	上	300 mm(12 インチ)

プリンタの構成設定

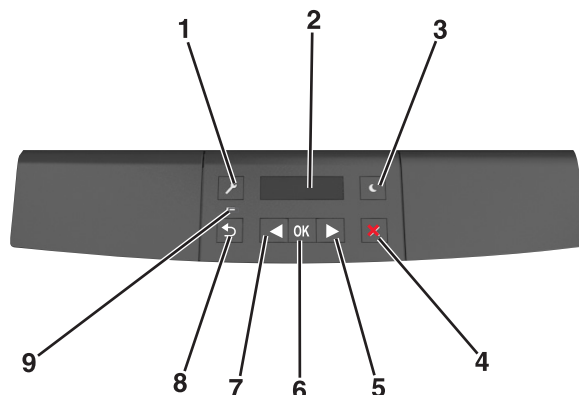
⚠ 危険！ケガの恐れあり： 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

オプション 550 枚トレイを 1 基追加して、プリンタを構成設定できます。オプショントレイのインストール手順については、[17 ページの「オプショントレイを取り付ける」](#)を参照してください。



1	プリンタ操作パネル
2	用紙ストッパー
3	標準排紙トレイ
4	前面ドアリリースボタン
5	コントローラボードのアクセスドア
6	標準 250 枚トレイ
7	オプション 550 枚トレイ メモ: ロック可能な 550 枚トレイも使用可能です。詳細については、プリンタの購入元にお問い合わせください。
8	50 枚多目的フィーダ
9	前面ドア

プリンタの操作パネルを使用する



コンポーネント	目的
1 メニューボタン	メニューを開きます。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> これらのメニューは、プリンタが「準備完了」状態のときにのみ使用できます。 メニューが表示されているときにボタンを押すと、プリンタ操作パネルはメニュー画面の一番上のレベルに戻ります。
2 ディスプレイ	印刷の各機能のオプションと、プリンタの状態やエラーメッセージを表示します。
3 [スリープ]ボタン	スリープモードまたはハイバネートモードを有効にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> プリンタボタンのどれかを押しと、プリンタはスリープモードから復帰します。 [スリープ]ボタンまたは電源スイッチを押すと、プリンタはハイバネートモードから復帰します。
4 [停止]ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューを終了して「準備完了」状態に戻ります。 印刷やフォントのダウンロードなど、プリンタの動作を停止します。
5 右向き矢印ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューをスクロールしたり、画面とメニューオプションの間を移動したりできます。 設定やテキストをスクロールします。値が数値のメニューの場合は、矢印ボタンを押したままにして設定をスクロールします。目的の数値が表示されたら、ボタンを放します。
6 [設定]ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューを開きます。 メニューで使用可能な値や設定を表示します。現在適用されている標準設定には、アスタリスク(*)が付いています。 表示された値を新しいユーザー標準設定として保存します。
7 左向き矢印ボタン	<ul style="list-style-type: none"> メニューをスクロールしたり、画面とメニューオプションの間を移動したりできます。 設定やテキストをスクロールします。値が数値のメニューの場合は、矢印ボタンを押したままにして設定をスクロールします。目的の数値が表示されたら、ボタンを放します。
8 [戻る]ボタン	前の画面に戻ります。
9 インジケータランプ	プリンタの状態を示します。

スリープボタンおよびインジケータのランプの色について

プリンタ操作パネルのスリープボタンおよびインジケータのランプの色は、特定のプリンタの状態または状況を示しています。

インジケータランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフまたはハイバネートモードです。
緑で点滅	プリンタは準備中、データ処理中、または印刷中です。
緑に点灯	プリンタの電源は入っていますが、待機中です。
赤で点滅	ユーザーがプリンタに対して何らかの処置を行う必要があります。

スリープボタンのランプ	プリンタの状態
オフ	プリンタはオフ、待機中、または準備完了状態です。
黄色に点灯	プリンタはスリープモードです。
黄色で点滅	プリンタはハイバネートモードに移行中かハイバネートモードから復帰中です。
0.1 秒間の黄色の点滅と 1.9 秒間の消灯をゆっくりと交互に繰り返す	プリンタはハイバネートモードです。

内蔵 Web サーバーを使用する

メモ: この機能は、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できます。

プリンタがネットワーク上にある場合は、内蔵 Web サーバーを使用して以下の機能を利用できます。

- プリンタ操作パネルの仮想画面の表示
- プリンタの消耗品の状況の確認
- 消耗品通知の設定
- プリンタ設定の構成
- ネットワーク設定の構成
- レポートの表示

プリンタで内蔵 Web サーバーにアクセスするには、以下の手順に従います。

1 プリンタの IP アドレスを、以下の手順で入手します。

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。
- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

3 Enter キーを押します。

内蔵 Web サーバーのページが表示されます。

ローカルプリンタ設定ユーティリティの使用

- 1 アプリケーションリストまたは[スタート]メニューからローカルプリンタ設定ユーティリティにアクセスして、プリンタ設定を調整します。
- 2 [アクション]メニューを使って、変更を保存します。

メモ: 設定を他のプリンタに配布するには、設定をコマンドファイルに保存します。

追加のプリンタのセットアップ

内蔵オプションを取り付ける

⚠ 危険！感電の恐れあり： プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

使用可能な内蔵オプション

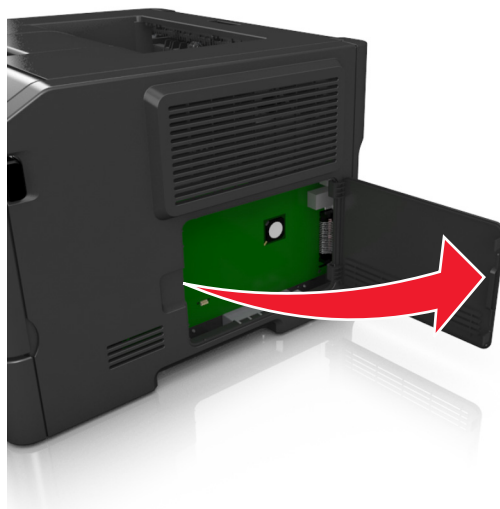
メモ리카ード

- フラッシュメモリ
- フォント

コントローラボードにアクセスする

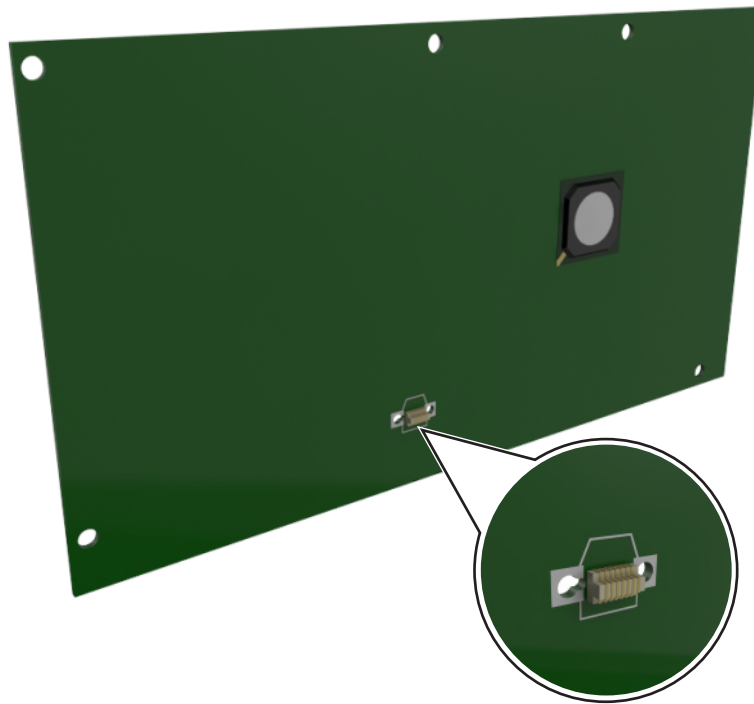
⚠ 危険！感電の恐れあり： プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

- 1 コントローラボードのアクセスタブを開きます。



- 2 メモ리카ードコネクタを確認します。

警告！破損の恐れあり： コントローラボードの電気コンポーネントは、静電気により簡単に損傷します。コントローラボードの電気コンポーネントまたはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面を触ります。



オプションカードを取り付ける

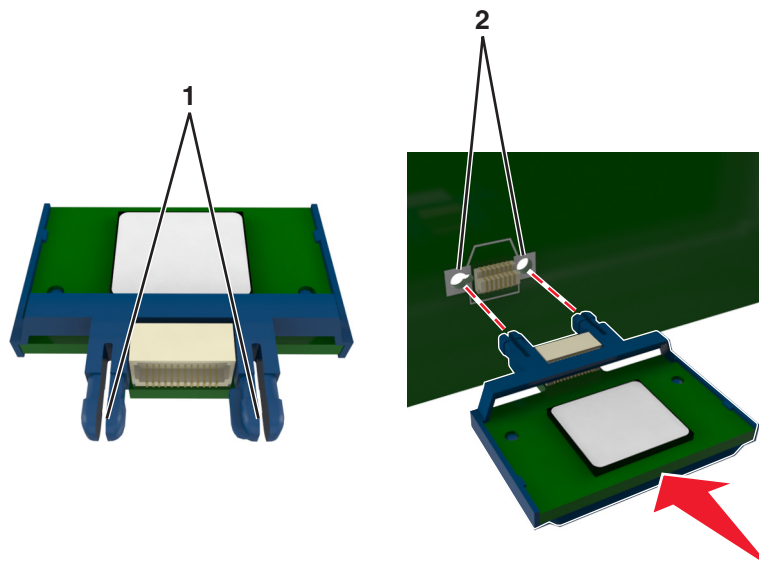
⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設置後にコントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアやメモリデバイスを取り付ける場合、作業を行う前にプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。プリンタに他のデバイスを接続している場合はそれらのデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているコードを抜いてください。

警告！破損の恐れあり：コントローラボードの電子部品は静電気によって破損する恐れがあります。コントローラボードの電子部品またはコネクタに触れる前に、プリンタの金属面に触れてください。

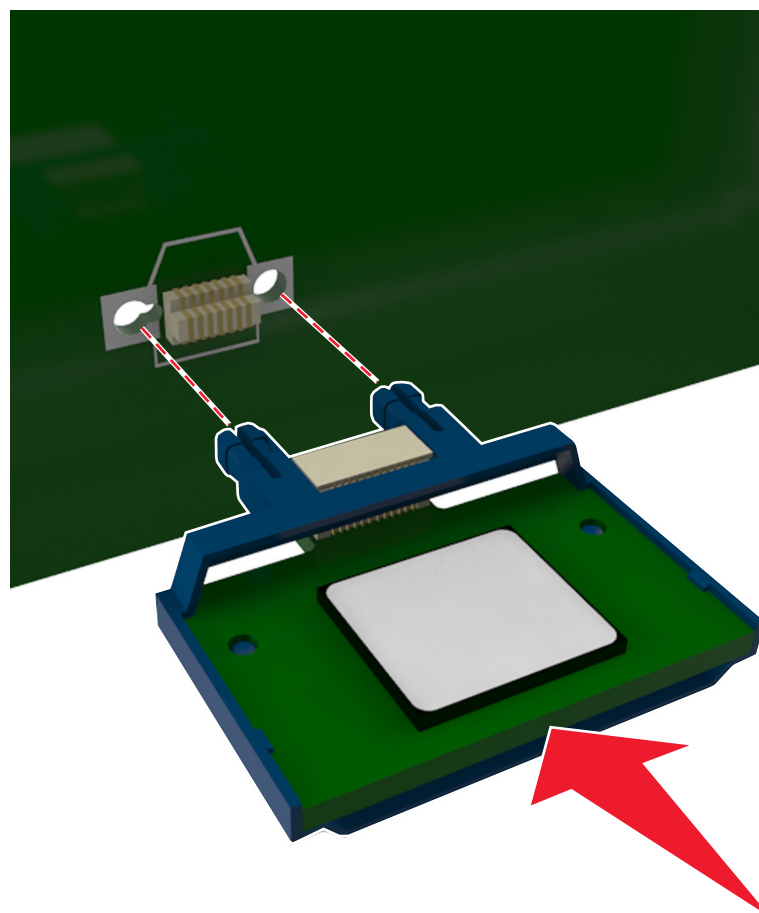
- 1 コントローラボードにアクセスします。
(⇒ [14 ページの「コントローラボードにアクセスする」](#))
- 2 オプションカードを梱包から取り出します。

警告！破損の恐れあり：カードの端にある接点には触れないでください。

3 カードの側面を持ち、カードのプラスチックピン(1)をコントローラボードの穴(2)に合わせます。



4 図に示すようにして、カードをしっかり押し込みます。



警告！ 破損の恐れあり: カードを正しく挿入しないと、カードやコントローラボードを破損する恐れがあります。

メモ: カードのコネクタ全体がコントローラボードに触れ、水平になっている必要があります。

5 コントローラボードのアクセスドアを閉じます。

メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションをインストールした場合、印刷ジョブで使用できるようにするためにプリンタドライバのオプションを手動で追加しなければならない場合があります。(⇒ [20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」](#))

ハードウェアオプションを取り付ける

オプショントレイを取り付ける

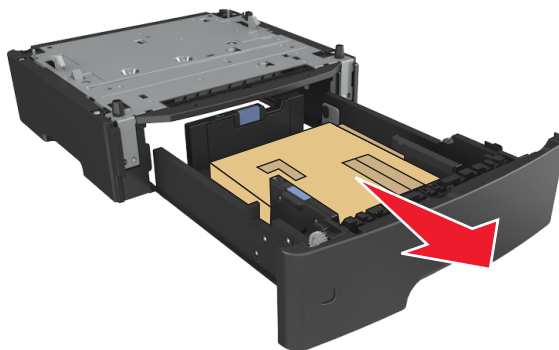
⚠ 危険！感電の恐れあり：プリンタの設定後、コントローラボードにアクセスしたり、オプションのハードウェアまたはメモリデバイスを設置する場合には、作業を進める前に、プリンタの電源を切り、電源コードを抜きます。他のデバイスがプリンタに接続されている場合は、他のデバイスの電源も切り、プリンタに接続しているケーブルを抜きます。

1 プリンタの電源を切り、電源コードをコンセントから抜きます。



2 オプショントレイを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

3 トレイをベースから取り外します。



4 トレイ内部の梱包材を取り除きます。

5 トレイをベースに挿入します。

6 トレイをプリンタの近くに置きます。

7 プリンタをトレイに合わせ、ゆっくりとプリンタを下げます。



8 電源コードをプリンタと正しく接地されたコンセントに接続し、プリンタの電源を入れます。



メモ: プリンタソフトウェアとハードウェアオプションがインストールされたとき、プリンタドライバのオプションを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにしなければならない場合があります。詳細については、[20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」](#)を参照してください。

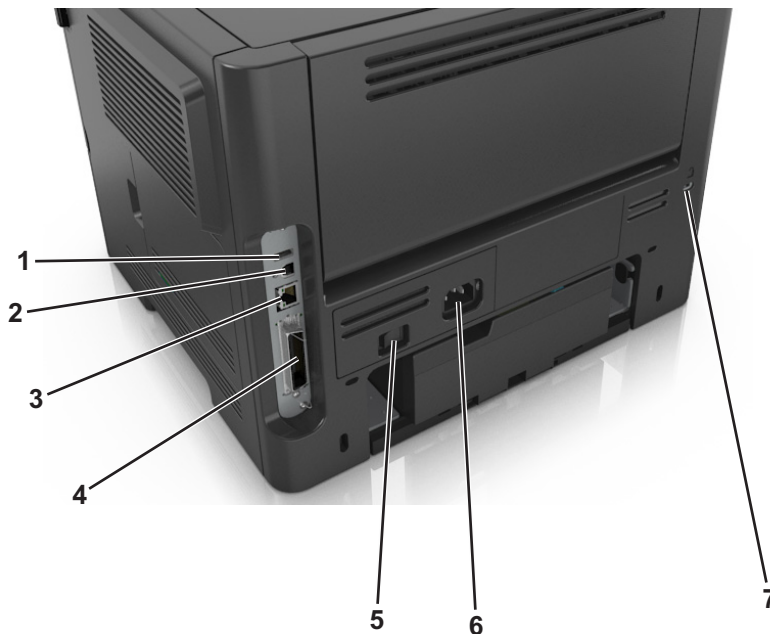
ケーブルを接続する

USB ケーブルまたはパラレルケーブルを使用してプリンタをコンピュータに接続するか、イーサネットケーブルを使用してネットワークに接続します。

以下が一致するようにしてください。

- ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク
- パラレルポートとそれに対応するパラレルケーブル
- Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル

警告！ 破損の恐れあり: 印刷中は、示されている範囲内の USB ケーブル、すべてのネットワークアダプタ、またはプリンタに触れないでください。データの損失や誤動作が発生する可能性があります。



	コンポーネント	目的
1	USB ポート*	オプションのワイヤレスネットワークアダプタを接続します。
2	USB プリンタポート	プリンタをコンピュータに接続します。
3	イーサネットポート*	プリンタをネットワークに接続します。
4	パラレルポート*	プリンタをコンピュータに接続します。
5	電源スイッチ	プリンタの電源のオン/オフを切り替えます。
6	プリンタ電源コードソケット	プリンタを電源コンセントに接続する際に使用します。
7	セキュリティスロット	プリンタの盗難を防止するロックを取り付けます。

*これらのポートは一部のプリンタ機種でのみ使用できます。

プリンタソフトウェアをセットアップする

プリンタを取り付ける

- 1 ソフトウェアのインストーラパッケージを入手します。
- 2 インストーラを実行して、コンピュータ画面の手順に従います。
- 3 Macintosh ユーザーの場合は、プリンタを追加します。

メモ: [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションからプリンタの IP アドレスを取得します。

ローカルプリンタ設定ユーティリティをインストールする

- 1 www.dell.com/support/printers にアクセスして、ソフトウェアをダウンロードします。
- 2 ソフトウェアのインストーラパッケージをダブルクリックします。

- 3 インストールの種類を選択し、[インストール]をクリックします。
- 4 [インストール]をクリックしてインストールを開始します。
- 5 [同意する]をクリックして、ライセンス契約に同意します。
- 6 [続行]をクリックして、コンピュータの画面に表示される手順に従います。

メモ:

- ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用して、すべての印刷ジョブのトナーの濃度、電力節約、用紙サイズの設定を変更できます。印刷ジョブごとにこれらの設定を変更するには、プリンタソフトウェアを使用してください。
- このユーティリティは、一部のプリンタ機種でのみサポートされています。

プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する

Windows の場合

- 1 プリンタのフォルダを開いてお使いのプリンタを選択します。
- 2 プリンタのプロパティを開いて、オプションを追加するか手動でインストールします。
- 3 変更を適用します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動して、[オプションとサプライ] > [ドライバ]の順に選択します。
- 2 インストールされているハードウェアオプションを追加します。
- 3 変更を適用します。

ネットワーク

メモ:

- プリンタをワイヤレスネットワーク上にセットアップする前に、ワイヤレスネットワークアダプタを購入してください。ワイヤレスネットワークアダプタを取り付けるには、アダプタに付属の説明書を参照してください。
- SSID (Service Set Identifier) は、ワイヤレスネットワーク接続に割り当てられた名前です。WEP (Wired Equivalent Privacy)、WPA (Wi-Fi Protected Access)、WPA2、および 802.1X - RADIUS は、ネットワーク上で使用されているセキュリティの種類です。

プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップする準備をする

イーサネットネットワーク接続用にプリンタを設定するには、開始前に以下の情報をまとめておいてください。

メモ: コンピュータとプリンタの IP アドレスが自動で割り当てられる場合は、プリンタのインストールを続けてください。

- プリンタがネットワークで使用する有効で固有の IP アドレス
- ネットワークゲートウェイ

- ネットワークマスク
- プリンタのニックネーム(任意)

メモ: プリンタのニックネームを使うと、ネットワーク上でお使いのプリンタを特定するのが簡単になります。プリンタのニックネームには、既定のものを選択することも、覚えやすい名前を指定することもできます。

プリンタをネットワークへ接続するためのイーサネットケーブルと、実際にネットワークへ接続することができる利用可能なポートが必要です。損傷したケーブルにより発生する問題を防ぐために、なるべく新しいネットワークケーブルを使用してください。

プリンタをワイヤレスネットワーク上にセットアップする準備をする

メモ:

- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられ、正常に動作していることを確認します。
- アクセスポイント(無線ルーター)の電源がオンで正常に動作していることを確認します。

ワイヤレスネットワーク上にプリンタをセットアップする前に、以下の情報を確認しておく必要があります。

- **SSID-SSID** も、ネットワーク名と見なされます。
- **ワイヤレスモード(ネットワークモード)**-インフラモードとアドホックモードのいずれかです。
- **チャンネル(アドホックネットワークの場合)**-標準設定では、インフラネットワークにはチャンネルが[自動]に設定されます。

一部のアドホックネットワークでも、[自動]に設定する必要があります。どちらのチャンネルを選択すべきか不明な場合は、システムサポート担当者に問い合わせてください。

- **[セキュリティの方法]-[セキュリティの方法]**には、以下の3つの基本オプションがあります。
 - WEP キー
ネットワークで複数の WEP キーが使用されている場合、スペースには4つまで入力できます。標準設定の WEP 送信キーを選択して、現在ネットワークで使用している WEP キーを選択します。
または
 - WPA/WPA2 事前共有キー/パスフレーズ
WPA では、暗号化によってセキュリティの層が追加されています。暗号の種類には、AES と TKIP のいずれかを選択できます。ルーターとプリンタで、同じ種類の暗号化を設定する必要があります。そうしないとプリンタがネットワークで通信できなくなります。
 - 802.1X - RADIUS
802.1X ネットワークにプリンタをインストールする場合、以下の情報が必要です。
 - 認証の種類
 - 内部認証の種類
 - 802.1X ユーザー名とパスワード
 - 証明書
 - セキュリティなし
ワイヤレスネットワークでいかなる種類のセキュリティも使用していない場合は、セキュリティ情報がありません。

メモ: 非セキュアのネットワークは使用しないでください。

メモ:

- コンピュータが接続されているネットワークの SSID が不明の場合は、コンピュータのネットワークアダプタ用のワイヤレスユーティリティを起動して、ネットワーク名を確認します。お使いのネットワークの SSID またはセキ

セキュリティ情報が見つからない場合は、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、システムサポート担当者にお問い合わせください。

- ワイヤレスネットワークの WPA/WPA2 事前共有キー/パスフレーズを確認するには、アクセスポイントに付属のマニュアルを参照するか、アクセスポイントに関するホームページを参照するか、システム管理担当者にお問い合わせください。








Wi-Fi Protected Setup (WPS) を使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

プリンタをワイヤレスネットワークに接続する前に、次の点を確認します。

- アクセスポイント(ワイヤレスルーター)が Wi-Fi Protected Setup (WPS) 認証済みまたは WPS 対応であること。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールおよび接続され、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

プッシュボタン構成方法を使用する








- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [ネットワーク/ポート] >  > [ネットワーク [x]] >  > [ネットワーク設定 [x]] >  > [ワイヤレス] >  > [Wi-Fi Protected Setup] >  > [プッシュボタン方式を開始] > 

- 2 プリンタディスプレイの指示に従います。

個人 ID 番号方式(暗証番号)を使用する

- 1 プリンタコントロールパネルから、次のメニューを選択します。

 > [ネットワーク/ポート] >  > [ネットワーク [x]] >  > [ネットワーク設定 [x]] >  > [ワイヤレス] >  > [Wi-Fi Protected Setup] >  > [暗証番号方式を開始] > 

- 2 8 桁の WPS 暗証番号をコピーします。

- 3 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにアクセスポイントの IP アドレスを入力します。

メモ:

- IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

- 4 WPS 設定にアクセスします。詳細については、アクセスポイントに同梱されているマニュアルを参照してください。

- 5 8 桁の暗証番号を入力し、設定を保存します。

プリンタソフトウェアを使用してワイヤレスネットワークにプリンタを接続する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認します。
- プリンタに取り付けられているワイヤレスネットワークアダプタが正しく動作していることを確認します。ワイヤレスネットワークアダプタを取り付ける方法については、アダプタに付属の説明書を参照してください。

Wireless Setup Utility を使用する (Windows のみ)

- 1 プリンタのソフトウェアがインストールされているかどうかを確認します。
- 2 [スタート]メニューで検索コマンドを使って、プリンタのホームの場所を特定します。
- 3 プリンタのホームを開き、[設定] > [Wireless Setup Utility] の順にクリックします。
- 4 コンピュータの画面に表示される手順に従います。

ワイヤレス設定アシスタントを使用する (Macintosh のみ)

ワイヤレス設定アシスタントを使用すると、以下を実行できます。

- プリンタを既存のワイヤレスネットワークに追加するために設定する。
- 既存のアドホックネットワークにプリンタを追加する。
- インストール後にワイヤレス設定を変更する。
- プリンタを他のネットワークコンピュータにインストールする。

ワイヤレス設定アシスタントをインストールする


- 1 Dell のサポート用 Web サイト (www.dell.com/support/printers) を参照します。
- 2 最新のワイヤレス設定アシスタントアプリケーションをダウンロードします。
- 3 ダウンロードしたソフトウェアのインストーラパッケージをダブルクリックします。
- 4 コンピュータの画面に表示される指示に従います。

ワイヤレス設定アシスタントを起動する

メモ:

- プリンタの電源が入っていることを確認します。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタに取り付けられ、正常に動作していることを確認します。

- 1 Finder で、次の順に選択します。
[アプリケーション] > お使いのプリンタフォルダを選択
- 2 [ワイヤレス設定アシスタント] をダブルクリックして、コンピュータの画面に表示される手順に従います。

メモ: アプリケーションの実行中に問題が発生した場合は、 をクリックします。

内蔵 Web サーバーを使用して、プリンタをワイヤレスネットワークに接続する

開始する前に、次の点を確認してください。

- プリンタが一時的にイーサネットネットワークに接続されていること。
- ワイヤレスネットワークアダプタがプリンタにインストールされ、正しく動作していること。詳細については、ワイヤレスネットワークアダプタに同梱されている手順シートを参照してください。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- プリンタコントロールパネルでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 [設定] > [ネットワーク/ポート] > [ワイヤレス]の順にクリックします。

3 設定を修正し、アクセスポイント(ワイヤレスルーター)の設定に合わせます。

メモ: 正しい SSID を入力していることを確認します。

4 [送信]をクリックします。

5 プリンタの電源を切り、イーサネットケーブルを切断します。次に、5 秒以上待機し、プリンタの電源を入れます。

6 プリンタがネットワークに接続しているかどうかを確認するために、ネットワーク設定ページを印刷します。次に、[ネットワークカード [x]]セクションで、状況が[接続済み]かどうかを確認します。




プリンタのセットアップを確認する

メニュー設定ページを印刷する

メニュー設定ページを印刷すると、現在のメニュー設定を調べたり、プリンタオプションが正しく取り付けられているかどうかを確認したりすることができます。

メモ: メニューの設定を変更したことがない場合は、メニュー設定ページにすべての出荷時標準設定が一覧表示されます。メニューから他の設定を選択して保存すると、出荷時標準設定がユーザー標準設定に置き換わります。ユーザー標準設定は、メニューに再度アクセスして別の値を選択し、保存するまで、有効になります。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [レポート] >  > [メニュー設定ページ] > 

ネットワーク設定ページを印刷する

プリンタがネットワークに接続されている場合、ネットワーク接続を確認するにはネットワーク設定ページを印刷します。このページには、ネットワーク印刷の設定に役立つ重要情報も記載されています。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [レポート] >  > [ネットワーク設定ページ] > 

メモ: オプションで内部プリントサーバーが取り付けられている場合は、[ネットワーク [x] 設定ページの印刷]が表示されます。

2 ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。

状態が[未接続]の場合は、LAN ドロップがアクティブでないか、ネットワークケーブルが正しく動作していない可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者に問い合わせしてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。

用紙および専用紙をセットする


用紙および専用紙の選択と取り扱いは、印刷の信頼性に影響する場合があります。詳細については、[95 ページの「紙づまりを防ぐ」](#)および[43 ページの「用紙の保管」](#)を参照してください。

用紙のサイズと種類を設定する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [Paper Menu] (用紙メニュー) >  > [Paper Size/Type] (用紙サイズ/種類) > 

2 [Tray [x] Size] (トレイ < X > のサイズ) または [Tray [x] Type] (トレイ < X > の種類) を選択して、 を押します。

3 用紙のサイズまたは種類の設定を変更して、 を押します。

メモ:

- 標準 250 枚トレイ (トレイ 1)、オプションの 550 枚トレイ (トレイ 2)、および多目的フィーダーの用紙サイズ設定は、[Paper Size] (用紙サイズ) メニューで手動で設定する必要があります。
- トレイ 1 の用紙の種類は、出荷時には [Plain Paper] (普通紙) に設定されています。
- 多目的フィーダーの用紙の種類は、出荷時には [Custom Type 6] (ユーザー定義の種類 6) に設定されています。
- 用紙の種類の設定は、すべてのトレイに対して手動で設定する必要があります。



ユニバーサル用紙設定を構成する

ユニバーサル用紙サイズはユーザー定義の用紙サイズです。これを使用すると、プリンタのメニューで事前に用意されていない用紙サイズに印刷できます。

メモ:






- サポートしているユニバーサルサイズの最大値は 216 x 355.6 mm (8.5 x 14 インチ) です。
- 多目的フィーダーでサポートしているユニバーサルサイズの最小値は 76 x 127 mm (3 x 5 インチ) です。オプショントレイでサポートしているユニバーサルサイズの最小値は 183 x 210 mm (3 x 8.3 インチ) です。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [用紙メニュー] >  > [ユニバーサル設定] >  > [測定単位] >  > 単位を選択 > 

用紙の高さと幅を指定する

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [用紙メニュー] >  > [ユニバーサル設定] >  > [測定単位] >  > 単位を選択 > 

2 [ポートレートの縦の長さ] または [ポートレートの横の長さ] が表示されるまで矢印ボタンを押し、 を押します。

- 3 設定を変更して、**OK** を押します。

標準排紙トレイおよび用紙ストップを使用する

標準排紙トレイには最大 150 枚の 75-g/m² (20 ポンド) の用紙が入ります。印刷済み用紙は下向きに入ります。標準排紙トレイには用紙ストップがあり、たまった用紙が排紙トレイの正面から滑り落ちないようにになっています。

用紙ストップを開くには、フリップが前になるように引っ張ります。



メモ: プリンタを別の場所に移動するときには、用紙ストップを閉じます。

用紙をトレイにセットする

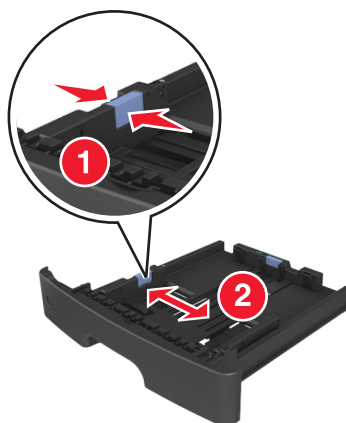
⚠ 危険！ケガの恐れあり: 機器が不安定になる危険性を低減するために、トレイは個別にセットします。他のトレイはすべて、必要になるまで閉じておきます。

- 1 トレイを完全に引き出します。

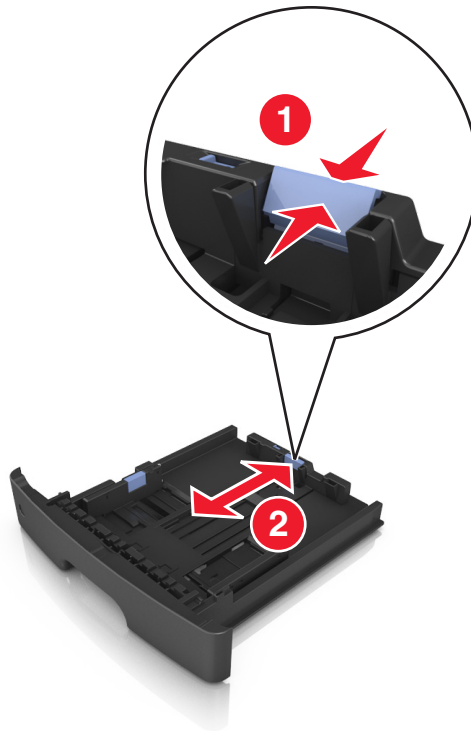
メモ: ジョブを印刷中であるか、プリンタディスプレイに[ビジー]と表示されている場合、トレイを取り外さないでください。このような操作は紙づまりの原因となります。



2 幅ガイドタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。

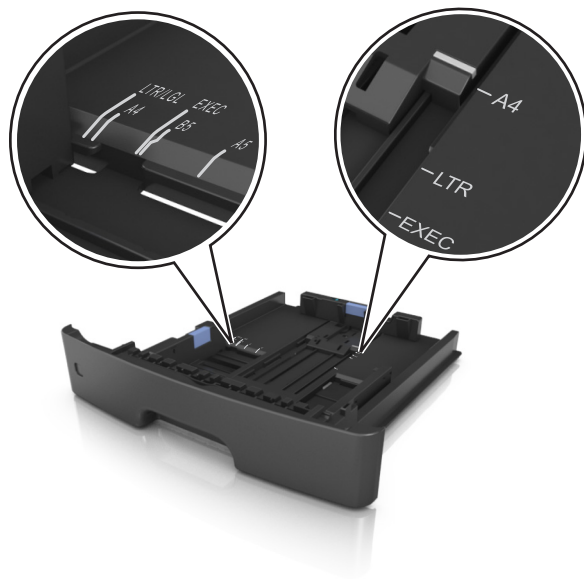


3 長さガイドタブをつまんで、セットしている用紙のサイズに適した位置にスライドさせます。

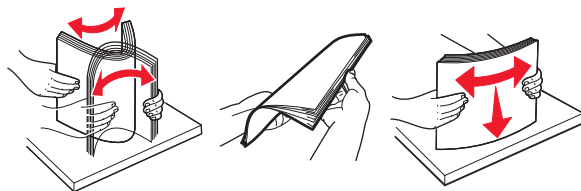


メモ:

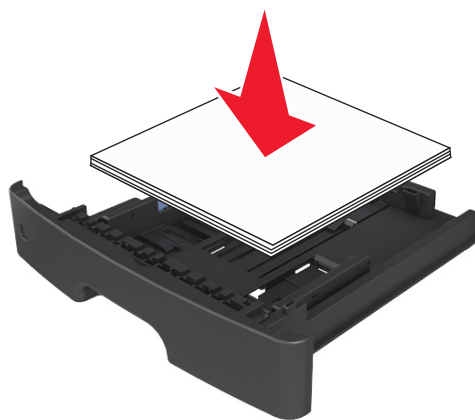
- レターサイズ、リーガルサイズ、または A4 などの用紙をセットする場合は、長さガイドタブをつまんで、用紙の長さに合った位置まで後方へスライドさせます。
- 標準トレイに A6 サイズの用紙をセットする場合は、長さガイドタブをつまんで、トレイの中央の A6 サイズの位置までスライドさせます。
- 幅ガイドおよび長さガイドがトレイ底の用紙サイズインジケータと一致する位置にあることを確認します。



- 4 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。

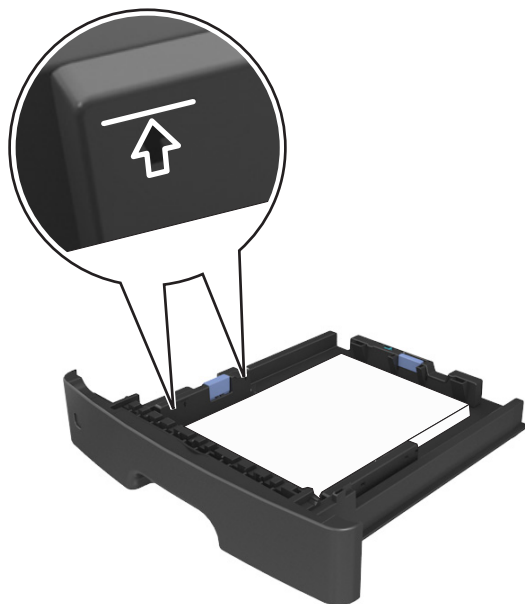


- 5 用紙の束をセットします。

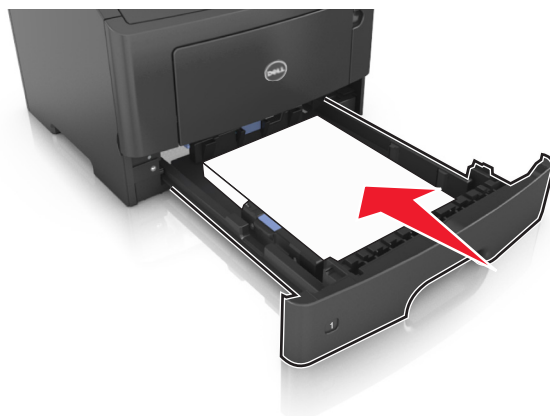


メモ:

- 再生紙またはプレプリント紙を使用する場合は、印刷面を下にしてセットします。
- 穴開き用紙をセットする場合は、上端の穴をトレイの前面に向けてセットします。
- レターヘッド紙は、用紙の上端をトレイの前に向け、レターヘッドのある面を下に向けてセットします。両面印刷する場合は、用紙の下端をトレイの前に向け、レターヘッドのある面を上に向けてセットします。
- 用紙が幅ガイドの横にある給紙上限マークを超えないようにしてください。



6 トレイを挿入します。



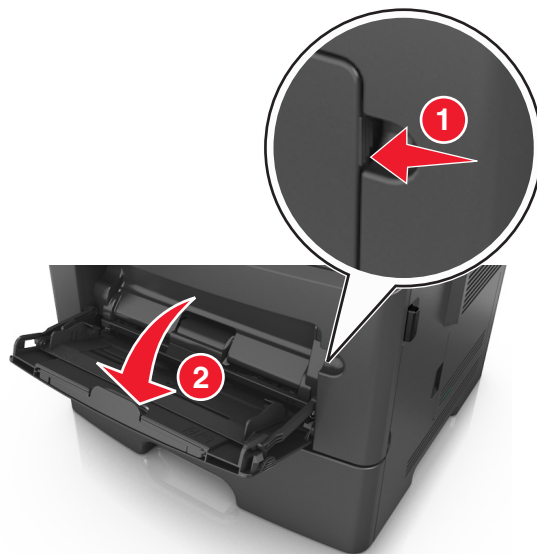
7 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。

メモ: 紙づまりや印刷品質の問題を防ぐために、正しいサイズと種類の用紙を設定します。

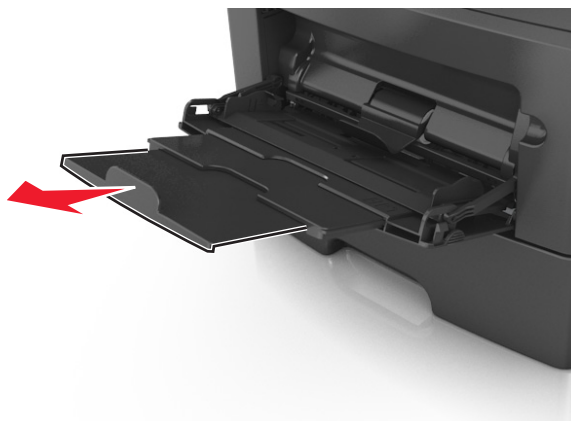
多目的フィーダーに用紙をセットする

カード用紙、OHP フィルム、封筒など異なるサイズや種類の用紙または特殊用紙を印刷するには、多目的フィーダーを使用します。多目的フィーダーを使用して、1 ページの印刷ジョブをレターヘッド紙に印刷することもできます。

1 多目的フィーダーを開きます。



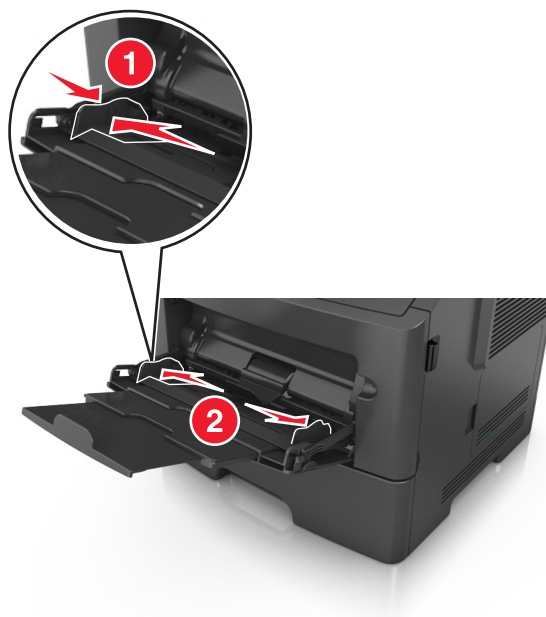
a 多目的フィーダーの拡張ガイドを引き出します。



b 拡張ガイドをゆっくりと引き出して多目的フィーダーを完全に伸ばして開きます。

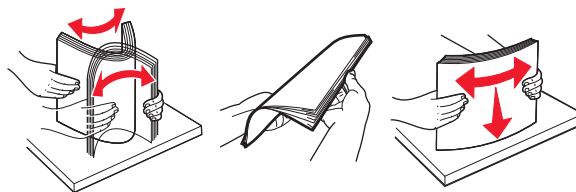


2 左端の幅ガイドのタブをつまんで、セットしている用紙に合わせて移動させます。



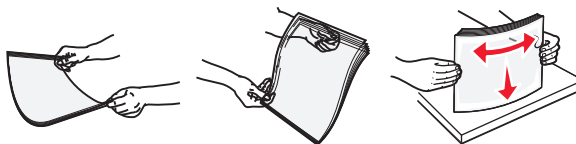
3 セットする用紙または特殊用紙を準備します。

- 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



- OHP フィルムの端を持ちます。OHP フィルムを上下にまげてほぐし、パラパラめくります。平らな面で端を揃えます。

メモ: OHP フィルムの印刷面には触れないようにしてください。OHP フィルムに傷を付けないように注意してください。



- 封筒の束を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。平らな面で端を揃えます。



4 用紙または専用紙をセットします。

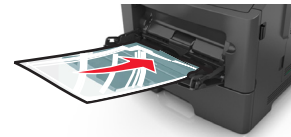
メモ:

- 多目的フィーダーに用紙または専用紙を無理に押し込まないでください。

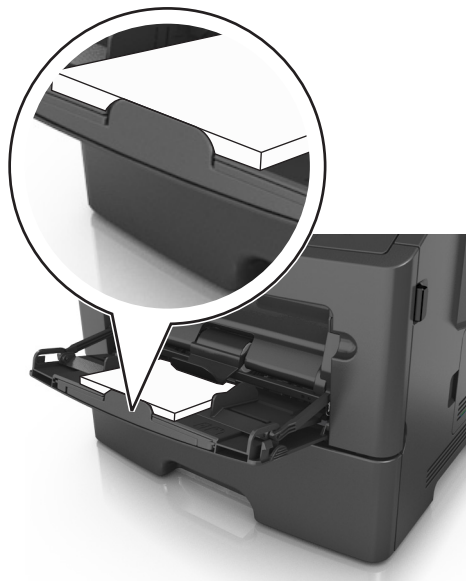
- 用紙または特殊用紙が用紙ガイドの給紙上限マークを超えないようにしてください。用紙を積み重ねすぎると紙づまりを起こすことがあります。



- 用紙、OHP フィルム、またはカード用紙は、推奨される印刷面を上向きにして上端から先にセットします。OHP フィルムのセット方法の詳細については、OHP フィルムの包装に記載されている情報を参照してください。



メモ: A6 サイズの用紙をセットする場合は、多目的フィーダーの拡張ガイドが用紙の端を軽く支えるようにセットして、最後の数枚が正しい場所にとどまるようにしてください。



- レターヘッド紙は、印刷面を上向きにして上端から先にセットします。両面印刷する場合は、レターヘッドのある面を下にして、下端からプリンタに給紙されるようにセットします。



- 封筒は、閉じ蓋側が左下になるようにセットしてください。



警告！破損の恐れあり：切手、留め金、スナップ、窓、つや出し加工された内張り、封かん用口糊の付いた封筒は絶対に使用しないでください。このような封筒を使用すると、プリンタに深刻な損傷が生じる可能性があります。

- 5 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューから、多目的フィーダーにセットした用紙または特殊用紙に合った用紙サイズおよび種類を設定します。

トレイのリンクとリンクの解除

[用紙サイズ]および[用紙の種類]設定がすべてのトレイで同じである場合、それらのトレイはリンクされます。リンクされた1つのトレイが空になると、リンクしている次のトレイから給紙されます。レターヘッド紙や色付き紙など他と異なる用紙には、それぞれ独自のユーザー定義の種類名を割り当てて自動的にリンクされないようにすることをお勧めします。

トレイのリンクとリンクの解除

EWS(内蔵 Web サーバー)を使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。

- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー]をクリックします。

3 トレイの設定を変更して、トレイの用紙のサイズと種類を指定します。

- トレイをリンクするには、トレイの用紙のサイズと種類を他のトレイと一致させます。
- トレイのリンクを解除するには、トレイの用紙のサイズと種類が他のトレイと一致しないようにします。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [用紙]メニューにアクセスします。

メモ: プリンタの操作パネルを使用して、トレイの用紙のサイズと種類を指定することもできます。(⇒ [26 ページの「用紙のサイズと種類を設定する」](#))

警告！破損の恐れあり: トレイにセットされている用紙はプリンタで割り当てられている用紙の種類名と一致している必要があります。フューザーの温度は、指定した用紙の種類によって異なります。印刷に関する問題は設定が適切でない場合に発生することがあります。

カスタム紙種を設定する

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー] > [カスタム紙種]の順にクリックします。

3 カスタムタイプ名を選択し、カスタム紙種を選択します。

メモ: カスタム名の出荷時の用紙の種類はすべて[普通紙]です。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [ユーザー定義]メニューにアクセスします。

カスタム紙種を割り当てる

EWS(内蔵 WEB サーバー)を使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [用紙メニュー]をクリックします。

3 [トレイ構成]セクションで給紙源を選択し、[用紙の種類]列の下でカスタム紙種を選択します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [用紙]メニューにアクセスします。

用紙および専用紙に関するガイド

用紙に関するガイドライン

適切な用紙または専用紙を選択することで印刷の問題を減らすことができます。最適な印刷品質を得るため、用紙や専用紙を大量に購入する前に、サンプルを印刷してみてください。

用紙特性

以下の用紙特性は、印刷の品質と信頼性に影響します。新しい用紙を評価する場合は、これらの特性を考慮してください。

重さ

プリンタのトレイは、重さが 120 g/m² (32 lb) までの縦目のボンド紙を自動的に取り込みます。多目的フィーダーは、重さが 163 g/m² (43 lb) までの縦目のボンド紙を自動的に取り込みます。60g/m² (16lb) より軽い用紙は、適切に取り込むには堅さが足りず、紙づまりの原因となります。最適なパフォーマンスを実現するには、75g/m² (20 lb) の縦目のボンド紙を使用してください。182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ) より小さい用紙の場合は、90 g/m² (24 lb) 以上の重さの用紙をお勧めします。

メモ: 両面印刷では、60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) のボンド紙のみがサポートされています。

カール

カールとは、用紙の先端が丸まる現象のことです。カールが大きすぎると、用紙の取り込み時に問題が発生することがあります。カールは、高温になっているプリンタ内部を用紙が通過した後に発生することがあります。包装されていない用紙を高温、多湿、低温、または乾燥した状態で保管すると、それがトレイ内であっても印刷前に用紙がカールすることがあり、取り込み時の問題となる場合があります。

平滑度

用紙の平滑度は、印刷品質に直接影響します。用紙のきめが粗すぎる場合、トナーが適切に定着しません。用紙が滑らかすぎると、用紙の取り込み時や印刷品質に対して問題となることがあります。必ず 100 ~ 300 シェフィールドポイントの用紙を使用してください。ただし、最高の印刷品質は 150 ~ 250 シェフィールドポイントの平滑度で実現されます。

含水率

用紙に含まれる水分の量は、印刷品質とプリンタの適切な用紙取り込みの両方に影響します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れたままにしておいてください。これにより、用紙が湿度の変化にさらされてパフォーマンスが低下する可能性を最小限に抑えることができます。

印刷時の 24 ~ 48 時間前から、用紙を元の包装に入れたままプリンタと同じ環境に保管してください。保管または輸送環境がプリンタ環境と大きく異なる場合は、時間を数日延ばしてください。厚い用紙の場合も、より長時間の調整が必要になる場合があります。

紙目

紙目とは、用紙に含まれる繊維の方向のことです。紙目には、用紙の縦方向に延びる縦目と用紙の横方向に延びる横目があります。

60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) のボンド紙の場合は、縦目の用紙をお勧めします。

繊維含有率

最高品質のゼログラフィ用紙は、100% の化学処理済みパルプ木材から作られています。この含有率により、用紙の安定度が高まるとともに、用紙の取り込みの問題が減少し、印刷品質が向上します。コットンなどの繊維を含む用紙は、用紙の処理に悪影響を与える恐れがあります。

使用できない用紙

次の種類の用紙は、プリンタで使用しないでください。

- ノーカーボン紙、感圧複写紙 (CCP)、またはカーボン不要 (NCR) 紙とも呼ばれる、コピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識 (OCR) フォームなど、±2.5mm (±0.10 インチ) よりも低い精度で位置合わせする必要があるプレプリント用紙。

場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整して、以下のフォームに正常に印刷できることがあります。

- コーティングされた用紙 (消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、またはカールした用紙
- EN12281:2002 (欧州) に準拠していない再生紙
- 重量が 60g/m² (16 lb) 未満の用紙
- マルチパートフォームまたはドキュメント

用紙を選択する

適切な用紙を使用すると、紙づまりを防ぎ、問題のない印刷を行うことができます。

紙づまりと印刷品質の低下を防ぐには

- 必ず新しく損傷のない用紙を使用する。
- 用紙をセットする前に、用紙の推奨印刷可能面を確認する。通常、この情報は用紙のパッケージに記載されています。
- 手で切った用紙は使用しない。
- 大きさ、種類、重さが異なる用紙を 1 つのトレイにセットしない。これらを混在させると紙づまりが発生します。
- 電子写真印刷用に特に設計されていない限り、コーティングされた用紙を使用しない。

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する

プレプリントフォームとレターヘッド紙を選択する場合は、以下のガイドラインに従ってください。

- 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の重さの縦目用紙を使用する。
- オフセットリトグラフ印刷または写真版印刷処理を使用して印刷されたフォームおよびレターヘッド紙のみ使用する。
- 表面のきめが粗い用紙やざらつきが大きい用紙は避ける。

ゼログラフィコピー機用に設計された耐熱インクを使用して印刷された用紙を使用する。このインクは、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (446°F) までの温度に耐えられる必要があります。トナーの樹脂に影響されないインクを使用してください。酸化状態または石油を主成分としたインクは一般にこれらの要件を満たしています。ラテックス製インクはこれらの要件を満たしていない場合があります。判別できない場合は、用紙の供給元に問い合わせてください。

レターヘッド紙などのプレプリントされた用紙は、溶解したり有毒ガスを放出したりせずに 230°C (381.6°F) までの温度に耐えられる必要があります。

再生紙やその他の事務用紙を使用する

レーザー(電子写真)プリンタ向けに特別に製造された事務用再生紙はプリンタで使用できます。ただし、どのような再生用紙でもスムーズに給紙されるとは断言できません。

再生紙には一般的に次の特性ガイドラインが適用されます。

- 使用後の廃棄物の量(当社は最大 100% の使用後の廃棄物の内容をテストします。)
- 温度および湿度条件(チャンバー試験は世界中の気候をシミュレートしています。)
- 含水率(ビジネス用紙は 4-5% の低い含水率でなければなりません。)
- 耐屈曲性と適切な硬さはプリンタへの最適な給紙を意味します。
- 厚さ(トレイにセットできる用紙の量に影響します)
- 面の粗さ(シェフィールド単位で測定され、印刷の透明度とトナーが用紙に溶ける度合いに影響します)
- 面の摩擦(シートを仕分ける際の容易さを決定します)
- 粒子と形成(用紙の丸まり方に影響し、プリンタ内を移動するときの用紙の動作方法の仕組みにも影響します)
- 明るさと粗さ(外観)

再生紙はかつてないほど改善されていますが、用紙に含まれる再生済み材料の量は異物を制御する度合いに影響します。また、再生紙は環境を配慮した方法で印刷するための良い方法ですが、完全ではありません。多くの場合、着色剤や「糊」などの添加物からインクを取り除き、処理するために必要な電力は、通常用の紙生産よりも炭素排出量を増加させます。ただし、再生紙を使用することで、全体的な資源管理方法を改善できます。

使用できない用紙の例

テスト結果では、次の用紙タイプはレーザープリンタの使用においてリスクとなることが示されています。

- ノーカーボン紙とも呼ばれる、カーボン紙なしでコピーの作成に使用される化学処理済みの用紙
- プリンタを汚染する可能性のある化学薬品を使用したプレプリント用紙
- プリンタフューズの温度の影響を受ける可能性のあるプレプリント用紙
- 光学式文字認識(OCR)フォームなど、 ± 2.3 mm (± 0.9 インチ)よりも高い精度でページの印刷位置を正確に位置合わせする必要があるプレプリント用紙場合によっては、ソフトウェアアプリケーションで位置合わせを調整することで、このようなフォームにも正常に印刷できます。
- コーティングされた用紙(消去可能ボンド)、合成紙、感熱紙
- 縁がぎざぎざな用紙、表面のきめが粗い用紙、ざらつきのある用紙、カールした用紙
- EN12281:2002(欧州試験)に準拠していない再生紙
- 重量が 60 g/m² (16 ポンド)未満の用紙
- マルチパートフォームまたはマルチパートドキュメント

専用紙の使用

カード用紙使用時のヒント

カード用紙とは、重量のある 1 層の特殊用紙です。含水率、厚さ、テクスチャなどのさまざまな特性が印刷品質に大きく影響します。使いたいカード用紙は、大量購入する前にまず試し刷りをしてください。

カード用紙に印刷する場合は、以下の操作を行います。

- [用紙の種類]が[カード用紙]になっていることを確認します。
- [用紙表面粗さ]で適切な設定を選択します。
- プレプリント、ミシン目、折り目は、印刷品質に大きな影響を与えることがあり、紙づまりやその他用紙の取り扱いに関する問題を引き起こす可能性があることに注意します。
- 製造元またはベンダに問い合わせて、カード用紙が危険なガスの放出を伴わずに 240°C (356°F) までの温度に耐えられることを確認します。
- プリンタに汚れが付くような薬品を使用して製造された(印刷済み)カード用紙は、使用しないでください。プレプリントから、半液体または揮発性の成分がプリンタに流れ込んでしまいます。
- 可能な場合は横目のカード用紙を使用してください。

封筒の使用に関するヒント

使用を検討している封筒を大量に購入する前に、その封筒にサンプルを印刷してください。

- レーザープリンタ専用の封筒を使用してください。製造元またはベンダに問い合わせて、封筒が封印、しわ、過度のカーブ、または有毒ガスの放出を伴わずに 230°C (356°F) までの温度に耐えられることを確認してください。
- 90 g/m² (24 lb) ボンド紙または 25% コットン紙でできた封筒を使用すると、最もきれいに印刷できます。重さが 70 g/m² (20 lb) を超える 100% コットン紙の封筒は使用しないでください。
- パッケージが破れていない新しい封筒のみを使用してください。
- パフォーマンスを最適化し、紙づまりを最小限にするため、以下のような封筒は使用しないでください。
 - カーブやねじれが大きい封筒
 - 封筒同士が張り付いているものや、何らかの損傷のある封筒
 - 窓、穴、ミシン目、切り抜き、またはエンボスのある封筒
 - 金属製の留め具、ひも、または折れすじのある封筒
 - かみ合わせのデザインのある封筒
 - 切手が貼付されている封筒
 - 垂れ蓋に封をしたとき、または閉じたときに接着剤がはみ出る封筒
 - 角が折れ曲がった封筒
 - きめの粗い、しわのある、またはすの目仕上げの封筒
- 幅ガイドを調節して、封筒の幅に合わせてください。

メモ: 高い湿度 (60% 以上) と高い印刷温度が組み合わさると、封筒にしわがよったり封がされたりすることがあります。

ラベル用紙使用のヒント

使用を検討しているラベルを大量に購入する前に、そのラベルにサンプルを印刷してください。

メモ: 紙のラベルのみを使用してください。ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

ラベルに印刷する場合

- レーザープリンタ専用のラベルを使用します。製造元またはベンダに以下の点を確認してください。
 - ラベルが、くっついたり、しわがよったり、過度に曲がったり、有害な排気物を出したりせずに 240°C (464°F) まで耐えられるかどうか。
 - ラベルの接着剤、前面シート(印刷用ストック)、表面コーティングが、剥離、端のにじみ、または有毒ガスの放出を伴わずに 172 kPa (25 psi) の圧力に耐えられるかどうか。
- 裏面がつやのある素材でできているラベルは使用しないでください。
- 使いかけのラベル用紙は使用しないでください。一部使用されたラベル用紙(ラベルのない部分があるもの)を使用すると、印刷中にラベルがはがれ、紙づまりの原因となります。また、接着剤でプリンタやカートリッジが汚染され、プリンタやトナーカートリッジの保証対象外となることもあります。
- 接着剤が露出しているラベルは使用しないでください。
- ラベルの端や目打ちの端から 1 mm (0.04 インチ) 以内、およびラベルのダイカット間には印刷しないでください。
- 粘着性の背面が用紙の端からはみ出ないようにしてください。接着剤のゾーンコーティングが、端から少なくとも 1 mm (0.04 インチ) 離れているラベルを使用してください。接着剤によってプリンタが汚染され、保証対象外となることがあります。
- 接着剤のゾーンコーティングが不可能な場合は、リーディングエッジとドライバエッジで 2 mm (0.08 インチ) の細片を取り除き、にじみ出てこない接着剤を使用してください。
- バーコードを印刷する場合は、縦方向に印刷することをお勧めします。

レターヘッド紙の使用に関するヒント

- レーザープリンタ専用のレターヘッド紙を使用してください。
- 大量に購入する前に、使用を検討しているレターヘッド紙を使ってサンプルを印刷してください。
- レターヘッド紙をセットする前に、紙の束をほぐし、扇形に広げてから揃えなおしてくっつかないようにします。
- レターヘッド紙に印刷する場合は、用紙の向きが重要です。レターヘッド紙のセット方法については、以下を参照してください。
 - [27 ページの「用紙をトレイにセットする」](#)
 - [32 ページの「多目的フィーダーに用紙をセットする」](#)

OHP フィルムを使用する上でのヒント

- 使用を検討している OHP フィルムを大量に購入する前に、その OHP フィルムにテストページを印刷します。
- OHP フィルムは、標準トレイまたは多目的フィーダーから給紙します。
- レーザープリンタ用に設計された OHP フィルムを使用します。溶解、退色、ずれ、または有毒ガスの放出を伴わずに 185°C (365°F) までの温度に耐えられる OHP フィルムを使用します。

メモ: [用紙]メニューで[OHP フィルム重さ]を[重い]に設定し、[OHP フィルム粗さ]を[粗い]に設定した場合、OHP フィルムは 195°C (356°F) までの温度で印刷できます。
- 印刷品質に関する問題を防ぐために、OHP フィルムに指紋が付着しないようにします。
- OHP フィルムの束をほぐし、パラパラめくったり、端を揃えたりしてからセットします。

用紙の保管

紙づまりを防いで印刷品質を安定させるため、用紙の保管に関する以下のガイドラインに従ってください。

- 最良の印刷結果を得るため、温度 21°C (70°F)、相対湿度 40% の場所に用紙を保管してください。ほとんどのラベルメーカーは、温度が 18 ~ 24°C (65 ~ 75°F) で、相対湿度が 40 ~ 60% で印刷することを推奨しています。
- 用紙をダンボール箱に入れ、台の上か棚など、床より高い場所で保管してください。
- 梱包された用紙は平らな場所に保管してください。
- 梱包された用紙の上には何も置かないでください。
- プリンタにセットする準備ができたときにのみ、用紙をダンボール箱または包装から取り出します。ダンボール箱と包装は、用紙を清潔で乾燥した平らな状態にしておくのに役立ちます。

サポートされる用紙の大きさ、種類、重さ

厚紙とラベルについては、『Card Stock & Label Guide』（英語版のみ）を参照してください。

サポートされている用紙サイズ

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
A4 210 x 297 mm (8.3 x 11.7 インチ)	✓	✓	✓	✓
A5 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ)	✓	✓	✓	X
A6 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ)	✓	X	✓	X
JIS B5 182 x 257 mm (7.2 x 10.1 インチ)	✓	✓	✓	X
レター 216 x 279 mm (8.5 x 11 インチ)	✓	✓	✓	✓
リーガル 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
エグゼクティブ 184 x 267 mm (7.3 x 10.5 インチ)	✓	✓	✓	X
Oficio (メキシコ) 216 x 340 mm (8.5 x 13.4 インチ)	✓	✓	✓	✓

¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。

² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。

用紙サイズ	標準トレイ	オプションの 250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
フォリオ 216 x 330 mm (8.5 x 13 インチ)	✓	✓	✓	✓
ステートメント 140 x 216 mm (5.5 x 8.5 インチ)	✓	✓	✓	X
ユニバーサル ^{1,2} 76.2 x 127 mm (3 x 5 インチ) 最大 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ)	✓	✓	✓	✓
7 3/4 封筒 (Monarch) 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ)	X	X	✓	X
9 封筒 98 x 225 mm (3.9 x 8.9 インチ)	X	X	✓	X
10 封筒 105 x 241 mm (4.1 x 9.5 インチ)	X	X	✓	X
DL 封筒 110 x 220 mm (4.3 x 8.7 インチ)	X	X	✓	X
C5 封筒 162 x 229 mm (6.4 x 9 インチ)	X	X	✓	X
B5 封筒 176 x 250 mm (6.9 x 9.8 インチ)	X	X	✓	X
その他 封筒 229 x 356 mm (9 x 14 インチ)	X	X	✓	X

¹ サイズがソフトウェアアプリケーションで指定されていない場合、このサイズ設定は 216 x 356 mm (8.5 x 14 インチ) の用紙です。

² ユニバーサルは、用紙サイズが 105 x 148 mm (4.1 x 5.8 インチ) 以上の場合にのみ、標準トレイでサポートされています。ユニバーサルは、用紙サイズが 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 以上の場合にのみ、オプションの 250 または 550 枚トレイでサポートされています。ユニバーサルは、幅が 210 mm (8.3 インチ) 以上、長さが 279 mm (11 インチ) 以上の場合にのみ、両面印刷モードでサポートされています。サポートされている最小のユニバーサルサイズは、多目的フィーダーでのみサポートされています。

対応している用紙の種類と重さ

標準トレイは、重さが 60 ~ 90 g/m² (16 ~ 24 lb) の用紙に対応しています。オプショントレイは、重さが 60 ~ 120 g/m² (16 ~ 32 lb) の用紙に対応しています。多目的フィーダーは、重さが 60 ~ 163 g/m² (16 ~ 43 lb) の用紙に対応しています。

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
普通紙	✓	✓	✓
カード用紙	X	✓	X
OHP フィルム	✓	✓	X

用紙の種類	250 または 550 枚トレイ	多目的フィーダー	両面印刷モード
再生紙	✓	✓	✓
光沢紙	X	X	X
用紙ラベル ¹	✓	✓	X
ビニールラベル	X	X	X
ボンド紙 ²	✓	✓	✓
封筒	X	✓	X
ラフ紙封筒	X	✓	X
レターヘッド紙	✓	✓	✓
プレプリント紙	✓	✓	✓
カラー用紙	✓	✓	✓
軽量紙	✓	✓	✓
重量紙 ²	✓	✓	✓
ラフ紙/コットン紙	✓	✓	X

¹ レーザープリンタ専用の片面のラベル用紙は、臨時的に使用できます。印刷する枚数は、月 20 ページ以下を推奨します。ビニール、薬剤、および両面ラベルはサポートされません。

² 両面印刷モードでは、最大 90 g/m² (24 lb) の重さのボンド紙および重量紙がサポートされています。

印刷する

ドキュメントを印刷する

ドキュメントを印刷する

- 1 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューから、セットした用紙に応じた用紙の種類とサイズを設定します。
- 2 次のように印刷ジョブを送信します。

Windows の場合

- a ドキュメントを開いて、[ファイル] > [印刷]の順にクリックします。
- b [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。
- c 必要に応じて設定を調整します。
- d [OK] > [印刷]の順にクリックします。

Macintosh の場合

- a [ページ設定]ダイアログの設定を変更します。
 - 1 ドキュメントを開いた状態で[ファイル] > [ページ設定]の順に選択します。
 - 2 用紙サイズを選択するか、セットした用紙に合わせてユーザー定義サイズを作成します。
 - 3 [OK]をクリックします。
- b [プリント]ダイアログの設定を変更します。
 - 1 ドキュメントを開いた状態で[ファイル] > [プリント]の順に選択します。
必要に応じて、三角形をクリックしてその他のオプションを表示します。
 - 2 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで、必要に応じて設定を調整します。

メモ: 特殊な種類の用紙に印刷するには、セットした用紙に合わせて用紙の種類を調整するか、適切なトレイまたはフィーダーを選択します。
 - 3 [プリント]をクリックします。

トナーの濃度を調整する

EWS(内蔵 Web サーバー)を使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [印刷設定] > [印刷品質メニュー] > [トナーの濃度]の順にクリックします。

3 トナーの濃度設定を調整します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合


お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用してトナー濃度の設定を調整します。

プリンタの操作パネルを使用する場合

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [印刷設定] >  > [印刷品質メニュー] >  > [トナーの濃度] > 

2 トナーの濃度を調整します。

3  を押します。

携帯デバイスから印刷する


AirPrint を使用して携帯デバイスから印刷する

AirPrint™ は、iPad®(全モデル)、iPhone®(3GS 以降)、または iPod touch®(第 3 世代以降)から AirPrint 対応プリンタに直接送信して印刷できるモバイル印刷アプリケーションです。AirPrint 対応プリンタは、iOS の最新バージョンが実行されている携帯デバイスに対応して動作します。

メモ: プリンタと携帯デバイスが同じワイヤレスネットワークを共有していることを確認します。携帯デバイスのワイヤレス設定を構成するための詳細については、携帯デバイスに付属しているドキュメントを参照してください。

1 携帯デバイスのホーム画面で、アプリケーションを起動します。

メモ: iBook、Mail、Photos、Safari、および一部の App Store アプリケーションなどの Apple アプリケーションから、どのコンテンツでも印刷できます。

2 印刷する項目を選択して、 をタップします。

3 [Print] (印刷)をタップし、プリンタを選択します。

4 目的の印刷オプションを設定し、[Print] (印刷)をタップします。

Dell Mobile Print を使用して携帯デバイスから印刷する

Dell Mobile Print を使用して、Android(OS 2.1 以降)搭載の携帯デバイスからお使いのプリンタに直接出力できます。


メモ:

- プリンタと携帯デバイスが同じワイヤレスネットワークを共有していることを確認します。

- ワイヤレス設定を構成するための詳細については、携帯デバイスに付属しているドキュメントを参照してください。

1 Google Play から Dell Mobile Print アプリケーションをダウンロードします。



2 携帯デバイスのホーム画面から  をタップします。

3 印刷する項目を選択します。

項目は、サポートされているアプリケーション(カレンダー、コンタクト、ギャラリー、Google Docs、GMail、インターネット、メッセージング、Word、Excel、PowerPoint、および PDF)から選択できます。

4 [印刷プレビュー]ダイアログで、必要に応じて印刷およびプリンタのオプションを設定します。

メモ: お使いのプリンタが一覧にない場合は、プリンタと携帯デバイス両方のネットワーク設定をチェックし、両方が同じワイヤレスネットワークを共有していることを確認します。

5 [Print](印刷)をタップします。

情報ページを印刷する

情報ページの印刷の詳細については [24 ページの「メニュー設定ページを印刷する」](#)および [25 ページの「ネットワーク設定ページを印刷する」](#)を参照してください。

フォントのサンプルリストを印刷する

プリンタの操作パネルから、次のいずれかの手順で移動します。

 > [レポート] >  > [フォント一覧を印刷] >  > [PCL フォント] > 

または

 > [レポート] >  > [フォント一覧を印刷] >  > [PostScript フォント] > 

印刷ジョブを取り消す

プリンタの操作パネルから印刷ジョブをキャンセルする

プリンタの操作パネルで、 >  ボタンを押します。

コンピュータから印刷ジョブをキャンセルする

Windows の場合

- 1 プリンタのフォルダを開いてプリンタを選択します。
- 2 プリントキューからキャンセルするジョブを選択して削除します。

Macintosh の場合

- 1 アップルメニューの[システム環境設定]からお使いのプリンタに移動します。
- 2 プリントキューからキャンセルするジョブを選択して削除します。

プリンタのメニューについて

メニュー一覧

用紙メニュー	レポート	ネットワーク/ポート ³
標準設定給紙源	メニュー設定ページ	アクティブ NIC
用紙サイズ/種類	デバイス統計	標準ネットワーク ²
多目的フィーダー設定	ネットワーク設定ページ ¹	レポート
代替サイズ	プロファイル一覧	ネットワークカード
用紙表面粗さ	フォント一覧を印刷	TCP/IP
用紙重さ	ファイルディレクトリを印刷	IPv6
用紙セット	資産レポート	ワイヤレス
ユーザー定義の種類		AppleTalk
ユニバーサル設定		標準 USB
		SMTP 設定

セキュリティ

セキュリティ監査ログ
日時の設定

設定

全般的な設定
印刷設定

¹ プリンタの設定に応じて、このメニュー項目は[ネットワーク設定ページ]または[ネットワーク [x] 設定ページ]として表示されます。

² プリンタの設定に応じて、このメニュー項目は[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]として表示されます。

³ このメニューの項目は、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ表示されます。

[用紙]メニュー

標準設定給紙源メニュー

項目	目的
標準設定給紙源 トレイ [x] 多目的フィーダー 手差し用紙 手差し封筒	すべての印刷ジョブで使用する標準設定の給紙源を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[トレイ 1] (標準トレイ)です。 メニュー設定に[多目的フィーダー]を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[トレイ]に設定します。 同じサイズと種類の用紙を2つのトレイにセットし、トレイの設定を同じにすると、これらのトレイは自動的にリンクされます。一方のトレイが空になると、リンクされているトレイを使用して印刷ジョブが継続されます。

[用紙サイズ/種類]メニュー

項目	目的
トレイ [x] サイズ A4 A5 A6 JIS-B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル	各トレイにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。 • 同じサイズと種類の用紙を2つのトレイにセットし、トレイの設定を同じにすると、これらのトレイは自動的にリンクされます。一方のトレイが空になると、リンクされているトレイを使用して印刷ジョブが続行されます。 • A6 サイズの用紙はトレイ 1 および多目的フィーダーでのみサポートされます。
トレイ [x] の種類 普通紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 ユーザー定義の種類 [x]	各トレイにセットした用紙の種類を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • トレイ 1 の出荷時標準設定の用紙の種類は[通紙]です。その他のすべてのトレイの出荷時標準設定の用紙の種類は[ユーザー定義の種類 [x]]です。 • ユーザーが定義した名前がある場合は、[ユーザー定義の種類 [x]]の代わりにその名前が表示されます。 • このメニューを使用して、トレイの自動リンクを設定します。
多目的フィーダーサイズ A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio(メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他の封筒	多目的フィーダーにセットした用紙のサイズを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。 • メニューに多目的フィーダーサイズを表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[カセット]に設定します。 • 多目的フィーダーでは、用紙のサイズが自動で検知されません。用紙サイズの値を必ず設定します。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

項目	目的
<p>多目的フィーダーの種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通紙 カード用紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 封筒 ラフ紙封筒 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 ユーザー定義の種類 [x] 	<p>多目的フィーダーにセットした用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[ユーザー定義 種類[x]]です。 • メニューに多目的フィーダーの種類を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[カセット]に設定します。
<p>手差し用紙サイズ</p> <ul style="list-style-type: none"> A4 A5 A6 JIS B5 レター リーガル エグゼクティブ Oficio (メキシコ) フォリオ ステートメント ユニバーサル 	<p>手差しでセットする用紙のサイズを指定します。</p> <p>メモ: 米国の出荷時標準設定は[レター]です。米国以外の出荷時標準設定は[A4]です。</p>
<p>手差し用紙の種類</p> <ul style="list-style-type: none"> 普通紙 カード用紙 OHP フィルム 再生紙 ラベル ボンド紙 レターヘッド紙 プレプリント紙 色付き紙 軽量紙 重量紙 ラフ紙/コットン紙 ユーザー定義の種類 [x] 	<p>手差しでセットする用紙の種類を指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[普通紙]です。 • メニューに手差し用紙の種類を表示するには、[用紙]メニューで、[多目的フィーダー設定]を[手差し]に設定します。
<p>メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。</p>	

項目	目的
手差し封筒サイズ 7 3/4 封筒 9 封筒 10 封筒 DL 封筒 C5 封筒 B5 封筒 その他の封筒	手差しでセットする封筒のサイズを指定します。 メモ: 米国の出荷時標準設定は[10 封筒]です。米国以外の出荷時標準設定は[DL 封筒]です。
手差し封筒の種類 封筒 ラフ紙封筒 ユーザー定義の種類 [x]	手差しでセットする封筒の種類を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[封筒]です。
メモ: このメニューには、取り付けられているトレイとフィーダーのみが表示されます。	

多目的フィーダー設定メニュー

項目	目的
多目的フィーダー設定 トレイ 手差し 第一候補	多目的フィーダーが給紙源として選択される条件を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[トレイ]です。[トレイ]では、多目的フィーダーが標準の給紙源として設定されます。 • [手差し]では、多目的フィーダーは手差し給紙の印刷ジョブ専用設定に設定されます。 • [第一候補]では、設定に関係なく、多目的フィーダーが第一の給紙源として設定されます。

代替サイズメニュー

項目	目的
代替サイズ オフ ステートメント/A5 レター/A4 一覧のすべて	要求したサイズ of 用紙を使用できない場合に代替で使用する用紙のサイズを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[一覧のすべて]です。使用可能な代替がすべて許可されます。 • [オフ]に設定した場合は、サイズの代替を使用できません。 • サイズの代替を設定すると、[用紙を変更]を表示せずに印刷ジョブを続けることができます。

用紙表面粗さメニュー

項目	目的
普通紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした普通紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
カード用紙の表面粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカード用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[普通]です。 このオプションは、カード用紙がサポートされている場合のみ表示されます。
OHP フィルムの粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした OHP フィルムの相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
再生紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした再生紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラベル紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたラベル紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ボンド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたボンド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[粗い]です。
封筒の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙封筒の粗さ 粗い	セットした封筒の相対的な粗さを指定します。
レターヘッド紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたレターヘッド紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
プレプリント紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたプレプリント紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
カラー用紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカラー用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
軽量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
重量紙の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットした用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラフ紙/コットン紙の粗さ 粗い	セットしたコットン紙の相対的な粗さを指定します。
カスタムタイプ [x]の粗さ 滑らか 普通 粗い	セットしたカスタムタイプ用紙の相対的な粗さを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[普通]です。 • これらのオプションは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ表示されます。

[用紙重さ]メニュー

項目	目的
普通紙の重さ 軽い 普通 重い	セットした普通紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
カード用紙重さ 軽い 普通 重い	セットしたカード用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
OHP フィルムの重さ 軽い 普通 重い	セットした OHP フィルムの相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
再生紙の重さ 軽い 普通 重い	セットした再生紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ラベル紙の重さ 軽い 普通 重い	セットしたラベル紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
ボンド紙の重さ 軽い 普通 重い	セットしたボンド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
封筒の重さ 軽い 普通 重い	セットした封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。

項目	目的
ラフ紙封筒の重さ 軽い 普通 重い	セットしたラフ紙封筒の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
レターヘッド紙の重さ 軽い 普通 重い	セットしたレターヘッド紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
プレプリント紙の重さ 軽い 普通 重い	セットしたプレプリント紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
色付き紙の重さ 軽い 普通 重い	セットした色付き紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[普通]です。
軽量紙の重さ 軽い	セットした用紙重さが軽いことを指定します。
重量紙の重さ 重い	セットした用紙重さが重いことを指定します。
コットン紙/ラフ紙の重さ 軽い 普通 重い	セットしたコットン紙またはラフ紙の相対的な重さを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[重い]です。
ユーザー定義の [x] 重さ 軽い 普通 重い	セットしたユーザー定義用紙の相対的な重さを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[普通]です。 • これらのオプションは、ユーザー定義の種類がサポートされている場合のみ表示されます。

用紙セットメニュー

項目	目的
再生紙セット 両面印刷 オフ	[再生紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
ボンド紙セット 両面印刷 オフ	[ボンド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 • [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 • すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。 	

項目	目的
レターヘッド紙セット 両面印刷 オフ	[レターヘッド紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
プレプリント紙セット 両面印刷 オフ	[プレプリント紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カラー用紙セット 両面印刷 オフ	[カラー用紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
軽量紙セット 両面印刷 オフ	[軽量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
重量紙セット 両面印刷 オフ	[重量紙]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。
カスタムタイプ [x]セット 両面印刷 オフ	[カスタムタイプ [x]が用紙の種類に指定されているすべての印刷ジョブに対して、両面印刷を指定して設定します。 メモ: [カスタムタイプ[x]セットは、カスタムタイプの種類がサポートされている場合のみ選択できます。
メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [両面印刷]では、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで片面印刷を選択しない場合のすべての印刷ジョブについて、両面印刷が標準設定になります。 • [両面印刷]を選択すると、すべての印刷ジョブ(片面印刷も含む)が両面印刷ユニットに送られます。 • すべてのメニューで、出荷時標準設定は[オフ]です。 	

カスタム紙種メニュー

使用	目的
カスタムタイプ [x] 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	用紙または特殊用紙タイプを、[カスタムタイプ [x]]名、または内蔵 Web サーバーまたはローカルプリンタ設定ユーティリティで作成されたユーザー定義のカスタム名に関連付けます。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 工場出荷時は、カスタムタイプ[x] は[普通紙]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて特殊用紙タイプがサポートされている必要があります。
再生紙 用紙 カード用紙 OHP フィルム ラフ/コットン紙 ラベル 封筒	他のメニューにて[再生紙]が選択されたときに使用する用紙タイプを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 工場出荷時は[オフ]に設定されています。 • 指定したカスタム用紙タイプで印刷するには、選択されているトレイまたはフィーダにて[再生紙]タイプがサポートされている必要があります。

ユニバーサル設定メニュー

項目	目的
測定単位 インチ mm	測定単位を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時標準設定は[インチ]です。 • 米国以外の出荷時標準設定は[mm]です。
縦長の横の長さ 3 ~ 8.5 インチ 76 ~ 216 mm	縦長の横の長さを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 • 米国の出荷時標準設定は[8.5 8.5 インチ]です。横の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 • 米国以外の出荷時標準設定は[216 mm]です。横の長さは 1 mm 単位で増減できます。
縦長の縦の長さ 3 ~ 14.17 インチ 76 ~ 360 mm	縦長の縦の長さを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • この長さが上限を超える場合は、プリンタで使用可能な最大長が使用されます。 • 米国の出荷時標準設定は[14 インチ]です。縦の長さは 0.01 インチ単位で増減できます。 • 米国以外の出荷時標準設定は[356 mm]です。縦の長さは 1 mm 単位で増減できます。
給紙方向 短辺 長辺	用紙のセット方向が決まっていない場合に、給紙方向を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[短辺]です。 • [長辺]は、トレイでサポートされる最大幅よりも用紙の最大長辺が短い場合のみ表示されます。

[レポート]メニュー

[レポート]メニュー

項目	目的
メニュー設定ページ	トレイにセットされている用紙、搭載メモリ、総ページカウント、アラーム設定、時間切れ設定、プリンタ操作パネルの言語、TCP/IP アドレス、消耗品の状況、ネットワーク接続の状況などの各種情報のレポートを印刷します。
デバイス統計	プリンタの統計情報(消耗品情報や印刷したページの詳細など)に関するレポートを印刷します。
ネットワーク設定ページ	ネットワークプリンタ設定(TCP/IP アドレス情報など)に関するレポートを印刷します。 メモ: このメニュー項目は、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ表示されます。
プロファイル一覧	プリンタに保存されているプロファイルの一覧を印刷します。 メモ: このメニュー項目は LDSS が有効化されている場合のみ表示されます。
フォント一覧を印刷 PCL フォント PostScript フォント	現在プリンタに設定されているプリンタ言語で使用できるすべてのフォントに関するレポートを印刷します。 メモ: PCL エミュレーションの一覧と PostScript エミュレーションの一覧を別々に印刷できます。

項目	目的
ファイルディレクトリを印刷	<p>オプションのフラッシュメモリカードに保存されているリソースの一覧を印刷します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ジョブバッファサイズ]を 100% に設定する必要があります。 • オプションのフラッシュメモリが適切に取り付けられて正常に動作していることを確認します。 • このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
資産レポート	シリアル番号や機種名などのプリンタ資産情報を含むレポートを印刷します。

[ネットワーク/ポート]メニュー

このセクションのメニューは、ネットワークプリンタ、またはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ表示されます。

アクティブ NIC メニュー

項目	目的
アクティブ NIC 自動 (使用可能なネットワークカードのリスト)	<p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[自動]です。 • このメニュー項目は、オプションのネットワークカードが取り付けられている場合のみ表示されます。

[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]メニュー

メモ: このメニューにはアクティブなポートのみが表示されます。非アクティブなポートはすべて省略されます。

項目	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	<p>印刷ジョブによって PCL エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PCL エミュレーションに切り替わるように設定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[オン]です。 • [PCL SmartSwitch]が無効な場合、プリンタは受信データを検査せず、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch オン オフ	<p>印刷ジョブによって PS エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PS エミュレーションに切り替わるように設定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[オン]です。 • [PS SmartSwitch]が無効な場合、プリンタは受信データを検査せず、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。

項目	目的
NPA モード オフ 自動	NPA プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信を行うのに必要な特別な処理を実行するようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[自動]です。 プリンタの操作パネルでこの設定を変更してメニューを終了すると、プリンタが再起動し、メニュー項目が更新されます。
ネットワークバッファ 無効 自動 3KB ~ (許容最大サイズ)	ネットワーク入力バッファのサイズを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[自動]です。 値は 1 KB 単位で変更できます。 設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存]が[オン]と[オフ]のどちらに設定されているかによって異なります。 [ネットワークバッファ]の最大サイズを増加させるには、パラレル、シリアル、USB の各バッファを無効にするかサイズを縮小します。 プリンタの操作パネルでこの設定を変更してメニューを終了すると、プリンタが再起動し、メニュー項目が更新されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh バイナリ形式の PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[自動]です。 [オフ]に設定すると、標準プロトコルを使用して印刷ジョブをフィルタリングします。 [オン]に設定すると、RAW バイナリの PostScript 印刷ジョブを処理します。

レポートメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [レポート]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [レポート]

項目	目的
設定ページを印刷	ネットワークプリンタ設定(TCP/IP アドレスなど)に関するレポートを印刷します。

ネットワークカードメニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [ネットワークカード]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ネットワークカード]

項目	目的
カードの状況を表示 接続中 未接続	ネットワークカードの接続状況を表示できます。
カード速度を表示	アクティブなネットワークカードの速度が表示されます。

項目	目的
ネットワークアドレス UAA LAA	ネットワークアドレスが表示されます。
ジョブタイムアウト 0 ~ 255 秒	ネットワークの印刷ジョブがキャンセルされるまでの時間(秒)を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[90]秒です。 設定が[0]の場合、タイムアウトが無効になります。 [1]~[9]の値を選択した場合、[10]が設定として保存されます。

[TCP/IP]メニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [TCP/IP]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [TCP/IP]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できません。

項目	目的
ホスト名を設定	ホスト名を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> この設定は、EWS(内蔵 WEB サーバー)からのみ変更できます。 ホスト名の文字数は 15 文字までで、使用できるのは US-ASCII、英数字、ハイフンです。
IP アドレス	現在の TCP/IP アドレスを表示または変更できます。 メモ: IP アドレスを手動で設定すると、[DHCP を有効化]および[自動 IP を有効化]設定は[オフ]に設定されます。また、BOOTP および RARP をサポートするシステムでは[BOOTP を有効化]および[RARP を有効化]が[オフ]に設定されます。
ネットマスク	現在の TCP/IP ネットマスクを表示または変更できます。
ゲートウェイ	現在の TCP/IP ゲートウェイを表示または変更できます。
DHCP を有効化 オン オフ	DHCP アドレスおよびパラメータ割り当てを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
自動 IP を有効化 はい いいえ	ゼロ構成ネットワーク設定を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
FTP/TFTP を有効化 はい いいえ	内蔵 FTP サーバーを有効化し、ファイル転送プロトコルを使用してファイルをプリンタに送信できるようにします。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
HTTP サーバーを有効化 はい いいえ	EWS(内蔵 WEB サーバー)を有効化します。有効になっている場合、Web ブラウザを使用してリモートでプリンタを監視および管理できます。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
WINS サーバーアドレス	現在の WINS サーバーアドレスを表示または変更できます。

項目	目的
DDNS を有効化 はい いいえ	現在の DDNS 設定を表示または変更できます。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
mDNS を有効化 はい いいえ	現在の mDNS 設定を表示または変更できます。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
DNS サーバーアドレス	現在の DNS サーバーアドレスを表示または変更できます。
バックアップ DNS サーバーアドレス	バックアップ DNS サーバーアドレスを表示または変更できます。
バックアップ DNS サーバーアドレス 2	
バックアップ DNS サーバーアドレス 3	
HTTPS を有効化 はい いいえ	現在の HTTPS 設定を表示または変更できます。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。

[IPv6]メニュー

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [IPv6]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [IPv6]

メモ: このメニューは、ネットワークプリンタまたはプリントサーバーに接続されているプリンタの場合のみ使用できません。

項目	目的
IPv6 を有効化 オン オフ	プリンタで IPv6 (Internet Protocol Version 6) を有効にします。 IPv6 は IP アドレスの生成に大きな数字を使用します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
自動構成設定 オン オフ	ルーターから送信される自動 IPv6 アドレス構成エントリをネットワークアダプタで受信するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
ホスト名を設定*	ホスト名を設定します。 メモ: ホスト名の文字数は 15 文字までで、使用できるのは US-ASCII、英数字、ハイフンだけです。
アドレスを表示*	現在の IPv6 アドレスを表示します。
ルーターアドレスを表示*	現在のルーターアドレスを表示します。
DHCPv6 を有効化 オン オフ	プリンタで DHCPv6 を有効にします。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。

*これらの設定は、EWS(内蔵 Web サーバー) からのみ変更できます。

[ワイヤレス]メニュー

メモ: このメニューは、ワイヤレスネットワークに接続されているプリンタまたはワイヤレスネットワークアダプタ搭載のプリンタモデルにのみ表示されます。

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク [x]] > [ネットワーク [x] 設定] > [ワイヤレス]

項目	目的
ネットワークモード インフラストラクチャ アドホック	ネットワークモードを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[アドホック]です。このモードでは、プリンタとコンピュータの間で直接ワイヤレスネットワークが設定されます。 • [インフラストラクチャ]では、プリンタはアクセスポイントを使ってネットワークにアクセスします。
互換性 802.11b/g 802.11b/g/n	ワイヤレスネットワークのワイヤレス規格を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[802.11b/g/n]です。
Choose Network(ネットワークを選択)	プリンタで使用可能なネットワークを選択できます。
信号品質を表示	ワイヤレス接続の品質を表示します。
セキュリティモードを表示	ワイヤレスネットワークの暗号化方式を表示します。

AppleTalk メニュー

メモ: このメニューは、有線ネットワークに接続されているプリンタ機種、または、オプションのネットワークカードが取り付けられている場合のみ使用できます。

メニューにアクセスするには、以下のいずれかの順に選択します。

- [ネットワーク/ポート] > [標準ネットワーク] > [標準ネットワーク設定] > [AppleTalk]
- [ネットワーク/ポート] > [ネットワーク設定 [x]] > [AppleTalk]

項目	目的
有効化 はい いいえ	AppleTalk サポートを有効または無効にします。 メモ: 出荷時標準設定は[はい]です。
名前を表示	割り当てられた AppleTalk 名を表示します。 メモ: 名前を変更できるのは、EWS(内蔵 WEB サーバー) からだけです。
アドレスを表示	割り当てられた AppleTalk アドレスを表示します。 メモ: アドレスを変更できるのは、EWS(内蔵 WEB サーバー)からだけです。
ゾーンを設定 (ネットワークで使用可能なゾーンの一覧)	ネットワークで使用可能な AppleTalk ゾーンの一覧を指定します。 メモ: 出荷時には[ネットワークのデフォルトゾーン]に設定されています。標準ゾーンが存在しない場合は、アスタリスク(*) マークの付いたゾーンが標準設定です。

[標準 USB]メニュー

項目	目的
PCL SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PCL エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PCL エミュレーションに切り替わるように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[オン]です。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データをチェックしません。[PS SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PostScript エミュレーションを使用します。[PS SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
PS SmartSwitch オン オフ	USB ポート経由で受信した印刷ジョブによって PS エミュレーションが要求される場合、標準のプリンタ言語に関係なく、プリンタが自動的に PS エミュレーションに切り替わるように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[オン]です。 [オフ]に設定すると、プリンタは受信データをチェックしません。[PCL SmartSwitch]が[オン]に設定されている場合、プリンタは PCL エミュレーションを使用します。[PCL SmartSwitch]が[オフ]に設定されている場合、[セットアップ]メニューで指定した標準のプリンタ言語を使用します。
NPA モード オン オフ 自動	NPA プロトコルで定義されている規則に従って、双方向通信を行うのに必要な特別な処理を実行するようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[自動]です。[自動]では、プリンタはデータをチェックして形式を特定し、それに従ってデータを処理します。 プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。
USB バッファ 無効 自動 3KB ~ (許容最大サイズ)	USB 入力バッファのサイズを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[自動]です。 [無効]に設定すると、ジョブバッファがオフになります。 USB バッファサイズの値は、1 KB 単位で変更できます。 設定可能な最大サイズは、プリンタのメモリ容量、他のリンクバッファのサイズ、[リソース保存]が[オン]と[オフ]のどちらに設定されているかによって異なります。 [USB バッファ]の最大サイズを増加させるには、パラレル、シリアル、ネットワークの各バッファを無効にするかサイズを減らします。 プリンタの操作パネルでこの設定を変更すると、プリンタが自動的に再起動します。メニュー項目が更新されます。
Mac バイナリ PS オン オフ 自動	Macintosh バイナリ形式の PostScript 印刷ジョブを処理するようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[自動]です。 [オン]に設定すると、RAW バイナリの PostScript 印刷ジョブを処理します。 [オフ]に設定すると、標準プロトコルを使用して印刷ジョブをフィルタリングします。
ENA アドレス YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットワークアドレス情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。

項目	目的
ENA ネットマスク YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのネットマスク情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。
ENA ゲートウェイ YYY.YYY.YYY.YYY	外付けプリントサーバーのゲートウェイ情報を設定します。 メモ: このメニューは、プリンタが USB ポート経由で外付けプリントサーバーに接続されている場合にのみ使用できます。

SMTP 設定メニュー

項目	目的
プライマリ SMTP ゲートウェイ プライマリ SMTP ゲートウェイ ポート	SMTP サーバーゲートウェイとポートの情報を指定します。 メモ: 標準設定の SMTP ゲートウェイポートは「25」です。
セカンダリ SMTP ゲートウェイ セカンダリ SMTP ゲートウェイ ポート	
SMTP タイムアウト 5-30	
返信アドレス	プリンタによって送信される E メール返信アドレスを、最大 128 文字で指定します。
SSL を使用 無効 交渉 必須	SMTP サーバーに接続したときのセキュリティを高めるために SSL を使用するようプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[無効]です。 [交渉]設定を使用すると、SSL を使用するかどうかを SMTP サーバーが判断します。
SMTP サーバーの認証 認証不要 ログイン/プレーン CRAM-MD5 Digest-MD5 NTLM Kerberos 5	印刷する権限に必要なユーザー認証の種類を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[認証不要]です。
デバイスによって送信される E メール なし デバイスの SMTP 証明書 を使用	SMTP サーバーへの接続時に使用する資格証明書を指定します。SMTP サーバーによっては、E メールを送信するのに資格証明書が必要となる場合があります。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [デバイスから送信される E メール]には出荷時標準設定はありません。 [デバイスユーザー ID]と[デバイスパスワード]は、[デバイスの SMTP 証明書を使用]が選択されている場合に SMTP サーバーへのログインに使用します。
デバイスユーザー ID	
デバイスパスワード	

[セキュリティ]メニュー

[セキュリティ監査ログ]メニュー

項目	目的
ログをエクスポート	承認されたユーザーが監査ログをエクスポートできます。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> プリンタの操作パネルから監査ログをエクスポートするには、プリンタにフラッシュメモリを接続します。 EWS(内蔵 Web サーバー) から監査ログをダウンロードして、コンピュータに保存することもできます。
ログを削除 今すぐ削除 削除しない	監査ログを削除するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[今すぐ削除]です。
ログを構成 監査を有効化 はい いいえ リモート Syslog を有効化 いいえ はい リモート Syslog 機能 0-23 ログ記録するイベントの重大度 0-7	監査ログを作成する方法と、作成するかどうかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> [監査を有効化]では、イベントをセキュリティ監査ログおよびリモート Syslog に記録するかどうかを指定します。出荷時標準設定は[いいえ]です。 [リモート Syslog を有効化]では、ログをリモートサーバーに送信するかどうかを指定します。出荷時標準設定は[いいえ]です。 [リモート Syslog 機能]では、リモート Syslog サーバーにログを送信するために使用する値を指定します。出荷時標準設定は[4]です。 セキュリティ監査ログを有効にすると、各イベントの重要度の値が記録されます。出荷時標準設定は[4]です。

日付/時刻を設定メニュー

項目	目的
現在の日付/時刻	プリンタの現在の日時設定を表示します。 メモ: 日時は YYYY-MM-DD HH:MM の形式で設定します。
日付/時刻の手動設定 (日時を入力)	日時を入力します。 メモ: このメニューを使用して日時を設定すると、[NTP を有効化]は自動的に[オフ]に設定されます。
タイムゾーン (タイムゾーンのリスト)	タイムゾーンを選択します。 メモ: 出荷時標準設定は[GMT]です。
DST を自動的に順守 オン オフ	プリンタの[時間帯]設定に関連付けられている該当する夏時間(DST)の開始時期と終了時期をプリンタで使用するよう設定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オン]です。
NTP を有効化 オン オフ	ネットワーク上のデバイスの時計を同期する、ネットワークタイムプロトコルを有効化します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[オン]です。 日時を手動で設定すると、[NTP を有効化]は自動的に[オフ]に設定されます。

[設定]メニュー

一般設定メニュー

使用	目的
表示言語 英語 フランス語 ドイツ語 イタリア語 スペイン語 デンマーク語 ノルウェー語 オランダ語 スウェーデン語 ポルトガル語 フィンランド語 ロシア語 ポーランド語 ギリシャ語 ハンガリー語 トルコ語 チェコ語 簡体中国語 繁体中国語 韓国語 日本語	ディスプレイに表示されるテキストの言語を設定します。 メモ: プリンタによっては利用できない言語があります。このような言語を表示するには、特殊なハードウェアを設置しなければならない場合があります。
消耗品の推定を表示 推定を表示 推定を表示しない	操作パネル、内蔵 Web サーバー、メニュー設定、デバイス統計レポートに消耗品の寿命を表示します。
エコモード オフ 電力 電力/用紙 用紙	電力、用紙、特殊用紙の使用量を最小にします。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。これを選択すると、プリンタが工場出荷時の設定にリセットされます。 [電力]を選択すると、プリンタの消費電力が最小になります。 [電力/用紙]を選択すると、プリンタの消費電力および用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。 [用紙]を選択すると、印刷ジョブに必要な用紙/特殊用紙の使用量が最小になります。
静音モード オフ オン	プリンタの騒音を最小にします。 メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。

使用	目的
初期設定を実行 はい いいえ	セットアップウィザードを実行します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は[はい]に設定されています。 国または地域の選択画面にて[終了]を選択してセットアップウィザードを終了すると、標準設定が[いいえ]になります。
用紙サイズ 米国 メートル法	用紙サイズの測定方法を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は[米国]に設定されています。 用紙サイズの初期設定は、初期設定ウィザードで選択した国や地域によって決まります。
時間切れ スリープモード 無効 1 ~ 120 分	プリンタがジョブの印刷後に省電力状態になるまでの待機時間を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は 30 分に設定されています。 [無効]は、[省電力]が[オフ]に設定されている場合にのみ表示されます。 [省電力]が[オフ]に設定されている場合、最大 240 分まで設定できるようになりました。 タイムアウト時間を短くすると電力をより多く節約できますが、ウォームアップにより多くの時間がかかります。 プリンタを常に使用する場合は、タイムアウト時間を長くしてください。タイムアウト時間を長くすると、ほとんどの状況において最低限のウォームアップ時間で印刷することができます。
時間切れ ディスプレイオフで印刷 ディスプレイオフで印刷を許可 印刷時に画面オン	ディスプレイがオフの間にジョブを印刷します。 メモ: 工場出荷時は[印刷時に画面オン]に設定されています。
時間切れ ハイバネートタイムアウト 無効 1 時間 2 時間 3 時間 6 時間 1 日 2 日 3 日 1 週間 2 週間 1 か月	プリンタがハイバネートモードに入るまでの待機時間を設定します。 メモ: 工場出荷時は[3 日]に設定されています。
時間切れ 接続時にハイバネートタイムアウト ハイバネート ハイバネートしない	アクティブなイーサネット接続が存在する場合でも、プリンタをハイバネートモードにしません。 メモ: 出荷時の設定は、[ハイバネートしない]です。

使用	目的
時間切れ 画面タイムアウト 15 ~ 300 秒	プリンタが[準備完了]状態に戻るまでの待機時間(秒)を設定します。 メモ: 工場出荷時は 30 秒に設定されています。
時間切れ 印刷タイムアウト 無効 1 ~ 255 秒	残りの印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが印刷ジョブ終了メッセージの受信を待つ時間を秒で指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 工場出荷時は 90 秒に設定されています。 • タイムアウト時間が経過すると、プリンタは途中まで印刷したページを最後まで印刷し、印刷待ちの新たな印刷ジョブがあるかどうかをチェックします。 • [印刷タイムアウト]の設定は、PCL エミュレーションを使用しているときのみ有効です。この設定は、PostScript エミュレーションによる印刷ジョブには適用されません。
時間切れ データ待ち時間 無効 15 ~ 65535 秒	印刷ジョブをキャンセルする前に、プリンタが次のデータを待つ時間を秒で指定します。 メモ: 工場出荷時は 40 秒に設定されています。
エラー回復 自動再起動 アイドル時に再起動 常に再起動 再起動しない 最大自動再起動 1 ~ 20	エラー発生時にプリンタを再起動するように設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • [自動再起動]の工場出荷時設定は、[常に再起動]です。 • [最大自動再起動]の工場出荷時設定は 2 になっています。 • 自動再起動が特定の時間内に設定された回数実行された場合、再起動を停止し、エラーが表示されます。
印刷回復 自動続行 無効 5 ~ 255 秒	一定時間内に問題が解決されなかった場合に、オフライン状態から自動的に復帰して印刷を再開します。 メモ: 工場出荷時は[無効]に設定されています。

使用	目的
<p>印刷回復 紙づまり回復 オン オフ 自動</p> <p>印刷回復 紙づまりアシスト オン オフ</p> <p>印刷回復 ページ保護 オフ オン</p>	<p>紙づまりが発生したページを再印刷するかどうかを指定します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は[自動]に設定されています。この設定では、印刷ジョブを保留するのに必要なメモリが他の印刷ジョブで必要とならない場合に限り、紙づまりが発生したページが再印刷されます。 [オン]を選択すると、紙づまりが発生したページが常に再印刷されます。 [オフ]を選択すると、紙づまりが発生したページは再印刷されません。 <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は[オン]に設定されています。この設定では、つまったページを取り除いた後、プリンタは自動で空白ページまたは一部印刷されたページを標準排紙トレイに排出します。 [オフ]の場合、紙づまりする可能性のあるすべての場所から、すべてのページを取り除く必要があります。 <p>別の方法では印刷されなかった可能性があるページを正常に印刷します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時は[オフ]に設定されています。この設定では、ページ全体を印刷するのに十分なメモリがない場合、ページが途中まで印刷されます。 [オン]を選択した場合、ページ全体が処理されて、そのページが完全に印刷されます。
<p>[スリープ]ボタンを押す 何もしない スリープ ハイバネート</p>	<p>アイドル状態にて[スリープ]ボタンが押されたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。</p> <p>メモ: 工場出荷時は[スリープ]に設定されています。</p>
<p>[スリープ]ボタンを押し続ける 何もしない スリープ ハイバネート</p>	<p>アイドル状態にて[スリープ]ボタンが押し続けられたとき、プリンタがどのように動作するかを設定します。</p> <p>メモ: 工場出荷時は[何もしない]に設定されています。</p>
<p>工場出荷時設定 復元しない 復元</p>	<p>プリンタの工場出荷時設定を使用します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 工場出荷時設定は、[復元しない]です。この設定では、ユーザー定義設定を保持します。 [復元]を選択すると、[ネットワーク/ポート]メニュー設定を除くすべてのプリンタ設定が工場出荷時設定になります。RAMに保存されているダウンロード物はすべて削除されます。フラッシュメモリに保存されているダウンロードデータは影響を受けません。
<p>カスタムホームメッセージ オフ IP アドレス ホスト名 担当者名 設置場所 ゼロ構成名 ユーザ定義テキスト 1</p>	<p>プリンタの状態の代替表示として表示されるユーザー定義のホームメッセージを選択します。</p> <p>メモ: 工場出荷時は[オフ]に設定されています。</p>

印刷設定

セットアップメニュー

項目	目的
プリンタ言語 PCL PS	標準のプリンタ言語を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は PCL エミュレーションです。 PostScript エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PostScript インタープリタを使用します。 PCL エミュレーションでは、印刷ジョブの処理に PCL インタープリタを使用します。 あるプリンタ言語を標準設定として設定しても、ソフトウェアプログラムから別のプリンタ言語を使用する印刷ジョブを送信できます。
印刷領域 標準 用紙全体	論理的および物理的な印刷可能領域を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[標準]です。[標準]設定で定義される印刷可能領域外にデータを印刷しようとする時、イメージが境界でクリッピングされます。 [用紙全体]設定では、イメージを[標準]設定で定義される印刷可能領域外まで移動することができます。この設定は、PCL 5 インタープリタを使用して印刷する場合のみ効果があります。PCL XL または PostScript インタープリタを使用して印刷する場合は、効果がありません。
ダウンロード先 RAM フラッシュ	ダウンロード物の保存先を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[RAM]です。ダウンロード物の RAM への保存は一時的な保存です。 ダウンロード物をフラッシュメモリに保存するということは、恒久的な記憶媒体に格納するということです。プリンタの電源を切っても、ダウンロード物はフラッシュメモリに残ります。 このメニュー項目は、オプションのフラッシュメモリが取り付けられている場合のみ表示されます。
リソース保存 オン オフ	プリンタの使用可能なメモリ容量を超えるメモリを必要とする印刷ジョブを受信した場合の、RAM に保存されているフォントやマクロなどの一時的なダウンロード物の処理方法を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[オフ]です。[オフ]に設定すると、メモリが必要になるまでダウンロード物が保持されます。印刷ジョブを処理するためにダウンロード物は削除されます。 [オン]に設定すると、言語変更時やプリンタリセット時にもダウンロード物が保持されます。メモリが不足すると、「メモリがいっぱいです [38]」が表示されます。ただし、ダウンロード物は削除されません。

仕上げメニュー

項目	目的
面(両面印刷) 片面 両面	すべての印刷ジョブの標準設定として両面印刷を使用するかどうかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[片面]です。 ソフトウェアプログラムから両面印刷を設定するには、次の手順に従います。 Windows の場合 : <ol style="list-style-type: none"> [ファイル] > [印刷]の順にクリックします。 [プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。 Macintosh の場合 : <ol style="list-style-type: none"> [ファイル] > [プリント]を選択します。 [プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整します。
両面印刷の綴じ方 長辺 短辺	両面印刷ページの綴じ方と印刷方法を定義します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[長辺]です。[長辺]綴じの場合、ページは用紙の長い辺(縦向きの場合は左、横向きの場合は上)で綴じます。 [短辺綴じ]の場合、ページは用紙の短い辺(縦向きの場合は上、横向きの場合は左)で綴じます。
部数 1-999	各印刷ジョブの標準設定の部数を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[1]です。
空白ページ 印刷しない 印刷する	印刷ジョブに空白ページを挿入するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[印刷しない]です。
丁合印刷 (1,1,1) (2,2,2) (1,2,3) (1,2,3)	複数部を印刷する場合に、印刷ジョブのページをページ順に積み重ねます。 メモ: 出荷時標準設定は[(1,2,3) (1,2,3)]です。
セパレータ紙 オフ 各部の間 各ジョブの間 各ページの間	セパレータ紙を挿入するかどうかを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[オフ]です。 [各部の間]は、[丁合印刷]が[(1,1,1) (2,2,2)]に設定されている場合に印刷ジョブの各部の間に白紙を挿入します。[丁合印刷]が[(1,2,3) (1,2,3)]に設定されている場合、2 ページ目の束の後、3 ページ目の束の後のように、印刷した各ページの束の間に空白ページを挿入します。 [各ジョブの間]は、印刷ジョブの間に白紙を挿入します。 [各ページの間]は、印刷ジョブの各ページの間に白紙を挿入します。この設定は、OHP フィルムに印刷する場合や、ドキュメントに空白ページを挿入する場合に便利です。
セパレータ紙給紙源 トレイ [X] 多目的フィーダー	セパレータ紙をセットする給紙源を指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[トレイ 1] (標準トレイ)です。

項目	目的
用紙の節約 オフ 2-Up 3-Up 4-Up 6-Up 9-Up 12-Up 16-Up	複数のページを 1 枚の用紙の片面に印刷します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[オフ]です。 選択した数字が、用紙の片面に印刷するページ画像の数になります。
N アップ配列 横方向(左から) 横方向(右から) 縦方向(右から) 縦方向(左から)	[用紙の節約]を使用する場合に、複数のページ画像の配置方法を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[横方向(左から)]です。 配置方法は、ページ像の数およびページ像の向きが縦向きか横向きかによって異なります。
N アップ方向 自動 横長 縦長	複数ページのドキュメントを印刷する用紙の向きを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[自動]です。縦か横かはプリンタによって選択されます。
N アップ枠 なし ソリッド(塗りつぶし)	用紙の節約を使用する場合に枠線を印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[なし]です。

印刷品質メニュー

項目	目的
印刷解像度 300 dpi 600 dpi 1200 dpi 1200 イメージ品質 2400 イメージ品質	印刷結果の解像度を 1 インチ当りのドット数(dpi)で指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[600 dpi]です。
ピクセルブースト オフ フォント 横方向 縦方向 双方向 孤立	特定領域のピクセル数を増やして鮮明度を高めることで、画像を縦または横方向に拡大したり、フォントを見やすくしたりできます。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
トナーの濃さ 1-10	印刷結果の濃淡を調整します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[8]です。 小さい数を選択するほど、トナーを節約できます。

項目	目的
細かい線を強調 オン オフ	<p>意匠図、地図、電気回路図、フローチャートなどのファイルに適した印刷モードを有効にします。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 出荷時標準設定は[オフ]です。 このオプションはプリンタソフトウェアから設定できます。Windows の場合は、[ファイル] > [印刷]の順にクリックし、[プロパティ]、[設定]、[オプション]、または[セットアップ]をクリックします。Macintosh の場合は、[ファイル] > [プリント]と選択し、[プリント]ダイアログおよびポップアップメニューで設定を調整してください。 内蔵 Web サーバーを使用してこのオプションを設定するには、ネットワークプリンタの IP アドレスを Web ブラウザのアドレスフィールドに入力します。
グレー補正 自動 オフ	<p>イメージに適用されるコントラスト補正を自動的に調整します。</p> <p>メモ: 出荷時標準設定は[自動]です。</p>
明るさ -6 ~ 6	<p>印刷結果の明暗を調整します。印刷結果を明るくするほど、トナーを節約できます。</p> <p>メモ: 出荷時標準設定は[0]です。</p>
コントラスト 0-5	<p>印刷結果のコントラストを調整します。</p> <p>メモ: 出荷時標準設定は[0]です。</p>

[Utilities] (ユーティリティ)メニュー

項目	目的
Format Flash (フラッシュのフォーマット) Yes(はい) No(いいえ)	<p>フラッシュメモリをフォーマットします。</p> <p>警告！ 破損の恐れあり: フラッシュメモリをフォーマット中は、プリンタの電源を切らないでください。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> フラッシュメモリとは、プリンタに取り付けられたフラッシュメモリカードのことです。 [Yes] (はい)を選択すると、フラッシュメモリに保存されているデータはすべて削除されます。 [No] (いいえ)を選択すると、フォーマット操作はキャンセルされます。 オプションのフラッシュメモリカードは、絶対に読み取り/書き込み保護または書き込み保護しないでください。 このメニュー項目は、正常なフラッシュメモリカードが取り付けられている場合のみ表示されます。
Hex Trace (HEXトレース)	<p>印刷ジョブで発生した問題の原因を特定するために使用します。</p> <p>メモ:</p> <ul style="list-style-type: none"> 有効にした場合、プリンタに送信されたすべてのデータが、16 進数と文字表現で印刷され、制御コードは実行されません。 HEX トレースモードを終了または無効化するには、プリンタの電源を切るかリセットします。
Coverage Estimator (印刷比率の推定) Off(オフ) On(オン)	<p>1 ページに使用されるトナーの着色面率の推定値を計算します。推定値は、各印刷ジョブの最後に別のページに印刷されます。</p> <p>メモ: 出荷時標準設定は[Off] (オフ)です。</p>

XPS メニュー

項目	目的
エラーページ印刷 オフ オン	XML マークアップエラーを含め、エラーに関する情報を含むページを印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。

[PostScript]メニュー

項目	目的
PS エラーを印刷 オン オフ	PostScript エラーを含むページを印刷します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
PS スタートアップモード オン オフ	SysStart ファイルを無効化します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。
フォント優先順位 常駐 フラッシュ	フォントの検索順序を設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[常駐]です。 • このメニュー項目は、フォーマット済みフラッシュメモ리카ードがプリンタに取り付けられ、正しく機能している場合にのみ表示されます。 • フラッシュメモ리카ードが読み取り/書き込み保護、書き込み保護、またはパスワード保護になっていないことを確認します。 • [ジョブバッファサイズ]は 100% に設定しないでください。

[PCL エミュレーション]メニュー

項目	目的
フォントソース 常駐 ダウンロード フラッシュ すべて	[フォント名]メニュー項目で使用されるフォントセットを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[常駐]です。RAM にダウンロードされた出荷時の標準フォントセットが表示されます。 • [ダウンロード]では、RAM にダウンロードされたすべてのフォントが表示されます。 • [フラッシュ]では、その該当オプションに内蔵されているすべてのフォントが表示されます。オプションのフラッシュメモ리카ードは適切にフォーマットする必要があります。また、読み取り/書き込み保護、書き込み保護、パスワード保護にできません。 • [すべて]では、各オプションで使用できるフォントがすべて表示されます。
フォント名 Courier 10	特定のフォントと、そのフォントが保存されているオプションを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[Courier 10]です。[Courier 10]は、フォント名、フォント ID、プリンタ内の保存場所を示しています。フォントソースの略称は、「R」が常駐フォント、「F」がフラッシュメモリに保存されているフォント、「D」がダウンロードしたフォントを示します。

項目	目的
シンボルセット 10U PC-8 12U PC-850	各フォント名のシンボルセットを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時標準設定は[10U PC-8]です。米国以外の出荷時標準設定は[12U PC-850]です。 • シンボルセットは、英数字、句読点、特殊記号のセットです。シンボルセットにより、さまざまな言語や科学文献で使用される数学記号などの特殊なコンテンツがサポートされます。サポートされているシンボルセットのみ表示されます。
PCL Emulation Settings (PCL エミュレーション設定) ポイントサイズ 1.00-1008.00	スケーラブルな印刷フォントのポイントサイズを変更します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[12]です。 • ポイントサイズとは、フォントの文字の高さのことです。1 ポイントは約 0.3556 mm (0.014 インチ) です。 • ポイントサイズは 0.25 ポイント単位で増減できます。
PCL エミュレーション設定 ピッチ 0.08-100	スケーラブルな等幅フォントのフォントピッチを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[10]です。 • ピッチとは、1 インチ当りの固定スペースの文字の数 (cpi) のことです。 • ピッチは 0.01 cpi 単位で増減できます。 • スケーラブルでない等幅フォントの場合、ピッチが画面に表示されますが、変更できません。
PCL エミュレーション設定 方向 縦 (ポートレート) 横 (ランドスケープ)	ページ上のテキストおよびグラフィックスの向きを指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[縦 (ポートレート)]です。[縦 (ポートレート)]では、ページの短辺に平行な方向にテキストとグラフィックスが印刷されます。 • [横 (ランドスケープ)]では、ページの長辺に平行な方向にテキストとグラフィックスが印刷されます。
PCL エミュレーション設定 1 ページ当りの行数 1-255	各ページに印刷する行数を指定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 米国の出荷時標準設定は[60]です。米国以外の出荷時標準設定は[64]です。 • プリンタは、[1 ページ当りの行数]、[用紙サイズ]、[方向]の設定に基づいて、行間のスペースを決定します。[用紙サイズ]と[方向]を選択してから、[1 ページ当りの行数]を設定してください。
PCL エミュレーション設定 A4 サイズの幅 198 mm 203 mm	A4 サイズの用紙に印刷するようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は[198 mm]です。 • [203 mm]に設定すると、10 ピッチの文字を 80 個印刷できるページ幅になります。
PCL エミュレーション設定 LF 後に自動 CR オン オフ	プリンタで、ラインフィード (LF) 制御コマンドの後にキャリッジリターン (CR) を自動的に実行するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は[オフ]です。

項目	目的
PCL エミュレーション設定 CR 後に自動 LF オン オフ	プリンタで、キャリッジリターン (CR) の後にラインフィード (LF) 制御コマンドを自動的に実行するかどうかを指定します。 メモ: 出荷時標準設定は [オフ] です。
トレイ番号再割り当て 多目的フィーダー割り当て オフ なし 0-199 トレイ割り当て [X] オフ なし 0-199 手差し用紙割り当て オフ なし 0-199 手差し封筒割り当て オフ なし 0-199	トレイとフィーダーの給紙源割り当てが異なるプリンタソフトウェアまたはプログラムで動作するようにプリンタを設定します。 メモ: <ul style="list-style-type: none"> • 出荷時標準設定は [オフ] です。 • 何も選択できません。この項目が表示されるのは、この項目が PCL 5 インタープリタで選択されている場合だけです。[なし] では、用紙フィーダー選択コマンドが無視されます。 • 0 ~ 199 では、ユーザー定義の設定を割り当てることができます。
トレイ番号再割り当て 出荷時標準設定の表示 多目的フィーダー標準設定 = 8 トレイ 1 標準設定 = 1 トレイ 1 標準設定 = 4 トレイ 1 標準設定 = 5 トレイ 1 標準設定 = 20 トレイ 1 標準設定 = 21 封筒標準設定 = 6 手差し用紙標準設定 = 2 手差し封筒標準設定 = 3	各トレイまたはフィーダーに割り当てられている出荷時標準設定を表示します。
トレイ番号再割り当て 出荷時標準設定に戻す はい いいえ	トレイとフィーダーのすべての割り当てを出荷時標準設定に戻します。

コスト削減と環境保護

用紙とトナーの節約

プリンタの二酸化炭素排出量の 80% ほどが用紙の使用状況に関連している、ということが複数の調査で示されています。再生紙を使用したり、両面印刷や用紙の片面に複数ページを印刷したりするなどの方法で二酸化炭素排出量を大幅に減少することができます。

プリンタ設定を使って用紙と電力を節約する方法については、[78 ページの「エコモードを使用する」](#)を参照してください。

消耗品を節約する

用紙の両面に印刷する

お使いのプリンタ機種が両面印刷に対応している場合、用紙の両面に印刷にするかどうかを選択できます。

メモ:

- 両面印刷は、プリンタドライバの標準設定です。
- サポートされている製品および国を網羅した一覧については、www.dell.com/support で入手できます。

1 枚の用紙に複数ページを印刷する

印刷ジョブで複数ページ印刷 (N アップ) を選択することで、1 枚の用紙の片面に、複数ページのドキュメントから連続するページを最大で 16 ページ印刷できます。

下書きの段階で誤りがないかチェックする

ドキュメントを複数部印刷またはコピーする前に、以下の手順を実行します。

- プレビュー機能を使用して、印刷前にドキュメントがどのように印刷されるか確認します。
- ドキュメントを 1 部だけ印刷し、内容や形式に誤りがないかどうかを確認します。

紙づまりを防止する

紙づまりを防ぐため、用紙の選択とセットは正しく行います。詳細については、[95 ページの「紙づまりを防ぐ」](#)を参照してください。

電力の節約

エコモードを使用する

プリンタによる環境への影響を低減するための方法を 1 つまたは複数選択するために、エコモードを使用します。

1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [一般設定] >  > [エコモード] >  > 設定を選択

項目	目的
オフ	エコモード関連のすべての設定で、出荷時標準設定を使用します。この設定では、プリンタのパフォーマンスの仕様をサポートします。
電力	特にプリンタがアイドル状態のときに、エネルギー消費を減らします。 <ul style="list-style-type: none"> ドキュメントの印刷準備ができるまで、プリンタの動力モーターが作動しません。1 ページ目が印刷されるまでの間にわずかな遅延を感じる場合があります。 使用しない時間が 1 分続いたら、プリンタはスリープモードになります。
電力/用紙	電力モードおよび用紙モード関連のすべての設定を使用します。
用紙	<ul style="list-style-type: none"> 自動両面印刷機能を有効にします。 ログ印刷機能をオフにします。

2  を押します。

スリープモードを調整する

電力を節約するために、プリンタがスリープモードに切り替わるまでの待機時間(分)を減らすことができます。設定可能な範囲は 1 ~ 120 分です。出荷時標準設定は[30 分]です。

メモ: スリープモードをスケジュールできます。(⇒ [80 ページの「電力モードの定期実行を使用する」](#))


EWS(内蔵 WEB サーバー)を使用する場合

- 1 EWS(内蔵 WEB サーバー)で、[設定] > [一般設定] > [時間切れ]の順にクリックします。
- 2 [スリープモード]フィールドで、プリンタがスリープモードに切り替わるまでの待機時間(分)を入力します。
- 3 [送信]をクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

- 1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [一般設定] >  > [時間切れ] >  > [スリープモード] > 

- 2 [スリープモード]フィールドで、プリンタがスリープモードに切り替わるまでの待機時間(分)を選択します。
- 3  を押します。

ハイバネートモードを使用する

ハイバネートモードは、消費電力が著しく低い節電モードです。

メモ:

- デフォルト時間の 3 日間を過ぎると、プリンタはハイバネートモードに入ります。
- 印刷ジョブを送信する前に、必ずプリンタをハイバネートモードから復帰させてください。ハードリセットまたは[スリープ]ボタンの長押しによって、プリンタがハイバネートモードから復帰します。
- プリンタがハイバネートモードの場合、内蔵 Web サーバーは無効です。

1 操作パネルから、次のメニューを選択します。



2 [スリープボタンを押す]または[スリープボタンを押し続ける]を押し、**OK** を押します。

3 [ハイバネート] > **OK** を押します。

ハイバネートタイムアウトを設定する

ハイバネートタイムアウトは、プリンタが印刷ジョブの処理後に省電力状態になるまでの待機時間を設定します。

EWS(内部 Web サーバー) を使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [一般設定] > [タイムアウト]の順にクリックします。

3 [ハイバネートタイムアウト]メニューで、プリンタが省電力状態になるまでの待機時間(時、日、週、月)を選択します。

4 [送信]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合

お使いのオペレーティングシステムに応じて、ローカルプリンタ設定ユーティリティまたはプリンタ設定を使用して [ハイバネートタイムアウト]メニューにアクセスします。

電力モードの定期実行を使用する

電力モードの定期実行を使用すると、省電力状態または「準備完了」状態に移行するタイミングをスケジュール設定できます。

内蔵 Web サーバーを使用する場合

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、TCP/IP セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [設定] > [一般設定] > [電力モードの定期実行]の順にクリックします。

3 [アクション]メニューから電力モードを選択します。

4 [時刻]メニューから時刻を選択します。

5 [日]メニューから日(複数可)を選択します。

6 [追加]をクリックします。

コンピュータのプリンタ設定を使用する場合(Windows のみ)

- ローカルプリンタ設定ユーティリティを使用して[電力モードの定期実行]メニューにアクセスします。

リサイクル

Dell 製品のリサイクルプログラム

Dell 製品をリサイクル用に返却するには、以下の手順に従います。

- 1 Dell の Web サイト(www.dell.com/recycle)を参照してください。
- 2 お住まいの国または地域を選択します。
- 3 コンピュータの画面に表示される手順に従います。

プリンタをセキュリティ保護する

セキュリティロック機能を使用する

プリンタにはセキュリティロック機能が搭載されています。大半のノート型パソコンと互換性のあるロックを図に示した場所に取り付けて、プリンタの盗難を防止できます。



データの揮発性に関する注意

本プリンタには、デバイスやネットワークの設定、ユーザーデータを保存できるさまざまな種類のメモリが搭載されています。

メモリの種類	説明
揮発性メモリ	標準のランダムアクセスメモリ(RAM)は、簡単な印刷ジョブ中のユーザーデータの一時的なバッファに使用されます。
不揮発性メモリ	プリンタでは EEPROM および NAND(フラッシュメモリ)の 2 種類の不揮発性メモリが使用されます。どちらの種類も、オペレーティングシステム、デバイス設定、ネットワーク情報の格納に使用されます。

搭載されているプリンタメモリの内容は次の場合に消去してください。

- プリンタを使用しなくなった場合。
- プリンタの使用部署または使用場所を変更する場合。
- 部外者がプリンタの保守を行う場合。
- プリンタを保守のため施設から撤去する場合。
- プリンタを別の組織に売却する場合。

揮発性メモリのデータを消去する

プリンタに搭載されている揮発性メモリ(RAM)での情報の保持には電源が必要です。バッファされているデータを消去するには、プリンタの電源を切ります。

不揮発性メモリのデータを消去する

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタ操作パネルで、**OK** と右矢印ボタンを押しながら、プリンタの電源を入れます。[設定]メニューが表示されたら、ボタンを放します。
- 3 [すべての設定を消去]と表示されるまで矢印ボタンを押し、**OK** ボタンを押します。
このプロセス中にプリンタは数回再起動します。
メモ: [すべての設定を消去]を使用すると、デバイスの設定、ソリューション、ジョブ、パスワードがプリンタのメモリから安全に消去されます。
- 4 [設定メニュー終了]が表示されるまで矢印ボタンを押してから、**OK** を押します。
プリンタは電源がオンのままリセットされ、通常の操作モードに戻ります。

プリンタのセキュリティに関する情報を参照する

高いセキュリティが求められる環境では、プリンタに保存されている機密情報が未承認のユーザーによってアクセスされることがないようにするため、追加の手順を行う必要がある場合があります。詳細については、プリンタ CD または弊社の Web サイトから、内蔵 Web サーバー - セキュリティ: 『管理者ガイド』を確認するか、プリンタの購入店にご連絡ください。

プリンタのメンテナンス

プリンタの最高の性能を維持するために、定期的に行わなければならない作業があります。


警告！破損の恐れあり： 部品や消耗品の交換を指示されたときに行わないと、プリンタが損傷したり、プリンタが適切に動作しなくなったりする恐れがあります。

プリンタを清掃する

メモ： この作業は場合によって数か月ごとに実施する必要があります。

警告！破損の恐れあり： 不適切な取り扱いによるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

- 1 プリンタの電源をオフにし、電源コードをコンセントから抜いたことを確認します。

 **危険！感電の恐れあり：** 感電の危険を避けるため、プリンタの外側の掃除を始める前に電源コードをコンセントから抜き、プリンタのすべてのケーブルを外します。

- 2 標準排紙トレイと多目的フィーダーから用紙を取り除きます。
- 3 柔らかいブラシまたは掃除機を使用して、プリンタの周囲のほこり、糸くず、紙片を除去します。
- 4 清潔で糸くずの出ない布を水で湿らせ、プリンタの表面を拭きます。

警告！破損の恐れあり： 家庭用の洗剤や溶剤を使わないでください。プリンタの外装に傷が付くことがあります。

- 5 新しい印刷ジョブを送信する前に、プリンタのすべての部分が乾いていることを確認してください。

各部と消耗品の状態を確認する

EWS(内蔵 WEB サーバー)を使用する場合

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ：

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [デバイス状況] > [詳細]の順にクリックします。

プリンタの操作パネルを使用する場合

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [レポート] >  > [デバイス統計] > 

メモ： 各部と消耗品の状態は、印刷するページの[消耗品情報]セクションで確認できます。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、プリンタの最新の印刷履歴に基づいて計算されます。その正確性は、実際のドキュメントの内容、印刷品質の設定、およびその他のプリンタ設定など、多数の要素によって大きく変わります。

残りのインクで印刷できるおよそのページ数は、実際のインク消費量がこれまでの消費量よりも多い場合に少なくなることがあります。この推定値に基づいて消耗品を購入または交換する前に、正確性が変動することを考慮してください。プリンタで十分な印刷履歴が取得されるまでは、国際標準化機構* のテスト方法およびページ内容に基づいて消耗品の消費量を予測します。

* ブラックカートリッジで連続印刷した場合の平均値です。公表値は ISO/IEC 19752 に準拠しています。

消耗品を注文する

消耗品注文ユーティリティを使用して消耗品を注文する

- 1 [スタート]メニューで検索コマンドを使って、ステータスマニタセンターの場所を特定します。
- 2 アプリケーションを開き、[消耗品の注文]をクリックします。

プリンタのホームを使用して消耗品を注文する

- 1 [スタート]メニューで検索コマンドを使って、Dell プリンタのホームの場所を特定します。
- 2 アプリケーションを開き、[メンテナンス] > [消耗品の注文]をクリックします。

消耗品の保管

プリンタの消耗品は、清潔で涼しい場所に保管する必要があります。また、使用するまでは梱包から出さずに正しい面を上にして保管してください。

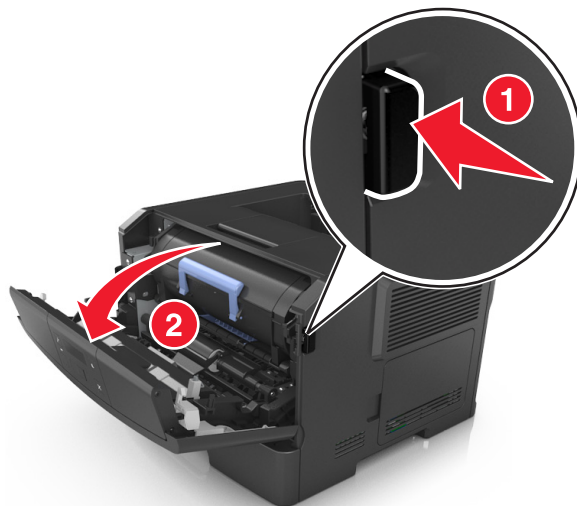
以下の環境は避けてください。

- 直射日光の当たる場所
- 気温が 35°C (95°F) 以上の場所
- 湿度が 80% 以上の場所
- 潮風の当たる場所
- 有害ガスが当たる場所
- ほこりの多い場所

消耗品を交換する

トナーカートリッジを交換する

1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。

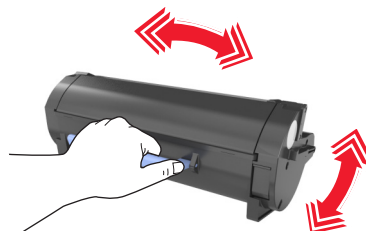


2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



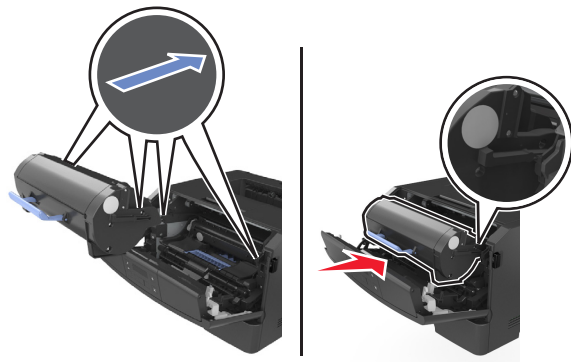
3 トナーカートリッジを梱包から取り出し、梱包材をすべて取り除きます。

4 新しいカートリッジを振ってトナーの偏りをなくします。



- 5 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

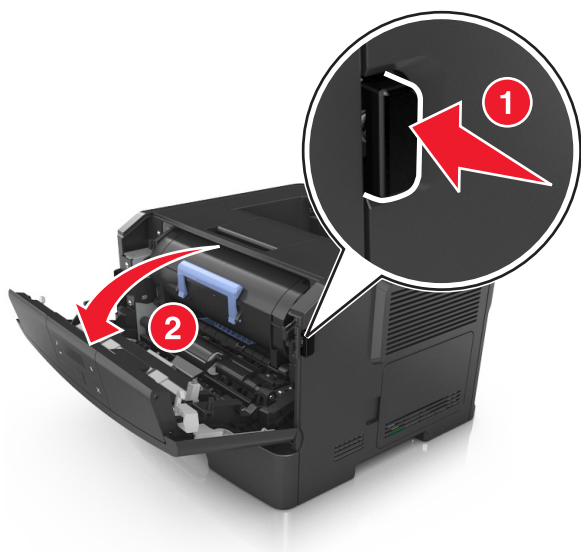
警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。



- 6 前面ドアを閉じます。

イメージングユニットを交換する

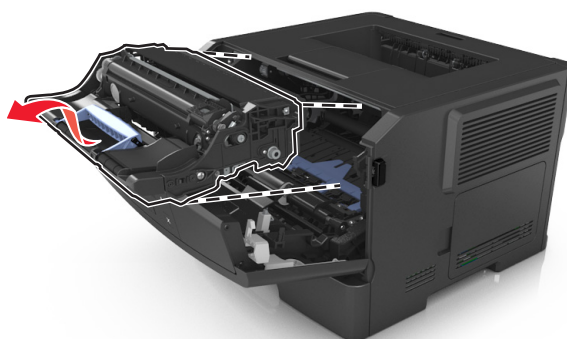
- 1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



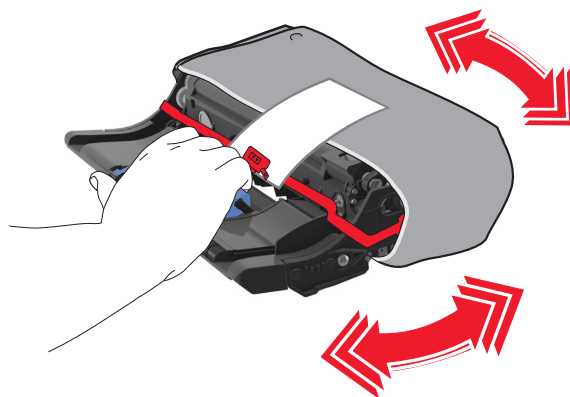
2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



3 青色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



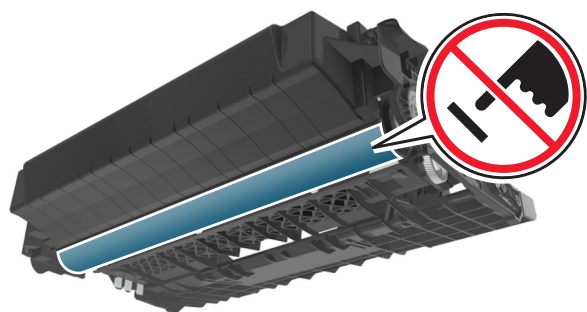
4 新しいイメージングユニットを梱包から取り出して振ります。



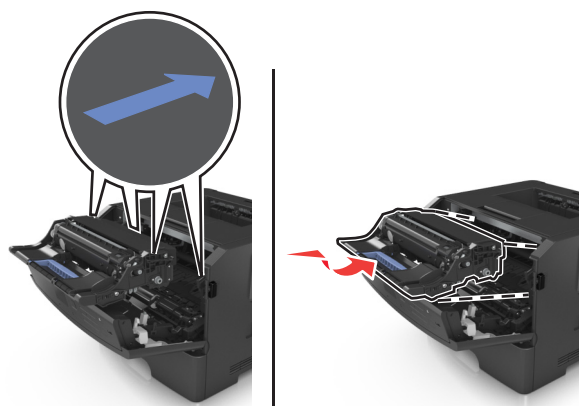
5 イメージングユニットの梱包材をすべて取り除きます。

警告！破損の恐れあり：イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

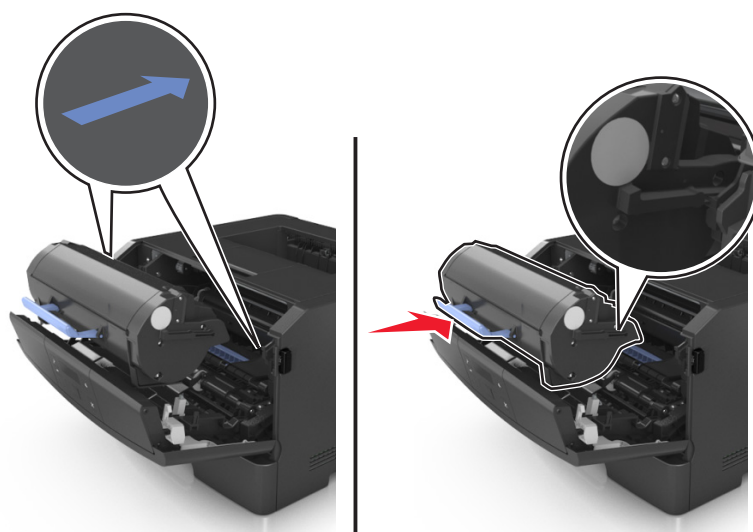
警告！破損の恐れあり：フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



6 イメージングユニットのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



7 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。



8 前面ドアを閉じます。

プリンタを移動する

プリンタを移動する前に

⚠ 危険！ケガの恐れあり：プリンタを移動する前に、ケガやプリンタの破損を避けるため、以下のガイドラインに従ってください。

- 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。
- プリンタを移動する前に、プリンタからコードやケーブル類をすべて外してください。
- オプションのトレイが取り付けられている場合、プリンタからトレイを取り外します。オプションのトレイを取り外すには、トレイの右側面のラッチをトレイの正面に向けてカチッと音がするまでスライドさせます。



- 持ち上げるには、プリンタの両側面にある持ち手を使用します。
- また、プリンタを下ろすときは指がプリンタの下に挟まれないように注意してください。
- プリンタをセットアップする前に、プリンタの周囲に隙間が十分あることを確認します。

本製品に付属する、または製造元が代替品として認可した電源ケーブルのみを使用してください。

警告！破損の恐れあり：不適切な移動によるプリンタへの損傷は保証の対象外です。

プリンタを別の場所に移動する

プリンタやハードウェアオプションを別の場所に安全に移動するため、次の点に注意してください。

- プリンタの移動には、プリンタの底がはみ出さない大きさの台車を使用してください。
- ハードウェアオプションの移動に台車を使用する場合は、ハードウェアオプション全体を載せられる台車を使用してください。
- プリンタは直立状態に保ってください。
- 急激な動きは避けてください。

プリンタの輸送

プリンタを輸送する際は、元の梱包材を使用してください。

プリンタを管理する

プリンタのメッセージを管理する

ステータスメッセージアプリケーションを使用して、ユーザーがプリンタに何らかの処置を行う必要があるエラーメッセージを表示します。エラーが発生するとバブルが表示され、エラーの内容と適切な回復方法を示します。

ステータスメッセージをプリンタソフトウェアとともにインストールした場合は、ソフトウェアのインストールが完了すると、このアプリケーションが自動的に起動します。システムトレイにステータスメッセージのアイコンが表示されたら、インストールが正常に完了しています。

メモ:

- この機能は、Windows XP 以降でのみ使用可能です。
- 双方向通信のサポートが整っていて、プリンタとコンピュータが通信可能であることを確認します。

ステータスメッセージを無効化する

- 1 システムトレイから、ステータスメッセージのアイコンを右クリックします。
- 2 [終了]を選択します。

ステータスメッセージを無効化する

- 1 [スタート]メニューで検索コマンドを使って、ステータスメッセージの場所を特定します。
- 2 アプリケーションを開きます。

ステータスマニタセンターにアクセスする

このアプリケーションを使って、USB 接続またはネットワーク接続された任意のプリンタの状態を表示したり、消耗品をオンラインで注文することができます。

メモ: 双方向通信のサポートが整っていて、プリンタとコンピュータが通信可能であることを確認します。

- 1 [スタート]メニューで検索コマンドを使って、ステータスマニタセンターの場所を特定します。
- 2 アプリケーションを開きます。

リモートコントロールパネルにアクセスする

コンピュータ画面のリモートコントロールパネルでは、物理的にネットワークプリンタの近くにいない場合でも、プリンタコントロールパネルを操作できます。コンピュータ画面から、通常通りネットワークプリンタを操作するように、プリンタの状況を確認し、印刷関連のタスクを実行できます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷し、[TCP/IP]セクションで IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のように、ピリオドで区切られた 4 つの数字の組み合わせとして表示されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、一時的に無効にし、Web ページを正しく読み込んでください。

2 **Enter** を押すと、プリンタの Web ページが開きます。

3 **[アプリケーション]**をクリックします。

メモ: リモートコントロールパネルを使用するには、Java プラグインを起動する必要があります。

レポートを表示する

EWS(内蔵 WEB サーバー) から一部のレポートを表示できます。これらのレポートは、プリンタ、ネットワーク、消耗品の状態を確認するのに役立ちます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[レポート]**をクリックし、表示するレポートの種類をクリックします。

Embedded Web Server を使用して消耗品通知を設定する

各種警告を設定することで、消耗品の残量が残りわずかになったり、なくなったり、寿命に達した場合に通知する方法を決定できます。

メモ:

- 各種の警告をトナーカートリッジやイメージングユニットに設定できます。
- 消耗品が残りほぼ僅か、残り僅か、ごく僅かの条件には、すべての選択可能な警告を設定できます。消耗品が寿命に達した条件に対しては、選択可能な警告がすべて設定できるわけではありません。Eメールの警告は、消耗品のすべての条件に設定可能です。
- 警告を出す消耗品の推定残量(%)は、一部の消耗品の一部の条件に設定できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 **[設定]** > **[印刷設定]** > **[消耗品通知]**の順にクリックします。

3 各消耗品のドロップダウンメニューで、以下の通知オプションから 1 つ選択します。

モデム サウンド	説明
オフ	すべての消耗品に対する通常のプリンタ動作が発生します。
Eメールのみ	プリンタは、消耗品の条件に達したときに E メールを生成します。消耗品の状況は、メニューページおよび状況ページに表示されます。
警告	プリンタは警告メッセージを表示し、消耗品の状況に関する E メールを生成します。プリンタは、消耗品の条件に達しても停止しません。
継続可能な停止 ¹	消耗品の条件に達するとプリンタはジョブの処理を停止し、ユーザーが印刷を続行するにはボタンを押す必要があります。
継続不可の停止 ^{1,2}	プリンタは、消耗品の条件に達すると停止します。印刷を続行するには、消耗品を交換する必要があります。

¹ 消耗品通知が有効になっている場合、プリンタは消耗品の状況に関する E メールを生成します。
² 一部の消耗品が空になった場合は、損傷を防ぐためにプリンタを停止します。

4 [送信]をクリックします。

他のプリンタに設定をコピーする

メモ: この機能は、ネットワークプリンタでのみ使用できます。

1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ:

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

2 [プリンタ設定をコピー]をクリックします。

3 言語を変更するには、ドロップダウンリストから言語を選択し、[言語を送信するには、ここをクリック]をクリックします。

4 [プリンタ設定]をクリックします。

5 適切なフィールドにソースプリンタおよび対象プリンタの IP アドレスを入力します。

メモ: 対象プリンタを追加または削除する場合は、[ターゲット IP を追加]または[ターゲット IP を削除]をクリックします。

6 [プリンタ設定をコピー]をクリックします。

出荷時標準設定を復元する

参照のために現在のメニュー設定のリストを保持したい場合は、出荷時標準設定を復元する前にメニュー設定ページを印刷します。(⇒ [24 ページの「メニュー設定ページを印刷する」](#))

プリンタの出荷時標準設定の復元について包括的な方法が必要な場合は、[すべての設定を消去]オプションを実行します。(⇒ [83 ページの「不揮発性メモリのデータを消去する」](#))

警告！破損の恐れあり：出荷時標準設定を復元すると、ほとんどのプリンタ設定が元の出荷時標準設定に戻ります。例外は、表示言語、ユーザー定義のサイズおよびメッセージ、[ネットワーク/ポート]メニュー設定です。RAMに保存されているダウンロードデータはすべて削除されます。

プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。

 > [設定] >  > [一般設定] >  > [出荷時標準設定] >  > [復元] > 

プリンタ操作パネルの PIN を作成する

プリンタ操作パネルの PIN を設定すると、プリンタ操作パネルのメニューへのアクセスを制限できます。メニューへのアクセスを制限するには、PIN を作成して各メニューに割り当てます。

- 1 Web ブラウザを開き、アドレスフィールドにプリンタの IP アドレスを入力します。

メモ：

- [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションでプリンタの IP アドレスを確認します。IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 4 つの数字の並びで表されます。
- プロキシサーバーを使用している場合は、Web ページを正しく読み込むために、プロキシサーバーを一時的に無効にしてください。

- 2 [設定] > [セキュリティ] > [パネル暗証の保護]の順にクリックします。

- 3 [ユーザー PIN を作成]セクションまたは[管理者 PIN を作成]セクションに PIN を入力します。

メモ：PIN は、16 桁まで入力することができます。


- 4 [変更] をクリックします。

- 5 [管理メニュー]、[管理]、または[機能アクセス]セクションのいずれかのメニューで、[ユーザー PIN で保護]、[管理者 PIN で保護]、[管理者 PIN とユーザー PIN で保護]のいずれかを選択します。

メモ：管理者 PIN を使用している場合は、ユーザー PIN が設定されているメニューにもアクセスできます。

- 6 [送信] をクリックします。

プリンタ操作パネルで PIN 保護されているメニューにアクセスしようとする時、プリンタ側から PIN の入力を求められます。

メモ：PIN の最後の一桁を入力したら、必ずプリンタ操作パネルの  を 3 秒以上押し続けてください。

紙づまりを除去する

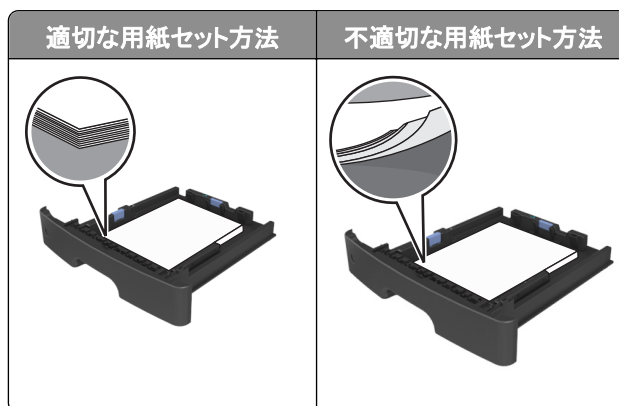
適切な用紙および専用紙を選択して正しくセットすれば、ほとんどの紙づまりを防ぐことができます。紙づまりが発生した場合は、この章に示されている手順に従ってください。

メモ: [紙づまりリカバリ]は、標準設定では[自動]になっています。紙づまりが発生したページは、ページの保持に必要なメモリが他の印刷タスクで必要とされない場合に限り、再印刷されます。

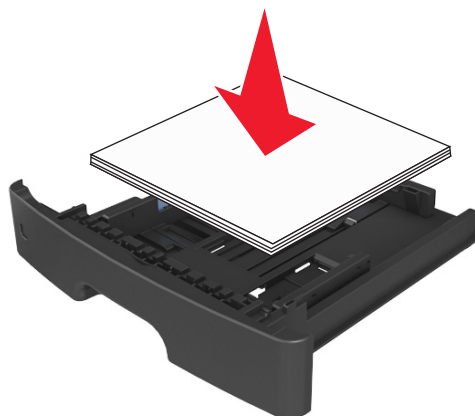
紙づまりを防ぐ

用紙を正しくセットする

- 用紙はトレイに平らに置く。



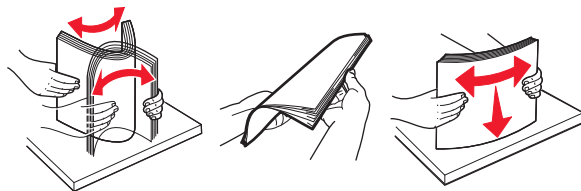
- 印刷中はトレイを取り外さない。
- 印刷中はトレイをセットしない。印刷前にトレイをセットするか、セットするよう指示が表示されるまで待ちます。
- セットする用紙の量が多すぎないようにする。用紙の高さが給紙上限マークを超えないようにしてください。
- 用紙をトレイに滑り込ませない。図のようにして用紙をセットしてください。



- トレイまたは多目的フィーダーのガイドが正しい位置にあり、用紙または封筒をきつく固定していないことを確認する。
- 用紙をセットしたらトレイをプリンタにしっかりと押し込む。

推奨された用紙を使用する

- 推奨用紙または専用紙のみを使用する。
- しわ、折り目のある用紙、湿っている用紙、曲がっている用紙はセットしない。
- ほぐしたり、パラパラめくったり、端を揃えたりしてから用紙をセットする。



- 手で切った用紙は使用しない。
- 用紙の大きさ、重さ、種類が異なる用紙を1つのトレイにセットしない。
- コンピュータまたはプリンタの操作パネルで、用紙の大きさと種類が正しく設定されていることを確認する。
- 製造元が推奨する方法で用紙を保管する。

紙づまりのメッセージと発生箇所について

つまりが発生すると、つまった場所とつまりの解消方法を示すメッセージがプリンタの画面に表示されます。紙づまりを取り除くには、画面に示されたドア、カバー、トレイを開きます。

メモ:

- 紙づまりアシスト機能がオンに設定されている場合、つまりを起こしたページが取り除かれた後、プリンタは自動で空白ページまたは一部印刷されたページを標準排紙トレイに排出します。印刷されたページの中に破棄されたページがあるかどうかチェックしてください。
- [紙詰まり回復]が[オン]または[自動]に設定されている場合、プリンタは紙づまりしたページを再度印刷します。ただし、[自動]の設定の場合は、つまったページが必ず印刷されるわけではありません。



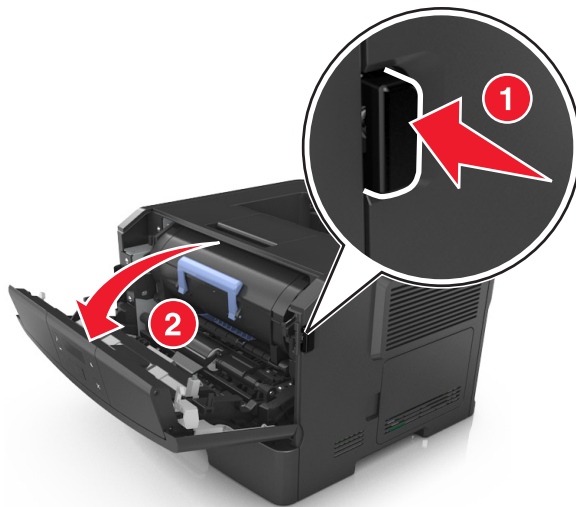
	場所	プリンタの操作パネルのメッセージ	作業
1	標準排紙トレイ	紙づまり、標準排紙トレイ [20y.xx]	つまった用紙を取り除きます。
2	背面ドア	紙づまり、背面ドア [20y.xx]	背面ドアを開き、つまった用紙を取り除きます。

	場所	プリンタの操作パネルのメッセージ	作業
3	トレイ 1	紙づまり、トレイ 1 を引き、青のフラップを押し下げてください。[23y.xx]	トレイ 1 を完全に引き出し、前面の垂れ蓋を押し下げて、つまった用紙を取り除きます。 メモ: 23y.xx の紙づまりを解消するには、背面ドアを開ける必要があります。
4	トレイ[x]	紙づまり、トレイ[x] [24y.xx]	指定されたトレイを引き出し、つまった用紙をまっすぐに取り除きます。
5	多目的フィーダー	紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]	多目的フィーダーの用紙をすべて取り出し、つまった紙を取り除きます。
6	前面ドア	紙づまり、前面ドア [20y.xx]	前面ドアを開き、トナーカートリッジ、イメージングユニットを取り外し、つまった用紙を取り除きます。

紙づまり、前面ドア [20y.xx]

危険！表面は高温です：プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。

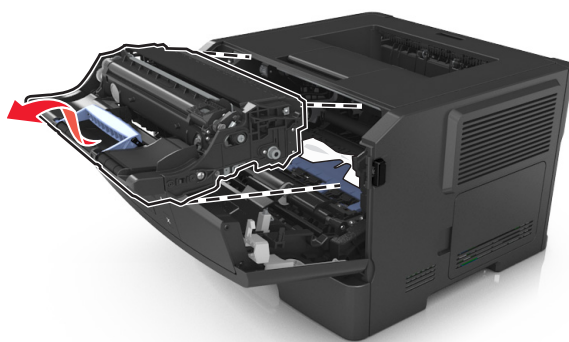
- 1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



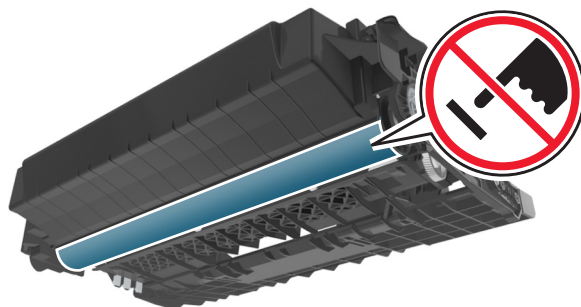
2 ハンドルを持ってトナーカートリッジを引き出します。



3 青色のハンドルを持ち上げ、イメージングユニットをプリンタから引き出します。



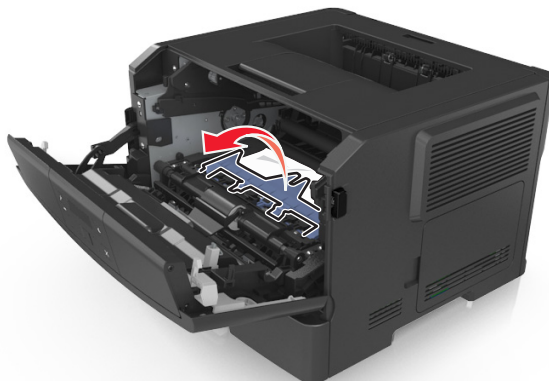
警告！破損の恐れあり： フォトコンダクタードラムには触れないでください。触れると、今後の印刷ジョブの印刷品質に影響を与えることがあります。



4 イメージングユニットを平らで滑らかな場所に置きます。

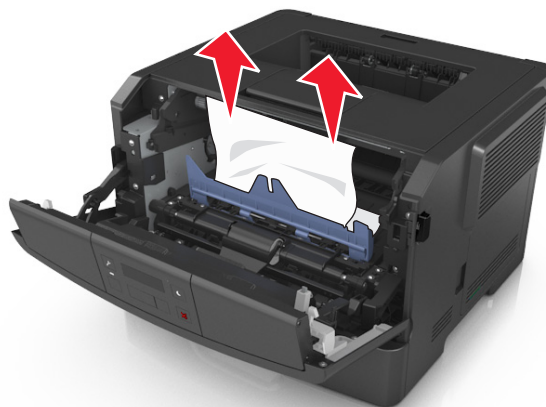
警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。

5 プリンタ前面にある青色のフラップを持ち上げます。

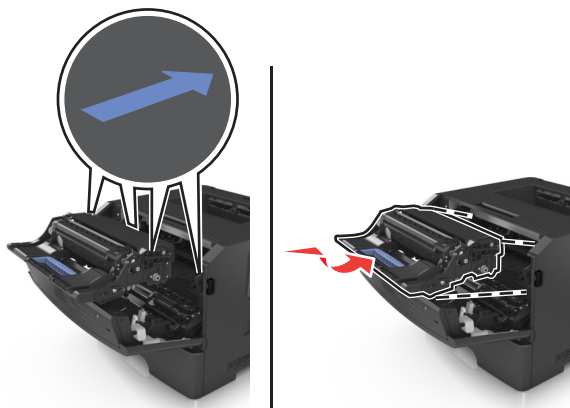


6 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

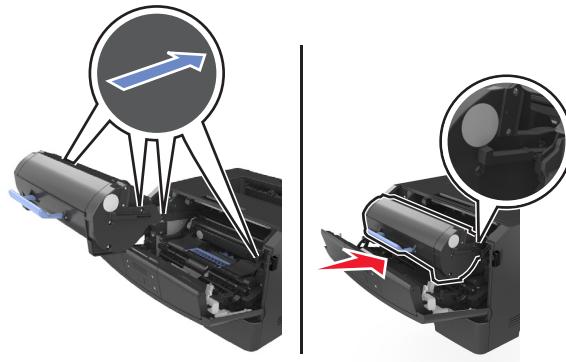
メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



7 イメージングユニットのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、イメージングユニットをプリンタに挿入します。



- 8 トナーカートリッジのサイドレールの矢印をプリンタ内のサイドレールの矢印に合わせ、トナーカートリッジをプリンタに挿入します。

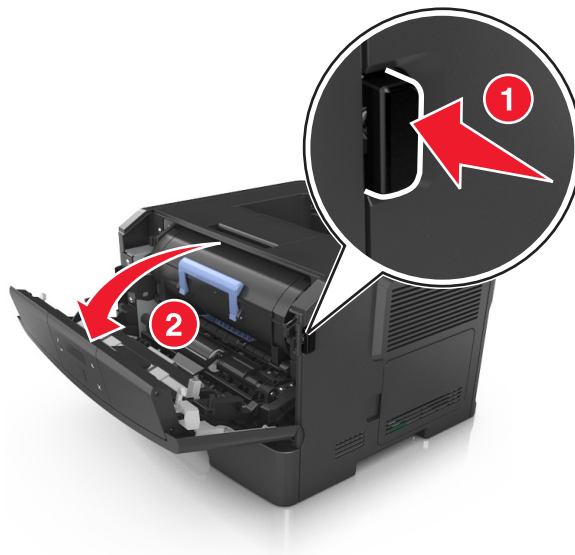


- 9 前面ドアを閉じます。

- 10 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

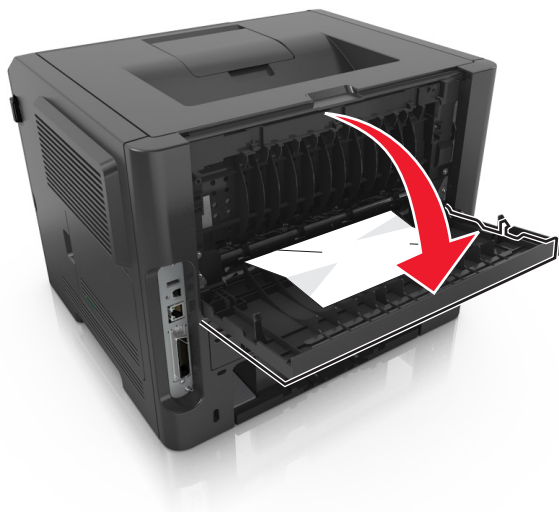
紙づまり、背面ドア [20y.xx]

- 1 プリンタの右側面にあるボタンを押して前面ドアを開きます。



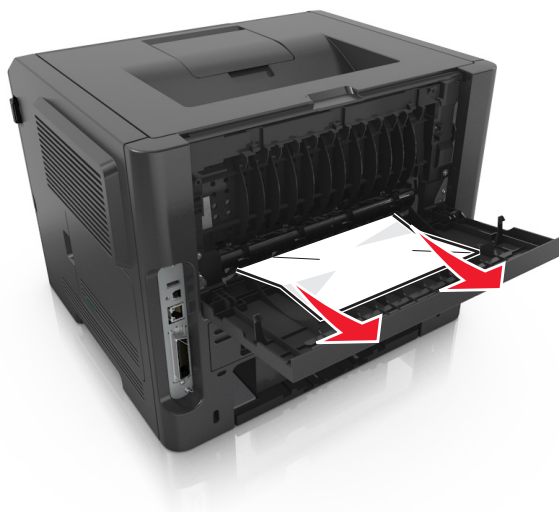
- 2 背面ドアをゆっくりと引き下げます。

⚠ 危険！ 表面は高温です： プリンタの内部は高温になっている場合があります。高温になったコンポーネントで火傷などを負わないように、表面が冷えてから触れてください。



3 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



4 背面ドアと前面ドアを閉じます。

5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

紙づまり、標準排紙トレイ [20y.xx]

1 つまった用紙の両側をしっかり持って、ゆっくり引き出します。

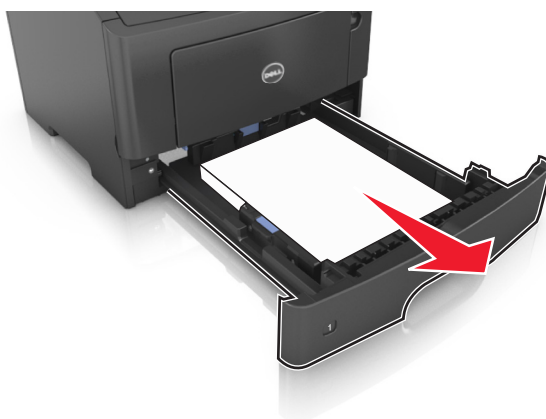
メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



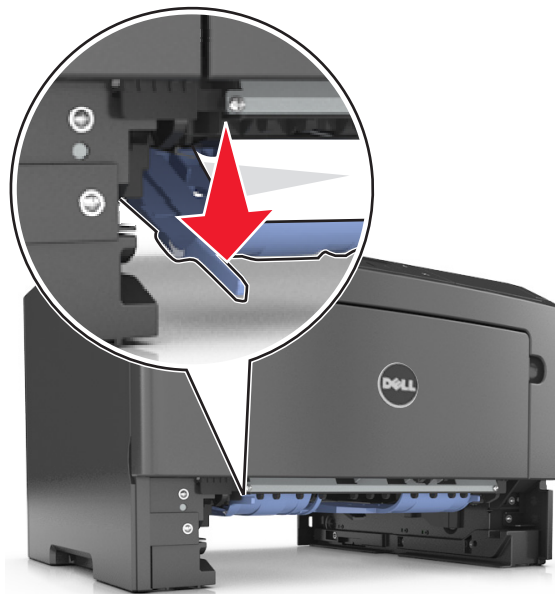
2 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

紙づまり、トレイ 1 を引き、青のフラップを押し下げてください。 [23y.xx]

1 トレイを完全に引き出します。



- 2 青いレバーの位置を確認して引き下げ、紙づまりを除去します。



メモ: 両面印刷領域でつまった用紙が見えない場合は、背面ドアを開き、つまった用紙を丁寧に取り除きます。紙片が残らないように取り除いてください。

- 3 つまった用紙の両サイドをしっかり持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



- 4 トレイを挿入します。

- 5 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

紙づまり、トレイ [x] [24y.xx]

- 1 トレイを完全に引き出します。



- 2 つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引き出します。

メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。



- 3 トレイを挿入します。

- 4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

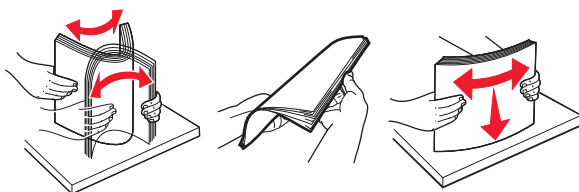
紙づまり、多目的フィーダー [250.xx]

- 1 多目的フィーダーで、つまった用紙の両側をしっかりと持って、ゆっくり引き出します。

メモ: すべての紙片を取り除きます。



- 2 用紙を上下にまげてほぐし、パラパラめくります。用紙を折ったり畳んだりしないでください。平らな面で端を揃えます。



- 3 多目的フィーダーに用紙を再度セットします。



メモ: 用紙ガイドが用紙の端に軽く触れる位置にあることを確認します。

- 4 メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

トラブルシューティング

プリンタのメッセージについて

Bin full. Remove paper. (排紙トレイが満杯です。用紙を取り除いてください。)

標準排紙トレイにたまった用紙を取り除きます。

大きなドキュメントを丁合できません [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタ操作パネルで **OK** を押し、ジョブの保存済みの部分を印刷して、残りの印刷ジョブの丁合を開始します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

フラッシュメモリをデフラグできません [37]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの **OK** を押して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- プリンタメモリにあるフォントやマクロなどのデータを削除します。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。

🔧 > [設定] > **OK** > [印刷設定] > **OK** > [ユーティリティメニュー] > **OK** > [フラッシュ初期化] > **OK** > [はい] > **OK**

- プリンタメモリを増設します。

カートリッジ残り僅か [88.xy]

トナーカートリッジを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

カートリッジ残りほぼ僅か [88.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ[x] [88.xy]

該当するトナーカートリッジをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

Change [paper source] to [custom type name]. Load [orientation]. (<給紙源>を<ユーザー定義タイプ名>に変更して<用紙の向き>にセットしてください)

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、プリンタの操作パネルで **OK** を押します。
メモ: プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [custom string]. Load [orientation]. (<給紙源>を<ユーザー定義文字列>に変更して<用紙の向き>にセットしてください)

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、プリンタの操作パネルで **OK** を押します。
メモ: プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [paper size]. Load [orientation]. (<給紙源>を<用紙サイズ>に変更して<用紙の向き>にセットしてください)

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、プリンタの操作パネルで **OK** を押します。
メモ: プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

Change [paper source] to [paper type] [paper size]. Load [orientation]. (<給紙源>を<用紙の種類><用紙サイズ>に変更して<用紙の向き>にセットしてください)

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズと種類の用紙をトレイにセットし、プリンタの操作パネルで **OK** を押します。
メモ: プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されているか確認します。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

前面ドアを閉じる

プリンタの前面ドアを閉じます。

複雑なページは印刷に失敗する場合があります [39]


以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
- 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らします。
- 印刷ジョブをキャンセルします。
- プリンタメモリを増設します。

フラッシュメモリが満杯です [52]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
- フラッシュメモリに保存されているフォント、マクロ、その他のデータを削除します。プリンタの操作パネルで、次の順序で選択します。

 > [設定] > **OK** > [印刷設定] > **OK** > [ユーティリティメニュー] > **OK** > [フラッシュ初期化] > **OK** > [はい] > **OK**

- より容量の大きなフラッシュメモリを使用します。

メモ: プリンタの電源を切ったりプリンタをリセットしたりすると、フラッシュメモリに保存されていないダウンロード済みのフォントおよびマクロは削除されます。

フラッシュメモリが未フォーマットです [53]

以下の方法をいくつか試してください。

- プリンタの操作パネルの **OK** を押して、デフラグを停止し、印刷を続行します。
- フラッシュメモリデバイスをフォーマットします。

メモ: エラーメッセージが表示され続ける場合は、フラッシュメモリデバイスが不良品のため、交換が必要な可能性があります。

フラッシュメモリが不良です [51]

以下の方法をいくつか試してください。

- 不良のフラッシュメモリカードを交換します。
- メッセージを無視して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
- 現在の印刷ジョブをキャンセルします。

イメージングユニット残り僅か [84.xy]

イメージングユニットを注文する必要があります。必要に応じて、プリンタの操作パネルの **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

イメージングユニット残りほぼ僅か [84.xy]

必要に応じて、プリンタの操作パネルの **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

イメージングユニット残りごく僅か、推定残りページ[x] [84.xy]

イメージングユニットをただちに交換する必要があります。詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」セクションを参照してください。

必要に応じて、プリンタの操作パネルの **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。

トレイ [x]を挿入してください

指定されたトレイをプリンタに挿入します。

[給紙源] に [カスタムタイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [ユーザータイプ名] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- 指定されたトレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源] に [用紙の種類] [用紙の向き] の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズの用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: 適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つかると、そのトレイから印刷されます。適切なサイズの用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

[給紙源]に[用紙の種類][用紙のサイズ][用紙の向き]の用紙をセットしてください。

以下の方法をいくつか試してください。

- トレイまたはフィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: 適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つかったら、そのトレイから印刷されます。適切なサイズおよび種類の用紙がセットされたトレイが見つからない場合は、標準設定のトレイから印刷されます。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに[カスタムタイプ名][用紙の向き]の用紙をセットしてください)

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに[ユーザー定義文字列][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに[用紙サイズ][用紙の向き]の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに適切なサイズの用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

多目的フィーダーに [用紙の種類] [用紙サイズ] [用紙の向き] の用紙をセットしてください

以下の方法をいくつか試してください。

- フィーダーに、適切なサイズと種類の用紙をセットします。
- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: フィーダーに用紙がセットされていない場合、プリンタは要求を無視し、トレイを自動で選択して印刷を続行します。
- 現在のジョブをキャンセルします。

メモリ満杯 [38]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
- 解像度の設定値を下げます。
- プリンタメモリを増設します。

メモリ不足、リソース保存できません [35]

以下の方法をいくつか試してください。

- リソース保存機能を無効にしてメッセージを消去し、印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
- プリンタメモリを増設します。

ネットワークエラー、ポート [x] [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- ルーターを切断し、30 秒間待機してから、再度接続します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、技術サポートまでお問い合わせください。

ネットワークエラー、標準ポート [54]

次の手順を 1 つ以上実行します。

- プリンタコントロールパネルから **OK** を押し、メッセージを消去して印刷を続行します。
- ルーターを切断し、30 秒間待機してから、再度接続します。
- プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。
- プリンタまたはプリントサーバーのネットワークファームウェアを更新します。詳細については、技術サポートまでお問い合わせください。

Non-Dell [supply type], see User's Guide [33.xy] (他社製<消耗品タイプ>、『ユーザーズガイド』を参照してください)

メモ: <消耗品タイプ> は、トナーカートリッジまたはイメージングユニットなどです。


プリンタに他社製の消耗品または部品が取り付けられています。

お使いの Dell プリンタは、Dell 純正の消耗品および部品を使用して最適に動作するように設計されています。サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、パフォーマンス、信頼性、プリンタの寿命およびイメージングコンポーネントに影響する場合があります。

すべての寿命インジケータは、Dell 純正の消耗品および部品を使用して機能するように設計されており、サードパーティ製の消耗品や部品を使用すると、予期せぬ結果になることがあります。想定された寿命を超えてイメージングコンポーネントを使用すると、Dell プリンタや関連するコンポーネントが損傷する可能性があります。

警告！ 破損の恐れあり: サードパーティ製の消耗品や部品の使用は、保証の対象に影響します。サードパーティ製の消耗品や部品の使用による損傷は、保証の対象外となります。

これらのリスクをすべて許容し、純正でない消耗品や部品の使用を続行するには、プリンタの操作パネルの 


と  ボタンを同時に 15 秒間押し続け、メッセージを消去して印刷を続行します。

これらのリスクを許容しない場合は、サードパーティ製の消耗品や部品をプリンタから取り外し、Dell 純正の消耗品や部品を取り付けます。

メモ: サポートされている消耗品の一覧については、『ユーザーズガイド』の「消耗品の注文」セクションを参照するか、www.dell.com/printers にアクセスしてください。


用紙が短すぎます [34]

以下の方法をいくつか試してください。

- 適切なサイズの用紙をトレイにセットします。
- プリンタ操作パネルで  を押してメッセージを消去し、別のトレイを使用して印刷します。
- トレイの長さガイドおよび幅ガイドを確認して、用紙がトレイに合っていることを確認します。
- [印刷プロパティ] または [印刷] ダイアログボックスで適切なサイズと種類の用紙が指定されていることを確認します。
- プリンタ操作パネルの [用紙] メニューで用紙のサイズと種類の設定が指定されているか確認します。
- 用紙サイズが正しく設定されているか確認します。たとえば、[多目的フィーダーサイズ] が [ユニバーサル] に設定されている場合、印刷するデータに対して用紙のサイズが十分であることを確認してください。
- 印刷ジョブをキャンセルします。

パラレルポートが無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの  を押します。

メモ: プリンタがパラレルポートから受信したデータは破棄されます。

- プリンタの操作パネルで、[パラレルバッファ] を [自動] に設定します。

Printer restart. Check last job. (プリンタ再起動。最後のジョブを確認してください。)

メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。

詳細については、www.dell.com/support/printers にアクセスするか、テクニカルサポートにお問い合わせください。

背面の USB ポートが無効です [56]

以下の方法をいくつか試してください。

- メッセージを消去して印刷を続行するには、プリンタの操作パネルの **OK** を押します。
メモ: プリンタが USB ポートから受信したデータは破棄されます。
- プリンタの操作パネルで、[USB バッファ]を[自動]に設定します。

カートリッジを交換、推定残りページ 0 [88.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、Web サイトにアクセスするか、プリンタの購入先に問い合わせてください。

カートリッジを交換、プリンタの地域の不一致 [42.xy]

適切なトナーカートリッジを取り付けます。

イメージユニットを交換、推定残りページ 0 [84.xy]

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを交換します。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、Web サイトにアクセスするか、プリンタの購入先に問い合わせてください。

なくなっている、または応答しないカートリッジを取り付け直し [31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- トナーカートリッジがなくなっていないかを確認します。なくなっている場合は、トナーカートリッジを取り付けます。カートリッジの取り付け方法の詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- トナーカートリッジが取り付けられている場合は、応答しないトナーカートリッジを取り外してから、取り付け直します。
メモ: カートリッジの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのカートリッジは不良です。トナーカートリッジを取り付けます。

不明または応答しないイメージングユニットを取り付けなおしてください。 [31.xy]

以下の方法をいくつか試してください。

- イメージングユニットがなくなっていないか確認します。なくなっている場合は、イメージングユニットを取り付けます。
イメージングユニット取り付けの詳細については、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。
- イメージングユニットが取り付けられている場合は、応答しないイメージングユニットを取り外し、再び取り付けます。
メモ: イメージングユニットの再取り付け後にメッセージが表示された場合、そのイメージングユニットは不良です。イメージングユニットを交換します。

Replace unsupported cartridge [32.xy] (サポートされていないカートリッジを交換 < 32.xy >)

メッセージを消去して印刷を続行するには、トナーカートリッジを取り外してから、サポートされているトナーカートリッジを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のカートリッジがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、弊社 Web サイトにアクセスしてください。

Replace unsupported imaging unit [32.xy] (サポートされていないイメージングユニットを交換 < 32.xy >)

メッセージを消去して印刷を続行するには、イメージングユニットを取り外してから、サポートされているイメージングユニットを取り付けます。詳細については、消耗品に付属の説明書、もしくは、『ユーザーズガイド』の「消耗品を交換する」を参照してください。

メモ: 交換用のイメージングユニットがない場合は、『ユーザーズガイド』の「消耗品を注文する」を参照するか、弊社 Web サイトにアクセスしてください。

トレイが多すぎます。数個取り外してください。 [58]

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 コンセントから電源コードを抜きます。
- 3 不要なトレイを取り外します。
- 4 電源コードをコンセントに接続します。
- 5 プリンタの電源を入れます。

プリンタの問題を解決する

- 115 ページの「基本的なプリンタの問題」
- 117 ページの「オプションの問題」
- 119 ページの「給紙の問題」

基本的なプリンタの問題

プリンタが応答していない

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタの電源が入っていることを確認します。</p> <p>プリンタの電源は入っていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>プリンタの電源を入れます。</p>
<p>手順 2 プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていないか確認します。</p> <p>プリンタがスリープモードまたはハイバネートモードになっていませんか？</p>	<p>スリープボタンを押して、プリンタをスリープモードまたはハイバネートモードから復帰します。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 電源コードの一方がプリンタに接続されており、もう一方が正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続されていることを確認します。</p> <p>電源コードはプリンタおよび正しくアースしたコンセントに接続されていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>電源コードの一方をプリンタに、もう一方を正しく接地され正常に動作しているコンセントに接続します。</p>
<p>手順 4 コンセントに接続されている他の電気製品を確認します。</p> <p>他の電気製品は動作していますか？</p>	<p>他の電気製品をコンセントから抜き、プリンタの電源をオンにします。プリンタが動作しない場合は、他の電気製品をコンセントに接続しなおします。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5 プリンタとコンピュータをつないでいるケーブルが正しいポートに接続されていることを確認します。</p> <p>ケーブルは正しいポートに差し込まれていますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>以下が一致するようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • ケーブルの USB マークとプリンタの USB マーク • Ethernet ポートとそれに対応するイーサネットケーブル
<p>手順 6 コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていないことを確認します。</p> <p>コンセントがスイッチやブレーカーなどでオフになっていませんか？</p>	<p>スイッチをオンにするか、ブレーカーをリセットします。</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>
<p>手順 7 プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていないかどうか確認します。</p> <p>プリンタがサージプロテクタ、無停電電源装置、または延長コードに接続されていませんか？</p>	<p>プリンタの電源コードを正しく接地されたコンセントに直接接続します。</p>	<p>手順 8 に進みます。</p>

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 8 プリンタケーブルの一方がプリンタのポートに、もう一方がコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスに接続されていることを確認します。</p> <p>プリンタケーブルはプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続されていますか？</p>	手順 9 に進みます。	プリンタケーブルをプリンタおよびコンピュータ、プリントサーバー、オプション、またはその他のネットワークデバイスにしっかりと接続します。
<p>手順 9 すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていることを確認してください。</p> <p>すべてのハードウェアオプションが正しくインストールされ、梱包材がすべて取り除かれていますか？</p>	手順 10 に進みます。	プリンタの電源をオフにし、すべての梱包材を取り除いてハードウェアオプションを再度インストールしてから、プリンタの電源を入れます。
<p>手順 10 プリンタドライバで正しいポート設定が選択されていることを確認します。</p> <p>ポート設定は間違っていないですか？</p>	手順 11 に進みます。	正しいプリンタドライバ設定を使用します。
<p>手順 11 インストールされているプリンタドライバを確認します。</p> <p>正しいプリンタドライバがインストールされていますか？</p>	手順 12 に進みます。	正しいプリンタドライバをインストールします。
<p>手順 12 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタは動作していますか？</p>	問題は解決しました。	以下にお問い合わせください： テクニカルサポート 。

プリンタディスプレイに何も表示されない

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタ操作パネルの[スリープ]ボタンを押します。</p> <p>プリンタディスプレイに[準備完了]と表示されていますか？</p>	問題は解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>プリンタディスプレイに[お待ちください]と[準備完了]が表示されていますか？</p>	問題は解決しました。	プリンタの電源を切り、以下にお問い合わせください： テクニカルサポート 。

オプションの問題

内蔵オプションが検出されない

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2 内蔵オプションがコントローラボードに正しく取り付けられていることを確認します。</p> <p>a 電源スイッチでプリンタの電源を切り、コンセントから電源コードを抜いてください。</p> <p>b 内蔵オプションがコントローラボードの適切なコネクタに取り付けられていることを確認します。</p> <p>c 電源コードをプリンタに接続し、正しくアースしたコンセントに接続してから、プリンタの電源をオンにします。</p> <p>内蔵オプションはコントローラボードに正しく取り付けられていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>内蔵オプションをコントローラボードに取り付けます。</p>
<p>手順 3 メニュー設定ページを印刷して、内蔵オプションが機能一覧に含まれているか確認します。</p> <p>内蔵オプションはメニュー設定ページに記載されていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>内蔵オプションを取り付けなおします。</p>
<p>手順 4</p> <p>a 内蔵オプションが選択されているかどうかチェックします。 印刷ジョブを有効にするために、プリンタドライバで内蔵オプションを手動で追加することが必要になる場合があります。(⇒ 20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」)</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>内蔵オプションは正しく動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート</p>

トレイに関する問題

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを開き、以下のうち 1 つ以上を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 紙づまりや給紙ミスがないか確認します。 • 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 • ユーザー定義サイズの用紙を使用している場合は、用紙ガイドが用紙の端に当たっていることを確認します。 • 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 • 用紙はトレイに平らに置きます。 <p>b トレイが正常に閉じるか確認します。</p> <p>トレイは動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの電源を切って約 10 秒間待ってから、再び電源を入れます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トレイは動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>トレイが取り付けられており、プリンタで認識されているかどうか確認します。 メニュー設定ページを印刷して、トレイが機能一覧に含まれているか確認します。</p> <p>トレイはメニュー設定ページに記載されていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>トレイを取り付けます。 詳細については、トレイに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。</p>
<p>手順 4</p> <p>トレイがプリンタドライバで使用可能かどうか確認します。</p> <p>メモ: 必要に応じて、プリンタドライバにトレイを手動で追加し、印刷ジョブで使用できるようにします。(⇒ 20 ページの「プリンタドライバの使用可能なオプションを追加する」)</p> <p>トレイはプリンタドライバで使用可能ですか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>プリンタドライバにトレイを手動で追加します。</p>
<p>手順 5</p> <p>オプションが選択されているかどうかチェックします。</p> <p>a 使用しているアプリケーションで、オプションを選択します。Mac OS X version 9 ユーザーの場合は、[セレクト]でプリンタが設定されていることを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トレイは動作しますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>

給紙の問題







紙づまりが頻繁に発生する

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイを引き出し、以下のうち 1 つ以上を実行します。</p> <ul style="list-style-type: none"> 用紙はトレイに平らに置きます。 用紙ガイドの用紙サイズインジケータとトレイの用紙サイズインジケータの位置が合っているかどうか確認します。 用紙ガイドが用紙の両端に揃っているかどうかを確認します。 用紙が給紙上限マークを超えないようにします。 推奨の用紙サイズと種類に印刷しているかどうかを確認します。 <p>b トレイを適切にセットします。</p> <p>紙づまりリカバリが有効な場合、印刷ジョブは自動的に再印刷されます。</p> <p>紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a 紙づまりを防止するヒントを参照します。(⇒ 95 ページの「紙づまりを防ぐ」)</p> <p>b 推奨事項を試してから、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>紙づまりがまだ頻繁に発生しますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート</p>	<p>問題は解決しました。</p>

紙づまりを除去した後も紙づまりのメッセージが表示されている

対処方法	はい	いいえ
<p>前面ドアを開いてすべてのトレイを取り外します。</p> <p>a つまった用紙を取り除きます。</p> <p>メモ: 紙片が残らないように取り除いてください。</p> <p>b メッセージを消去して印刷を続行するには、OK を押します。</p> <p>まだ紙づまりが発生していますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート</p>	<p>問題は解決しました。</p>

紙づまりが発生したページが再印刷されない

対処方法	はい	いいえ
<p>a 紙づまり回復をオンにします。</p> <p>1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。</p> <p> > [設定] >  > [一般設定] >  > [印刷回復] > </p> <p>> [紙づまり回復] > </p> <p>2 [オン]または[自動]が表示されるまで矢印ボタンを押してから、を押します。</p> <p>b 印刷されなかったページを再送信します。</p> <p>紙づまりが発生したページが再印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート</p>

プリンタの問題を解決する

印刷の問題

印刷ジョブが印刷されない

対応	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a 印刷しようとするドキュメントから、[印刷]ダイアログを開き、正しいプリンタを選択しているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: プリンタがデフォルトプリンタではない場合、印刷するドキュメントごとにプリンタを選択する必要があります。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタが接続され、電源が入っているかどうか、準備完了がプリンタディスプレイに表示されているかどうかを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3</p> <p>エラーメッセージがプリンタディスプレイに表示される場合は、メッセージを消去します。</p> <p>メモ: メッセージの消去後、プリンタは印刷を続行します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>

対応	はい	いいえ
<p>手順 4</p> <p>a ポート(USB、シリアル、イーサネット)が動作しているかどうか、ケーブルがしっかりとコンピュータとプリンタに接続しているかどうかを確認します。</p> <p>メモ: 詳細については、プリンタに同梱されているセットアップマニュアルを参照してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a プリンタの電源を切り、約 10 秒間待機してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>
<p>手順 6</p> <p>a プリンタソフトウェアを削除して、再インストールします。詳細については、19 ページの「プリンタを取り付ける」を参照してください。</p> <p>メモ: 詳細については、www.dell.com/support/printers をご覧ください</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブは印刷されますか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>技術サポートまで お問い合わせください。</p>











印刷速度が低下する

メモ:

- 狭い用紙を使用して印刷すると、フューザーの損傷を防止するために、低速で印刷します。
- 長時間印刷したり、高温で印刷したりすると、印刷速度が低下する場合があります。
- 印刷出力解像度が 1,200 dpi に設定されている場合にも、印刷速度が低下する場合があります。

対応	はい	いいえ
<p>レターまたは A4 サイズの用紙をトレイに置き、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷速度は上がりましたか。</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>技術サポートまで お問い合わせください。</p>

ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 印刷ジョブで使用するフォントの数とサイズ、イメージの数と複雑さ、またはページ数を減らし、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷ジョブに時間がかかりますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2 ページ保護機能を無効にします。 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。</p> <p> > [設定] >  > [一般設定] >  > [印刷回復] >  > [ページ保護] >  > [オフ] > </p> <p>まだ印刷ジョブに時間がかかりますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3 環境に配慮した設定を変更します。 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。</p> <p> > [設定] >  > [一般設定] >  > [エコモード] > 設定を選択 > </p> <p>メモ: エコモードの設定を使用する場合は、パフォーマンスの低下に注意してください。</p> <p>まだ印刷ジョブに時間がかかりますか？</p>	<p>プリンタメモリを増設します。 詳細については、以下にお問い合わせください： テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

違うトレイからまたは違う用紙に印刷される

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2 a プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。 b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログを開き、用紙の種類を指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4</p> <p>a トレイがリンクされていないことを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ジョブが正しいトレイまたは正しい用紙で印刷されましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>

不適切な文字が印刷される

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>プリンタが[16 進数トレース(HEX trace)]モードでないことを確認します。</p> <p>メモ: プリンタディスプレイに[HEX trace 準備完了]と表示されている場合、プリンタの電源を切ってから再び入れて、16 進数トレースモードを無効にします。</p> <p>プリンタが 16 進数トレースモードになっていますか？</p>	<p>16 進数トレースモードを無効にします。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの操作パネルで、[標準ネットワーク]または[ネットワーク [x]]を選択し、[SmartSwitch]をオンにします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>不適切な文字が印刷されますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

トレイがリンクしない

メモ: トレイおよび多目的フィーダーでは、用紙のサイズが自動で検知されません。[用紙サイズ/タイプ]メニューでサイズを設定する必要があります。

対処方法	はい	いいえ
<p>a プリンタ操作パネルの[用紙]メニューから、リンクするトレイにセットした用紙に合った用紙サイズおよび種類を設定します。</p> <p>メモ: 用紙のサイズとタイプは、リンクするトレイに合ったものでなければなりません。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トレイは正しくリンクしますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：技術サポート。</p>

大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない

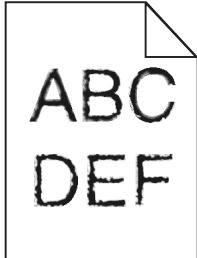
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタ操作パネルの[仕上げ]メニューで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>正しい部単位で印刷されましたか？</p>	問題が解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a プリンタソフトウェアで、[丁合印刷]を「(1,2,3) (1,2,3)」に設定します。 メモ: ソフトウェアで[丁合印刷]を「(1,1,1) (2,2,2)」に設定すると、[仕上げ]メニューの設定が変更されます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>正しい部単位で印刷されましたか？</p>	問題が解決しました。	手順 3 に進みます。
<p>手順 3</p> <p>フォントの数とサイズ、イメージの数と複雑性、ジョブのページ数を減らして、印刷ジョブを簡素化します。</p> <p>正しい部単位で印刷されましたか？</p>	問題が解決しました。	以下にお問い合わせください: テクニカルサポート .





予期しない改ページが発生する

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>印刷の時間切れ設定を調整します。</p> <p>a プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。 [設定] > [一般設定] > [時間切れ] > [印刷タイムアウト]</p> <p>b 大きな設定を選択し、プリンタ機種に応じて、OK または[送信]を選択します。</p> <p>c 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>文書は正しく印刷されましたか？</p>	問題が解決しました。	手順 2 に進みます。
<p>手順 2</p> <p>a 原稿に手動の改ページがないかチェックします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>文書は正しく印刷されましたか？</p>	問題が解決しました。	以下にお問い合わせください: テクニカルサポート .

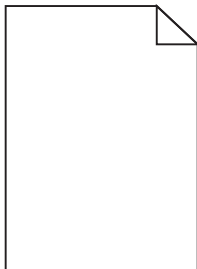
印刷品質の問題

文字の端がぎざぎざしている



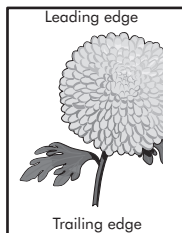
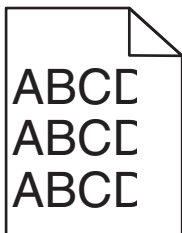
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a フォントのサンプルリストを印刷して、使用しているフォントがプリンタでサポートされているかどうかを確認します。</p> <p>1 プリンタの操作パネルで、次の順に選択します。</p> <p> > [レポート] >  > [フォント一覧を印刷] > </p> <p>2 [PCL フォント]または[PostScript フォント]が表示されるまで矢印ボタンを押してから、 を押します。</p> <p>b プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントをインストールします。詳細については、システムサポート担当者に問い合わせてください。</p> <p>c 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷に端がぎざぎざした文字が含まれていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a プリンタでサポートされているフォントを使用するか、使用するフォントをコンピュータにインストールします。詳細については、システムサポート担当者に問い合わせてください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷に端がぎざぎざした文字が含まれていますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート</p>	<p>問題は解決しました。</p>

何も印刷されない



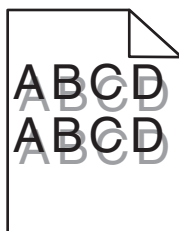
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a イメージングユニットに梱包材が残っていないことを確認します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットから梱包材が適切に取り外されたことを確認します。 <p>警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>何も印刷されないままですか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 2 イメージングユニットをしっかりと振ります。 <p>警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>何も印刷されないままですか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>何も印刷されないままですか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ページまたはイメージがクリッピングされる



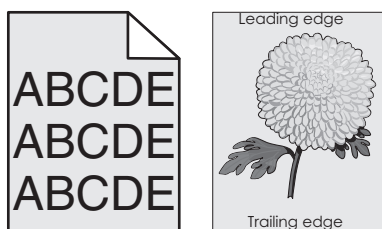
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a セットした用紙に合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページまたはイメージがクリッピングされますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。</p> <p>用紙のサイズと種類がトレイにセットされている用紙と一致していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>以下の方法をいくつか実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページまたはイメージがクリッピングされますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージユニットを再び取り付けます。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 トナーカートリッジを取り外します。 2 イメージングユニットを交換します。 <p>警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <ol style="list-style-type: none"> 3 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページまたはイメージがクリッピングされますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ページに影が現れる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。</p> <p>正しい種類と重さの用紙がトレイにセットされていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>正しい種類と重さの用紙をトレイにセットします。</p>
<p>手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。</p> <p>セットされている用紙の種類と重さがトレイに設定されていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>トレイの設定で指定した用紙の種類と重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。</p>
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだページに影が現れますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだページに影が現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート</p>	<p>問題は解決しました。</p>

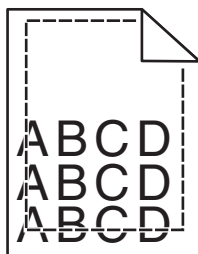
ページの背景が薄いグレーになる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタ操作パネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃度を下げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>グレーの背景が印刷されなくなりましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 2 イメージングユニットを再度取り付けてから、トナーカートリッジを取り付けます。</p> <p>a トナーカートリッジを取り外します。 b イメージングユニットを交換します。</p> <p>警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <p>c イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 d 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>グレーの背景が印刷されなくなりましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>グレーの背景が印刷されなくなりましたか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>

印刷の余白が正しくない



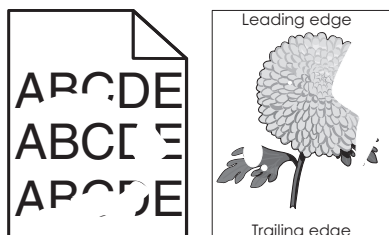
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。 b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>余白は正常ですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>
<p>手順 2 プリンタ操作パネルの [用紙] メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙サイズを設定します。</p> <p>用紙のサイズはトレイにセットされている用紙と一致していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>以下の方法をいくつか実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙サイズを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙サイズと一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙のサイズを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>余白は正常ですか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>

用紙が丸くなる

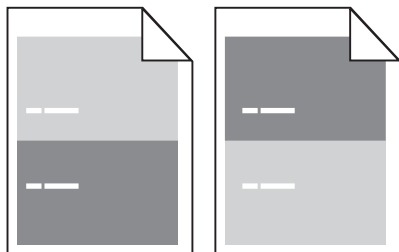
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。</p> <p>幅ガイドと長さガイドは正しい位置にありますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>幅ガイドと長さガイドを調節します。</p>
<p>手順 2</p> <p>プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。</p> <p>用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類と重さを指定します。</p>
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ用紙が丸くなっていますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a トレイから用紙を取り除き、裏返します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ用紙が丸くなっていますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5</p> <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ用紙が丸くなっていますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷の抜け



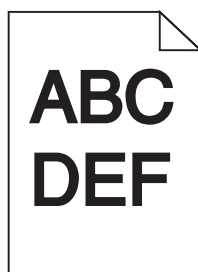
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a トレイにセットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙のサイズと種類を設定します。</p> <p>プリンタの設定は、トレイにセットされている用紙のサイズと種類に一致していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙のサイズと種類を指定します。</p>
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類と重さを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。</p> <p>表面に粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	<p>プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙表面粗さを設定します。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷の抜けが発生しますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート または Dell プリンタデューラー</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ページに印刷不良が繰り返し現れる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 印刷不良の間隔を計測します。 印刷不良の間隔が次の値に一致するかどうかを確認します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • 97 mm (3.82 インチ) • 47 mm (1.85 インチ) • 38 mm (1.5 インチ) <p>印刷不良の間隔が一覧にありますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>1 印刷不良の間隔が 80 mm (3.15 インチ) に一致するかどうかを確認します。</p> <p>2 間隔を記録して、以下にお問い合わせください: テクニカルサポート または Dell プリンタディーラー</p>
<p>手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷不良が繰り返し現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート または Dell プリンタディーラー</p>	<p>問題は解決しました。</p>

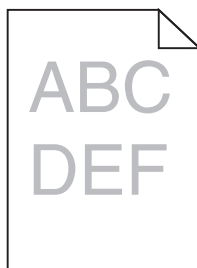
印刷が濃すぎる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタ操作パネルの [印刷品質] メニューで、トナーの濃度を下げます。 メモ: 出荷時標準設定は [8] です。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

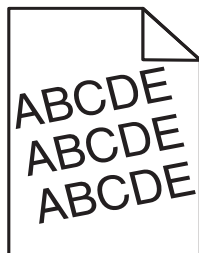
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>以下の方法をいくつか実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の種類、粗さ、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の種類、粗さ、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>トレイにセットした用紙の表面に粗さがあるかどうかを確認します。</p> <p>表面に粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	<p>プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用する時まで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃すぎますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が濃すぎますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷が薄すぎる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a プリンタ操作パネルの[印刷品質]メニューで、トナーの濃度を上げます。 メモ: 出荷時標準設定は[8]です。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類、粗さ、重さを設定します。</p> <p>セットされている用紙の種類、粗さ、重さがトレイに設定されていますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類、粗さ、重さを変更します。</p>
<p>手順 3</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>表面に粗さがある用紙を使用していないことを確認します。</p> <p>表面に粗さがある用紙に印刷していますか？</p>	<p>プリンタ操作パネルの[用紙表面粗さ]メニューで、印刷する用紙と一致するように粗さの設定を変更します。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5</p> <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。 メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか？</p>	<p>手順 6 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 6</p> <p>a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。</p> <ol style="list-style-type: none"> トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 イメージングユニットをしっかりと振ります。 警告！破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか？</p>	<p>手順 7 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 7</p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が薄すぎますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷が傾く



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a セットした用紙のサイズに合った正しい位置まで、トレイの幅ガイドと長さガイドを移動します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が傾いていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a トレイでサポートされている用紙に印刷していることを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷が傾いていますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート.</p>	<p>問題は解決しました。</p>

ページが黒く印刷される



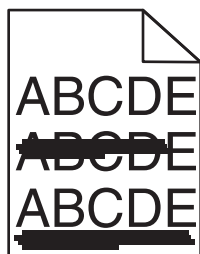
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a イメージユニットを再び取り付けます。</p> <p>1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告！破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <p>2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページが黒く印刷されますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 2 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページが黒く印刷されますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

OHP フィルムへの印刷品質が悪い

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類を設定します。</p> <p>トレイの用紙の種類が[OHP フィルム]に設定されていますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>用紙の種類を[OHP フィルム]に設定します。</p>
<p>手順 2 a 推奨される種類の OHP フィルムを使用しているかどうかを確認します。 b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>まだ印刷品質に問題がありますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

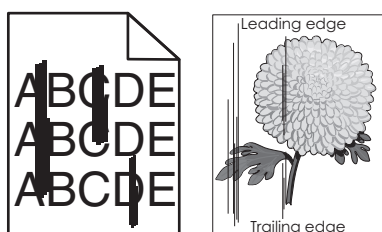
ページに横線が現れる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1 a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログでトレイまたはフィーダーを指定します。 b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページに横線が現れますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2 プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。</p> <p>用紙の種類と重さがトレイにセットされている用紙と一致していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>トレイにセットされている用紙と一致するように、用紙の種類と重さを変更します。</p>

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 3</p> <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページに横線が現れますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージユニットを再び取り付けます。</p> <p>1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告！破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <p>2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページに横線が現れますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5</p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>ページに横線が現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート</p>	<p>問題は解決しました。</p>

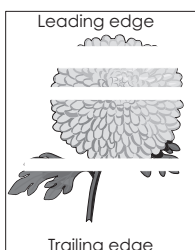
ページに縦線が現れる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a お使いのオペレーティングシステムに応じて、[印刷設定]または[プリント]ダイアログで用紙の種類、粗さ、重さを指定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦線が現れますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

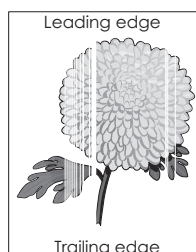
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 2 プリンタの操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の表面粗さ、種類、重さを設定します。</p> <p>用紙の表面粗さ、種類、重さはトレイにセットされている用紙と一致していますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>以下の方法をいくつか実行してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> • トレイにセットされている用紙と一致するように、トレイの設定で用紙の表面粗さ、種類、重さを指定します。 • トレイの設定で指定した用紙の表面粗さ、種類、重さに一致するように、トレイにセットされている用紙を変更します。
<p>手順 3</p> <p>a 開封直後のパッケージから用紙をセットします。</p> <p>メモ: 湿度が高いと、用紙が湿気を吸収します。用紙は、使用するときまで元の包装に入れて保管してください。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦線が現れますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージユニットを再び取り付けます。</p> <p>1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。</p> <p>警告！ 破損の恐れあり: イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <p>2 イメージングユニットを取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦線が現れますか？</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 5 イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦線が現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート または Dell プリンタデューラー</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷に横方向の空白が現れる



対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に横方向の空白が現れますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 2</p> <p>a 指定したトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に横方向の空白が現れますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。</p> <p>1 トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。</p> <p>2 イメージングユニットをしっかりと振ります。</p> <p>警告！ 破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <p>3 イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に横方向の空白が現れますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に横方向の空白が現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷に縦方向の空白が現れる



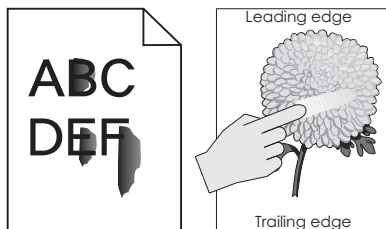
対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <p>a お使いのソフトウェアが正しい塗りのパターンを使用していることを確認します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦方向の空白が現れますか？</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 2</p> <p>a プリンタ操作パネルの[用紙]メニューで、トレイにセットした用紙に応じた用紙の種類と重さを設定します。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦方向の空白が現れますか？</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 3</p> <p>推奨される種類の用紙を使用しているかどうかを確認します。</p> <p>a 指示されたトレイまたはフィーダーに、推奨される種類の用紙をセットします。</p> <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦方向の空白が現れますか？</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>	<p>問題は解決しました。</p>
<p>手順 4</p> <p>a イメージングユニットのトナーの偏りをなくします。</p> <ol style="list-style-type: none"> トナーカートリッジユニットを取り外してから、イメージングユニットを取り外します。 イメージングユニットをしっかりと振ります。 <p>警告！ 破損の恐れあり： イメージングユニットを 10 分以上、直射光の当たる場所に置いたままにしないでください。長時間の露光は、印刷品質低下の原因になります。</p> <ol style="list-style-type: none"> イメージングユニットを再度取り付けてから、カートリッジを取り付けます。 <p>b 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷に縦方向の空白が現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート</p> <p>メモ： レーザースキャンユニットに欠陥がある可能性があります。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷にトナーのしみが現れる

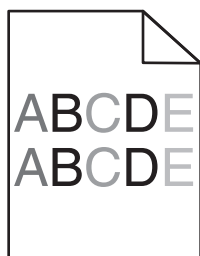
対処方法	はい	いいえ
<p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷にトナーのしみが現れますか？</p>	<p>以下にお問い合わせください：テクニカルサポート</p>	<p>問題は解決しました。</p>

トナーが摩擦ではがれ落ちる



対応	はい	いいえ
<p>手順 1 プリンタコントロールパネルの[用紙]メニューから、用紙タイプ、粗さ、および重量を確認します。</p> <p>用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致していますか。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>	<p>トレイ設定の用紙タイプ、粗さ、および重量がトレイにセットされた用紙と一致するように指定します。</p>
<p>手順 2 印刷ジョブを再送信します。</p> <p>トナーはまだ摩擦ではがれ落ちますか。</p>	<p>カスタマサポートまで お問い合わせください。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

印刷濃度が一定でない



対処方法	はい	いいえ
<p>イメージングユニットを交換し、印刷ジョブを再送信します。</p> <p>印刷濃度が一定ではありませんか？</p>	<p>以下にお問い合わせください: テクニカルサポート。</p>	<p>問題は解決しました。</p>

EWS(内蔵 Web サーバー) が開かない

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 1</p> <ul style="list-style-type: none"> a プリンタの電源を入れます。 b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。 c Enter キーを押します。 <p>EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 2 に進みます。</p>

対処方法	はい	いいえ
<p>手順 2 プリンタの IP アドレスが正しいことを確認します。</p> <p>a プリンタの IP アドレスを入力します。</p> <ul style="list-style-type: none"> • [ネットワーク/ポート]メニューの[TCP/IP]セクションから。 • ネットワーク設定ページまたはメニュー設定ページを印刷するか、[TCP/IP]セクションを確認する。 <p>メモ: IP アドレスは、123.123.123.123 のようなピリオドで区切られた 123.123.123.123 つの数字の並びで表されます。</p> <p>b Web ブラウザを開き、IP アドレスを入力します。</p> <p>メモ: EWS(内蔵 Web サーバー) にアクセスするには、ネットワーク設定に応じて、プリンタ IP アドレスの前に <code>http://</code> ではなく <code>https://</code> と入力する必要があります。</p> <p>c Enter キーを押します。</p> <p>EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 3 に進みます。</p>
<p>手順 3 ネットワークが動作していることを確認します。</p> <p>a ネットワーク設定ページを印刷します。</p> <p>b ネットワーク設定ページの最初のセクションで、プリンタの状態が[接続中]になっていることを確認します。</p> <p>メモ: 状態が[未接続]の場合は、接続が一時的に切断されているか、ネットワークケーブルに問題がある可能性があります。解決方法をシステムサポート担当者にお問い合わせしてから、別のネットワーク設定ページを印刷します。</p> <p>c Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。</p> <p>d Enter キーを押します。</p> <p>EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 4 に進みます。</p>
<p>手順 4 ケーブルがプリンタとプリントサーバーにしっかりと接続されていることを確認します。</p> <p>a ケーブルを正しく接続します。詳細については、プリンタに同梱のセットアップ説明書類を参照してください。</p> <p>b Web ブラウザを開き、プリンタの IP アドレスを入力します。</p> <p>c Enter キーを押します。</p> <p>EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>手順 5 に進みます。</p>
<p>手順 5 一時的に Web プロキシサーバーを無効にします。</p> <p>プロキシサーバーによって、EWS(内蔵 Web サーバー) を含む特定の Web サイトへのアクセスがブロックされたり制限される場合があります。</p> <p>EWS(内蔵 Web サーバー) が開きますか？</p>	<p>問題は解決しました。</p>	<p>システムサポート担当者にお問い合わせください。</p>

テクニカルサポートへの問い合わせ

技術サポートへ問い合わせる場合は、発生している問題、プリンタディスプレイに表示されているメッセージ、問題を解決するためにすでに試みたトラブルシューティング手順について説明してください。

プリンタ機種とサービスタグナンバーまたはエクスプレスサービスコードを調べておく必要があります。詳細については、プリンタの上部フロントカバーの内側またはプリンタの背面に貼ってあるラベルを参照してください。サービスタグナンバーは、メニュー設定ページにも記載されています。

詳細については、Dell のサポート用 Web サイト www.dell.com/support/printers を確認してください。

付録

デル テクニカルサポートのご利用条件

技術者によるテクニカルサポートをお受けいただくには、トラブルシューティングに対するお客様のご協力とご自身での操作が必要となります。サポートでは、オペレーティングシステム、ソフトウェア、ハードウェア用ドライバなどの出荷時の設定への復元と、プリンタおよびデルが取り付けを行ったすべてのハードウェアの機能の適正についての確認を行います。技術者によるこのテクニカルサポートのほかに、デル カスタマーサービスでのオンラインテクニカルサポートもご利用いただけます。また、テクニカルサポートの追加オプションをご購入いただくことができます。

デルでは、プリンタおよびデルがインストールまたは取り付けを行ったすべてのソフトウェアと周辺機器に対して、限定テクニカルサポートを提供しています。Software & Peripherals (DellWare)、ReadyWare、Custom Factory Integration (CFI/DellPlus) などから購入およびインストールされたものを含む、サードパーティ製ソフトウェアおよび周辺機器に対するサポートは、それらの製造元により提供されます。

Dell へのお問い合わせ

Dell サポートには、www.dell.com/support/printers からアクセスできます。

オンラインでの Dell へのお問い合わせには、以下のアドレスをご利用ください。

- インターネット

www.dell.com/

www.dell.com/ap/ (アジア太平洋諸国のみ)

www.dell.com/jp/ (日本のみ)

www.euro.dell.com (ヨーロッパのみ)

www.dell.com/la/ (中南米諸国のみ)

www.dell.ca (カナダのみ)

- 匿名 FTP (ファイル転送プロトコル)

[ftp.dell.com](ftp://ftp.dell.com)

ログインユーザー名: anonymous、パスワードにはお客様の E メールアドレスを入力してください。

- E メールサポートサービス

mobile_support@us.dell.com

support@us.dell.com

la-techsupport@dell.com (中南米諸国のみ)

apsupport@dell.com (アジア太平洋諸国のみ)

support.jp.dell.com (日本のみ)

support.euro.dell.com (ヨーロッパのみ)

- E メール見積もりサービス

apmarketing@dell.com (アジア太平洋諸国のみ)

sales_canada@dell.com (カナダのみ)

保証および返品条件

Dell Inc. (以下「デル」といいます)は、ハードウェア製品の製造のために、新品、または業界標準の慣例に従い新品と同等とみなされる部品およびコンポーネントを使用しています。お使いのプリンタに対するデルの保証については、『製品情報ガイド』を参照してください。

索引

アルファベット

AirPrint

使用する 47

[AppleTalk]メニュー 63

Dell Mobile Print

使用する 47

Embedded Web Server

アクセスする 12

アクセスする、遠隔操作パネル 91

アクセスの問題 141

機能 12

コピーする、他のプリンタに設定を 93

使用する 12

Embedded Web Server が開かない 141

[IPv6]メニュー 62

OHP フィルム

セットする、多目的フィーダ 32

ヒント 42

[PCL エミュレーション]メニュー 75

[PostScript]メニュー 75

[SMTP 設定]メニュー 65

[TCP/IP]メニュー 61

USB ポート 18

Wireless Setup Utility

使用する 23

Wireless Setup Utility を使用する 23

[XPS]メニュー 75

あ行

アクセスする、遠隔操作パネル

Embedded Web Server 91

アクセスする、コントローラボード 14

アクセスする、ステータスマニタセンター 91

[アクティブ NIC]メニュー 59

暗証番号(PIN)方式

使用する 22

安全に関する情報 5, 6

イーサネットネットワーク

準備する、プリンタをイーサネット用にセットアップ 20

イーサネットの設定

準備する 20

イーサネットポート 18

移動する、プリンタ 8, 90

イメージユニット

交換する 87

イメージングユニット残りごく僅か、

推定残りページ < x > < 84.xy

> 109

イメージングユニット残りほぼ僅か

< 84.xy > 109

イメージングユニット残り僅かく

84.xy > 108

イメージングユニットを交換、推定

残りページ 0 < 84.xy > 113

印刷ジョブ

キャンセルする、コンピュータから 48

キャンセルする、プリンタの操作パネルから 48

印刷する

Macintosh から 46

Windows から 46

携帯デバイスから、AirPrint を使用して 47

携帯デバイスから、Dell Mobile Print を使用して 47

ネットワーク設定ページ 25

フォントのサンプルリスト 48

メニュー設定ページ 24

印刷する、ドキュメント 46

印刷濃度が一定でない 141

印刷のトラブルシューティング

印刷の余白が正しくない 129

印刷の速度が低下する 121

印刷される文字が正しくない 123

大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない 124

紙づまりが発生したページが再印刷されない 120

紙づまりが頻繁に発生する 119

ジョブが印刷できない 120

ジョブの印刷に予想以上の時間

がかかる 122

違うトレイから印刷される 122

違う用紙に印刷される 122

トレイがリンクしない 123

用紙のカール 130

予期しない改ページが発生する 124

印刷の抜け 131

印刷品質のトラブルシューティング
OHP フィルムへの印刷品質が悪い 136

印刷が薄すぎる 133

印刷が傾く 135

印刷が濃すぎる 132

印刷にトナーのしみが現れる

140

印刷に横方向の空白が現れる

138

印刷濃度が一定でない 141

印刷の抜け 131

空白ページ 125

クリッピング、ページまたはイメージ 126

白のすじ 139

縦方向のすじ 137

トナーのはがれ 140

ページが黒く印刷される 135

ページに印刷不良が繰り返し現れる 132

ページに影が現れる 127

ページに横線が現れる 136

ページの背景が薄いグレーになる

128

文字の端がぎざぎざしてい

125

[印刷品質]メニュー 73

インストールする

オプショントレイ 17

インストールする、ソフトウェア

ローカルプリンタ設定ユーティリティ 19

エコモードの設定 78

遠隔操作パネル

使用する、Embedded Web

Server 91

大きなドキュメントを丁合できません

< 37 > 106

オプション

メモ리카ード 14

オプションカード

インストールする 15

オプショントレイ

インストールする 17

セットする 27

か行

確認する、応答しないプリンタ 115

確認する、各部と消耗品の状態 84

各部

確認する、状況 84

カード用紙

セットする、多目的フィーダ 32

ヒント 41

カートリッジ残りごく僅か、推定残りページ < x > < 88.xy > 106

カートリッジ残りほぼ僅か < 88.xx > 106

カートリッジ残り僅か < 88.xy > 106

カートリッジを交換、推定残りページ 0 < 88.xy > 113

カートリッジを交換、プリンタの地域の不一致 < 42.xy > 113

紙づまり

防ぐ 95

紙づまり、除去する

前面ドアの後ろ 97

多目的フィーダ 104

トレイ 1 104

トレイ 2 104

背面ドアの後ろ 100

標準排紙トレイ 101

両面印刷領域 102

紙づまり、前面ドア < 20y.xx > 97

紙づまり、多目的フィーダ < 250.xx > 104

紙づまり、トレイ 1 を引き出します。青のフラップを押し下げます。 < 23y.xx > 102

紙づまり、トレイ < x > < 24y.xx > 104

紙づまりのメッセージ

紙づまり、トレイ 1 を引き出します。青のフラップを押し下げます。 < 23y.xx > 102

紙づまり、背面ドア < 20y.xx > 100

紙づまり、標準排紙トレイ < 20y.xx > 101

環境に対応した設定

エコモード 78

節電モードの定期実行 80

ハイバネートタイムアウト 80

環境に配慮した設定

エコモード 78

スリープモード 79

節電モードの定期実行 80

ハイバネートタイムアウト 80

管理する、プリンタのメッセージ 91

揮発性

注意 82

揮発性メモリ 82

消去する 82

機密情報

セキュリティ設定に関する情報 83

キャンセルする、印刷ジョブ

コンピュータから 48

プリンタの操作パネルから 48

< 給紙源 > < ユーザー定義の種類名 > < 用紙の向き > の用紙をセットしてください 109

< 給紙源 > < ユーザー定義文字列 > < 用紙の向き > の用紙をセットしてください 109

< 給紙源 > < 用紙の種類 > < 用紙サイズ > < 用紙の向き > の用紙をセットしてください 110

< 給紙源 > < 用紙の種類 > < 用紙の向き > の用紙をセットしてください 109

給紙のトラブルシューティング

紙づまりを除去した後もメッセージが表示されている 119

< 給紙源 > を < ユーザー定義の種類名 > に変更してください。 < 用紙の向き > にセットしてください。 107

< 給紙源 > を < ユーザー定義文字列 > に変更してください。 < 用紙の向き > にセットしてください。 107

< 給紙源 > を < 用紙サイズ > に変更してください。 < 用紙の向き > にセットしてください。 107

< 給紙源 > を < 用紙の種類 > < 用紙サイズ > に変更してください。 < 用紙の向き > にセットしてください。 107

空白が現れる 139

携帯デバイス

印刷する 47

ケーブル

USB 18

イーサネット 18

パラレル 18

交換する

イメージユニット 87

トナーカートリッジ 86

構成

プリンタ 9

構成情報

ワイヤレスネットワーク 21

コントローラボード

アクセスする 14

さ行

再生紙

使用する 40

作成する、プリンタ操作パネルの PIN 94

サポートされていないイメージングユニットを交換 < 32.xy > 114

サポートされていないカートリッジを交換 < 32.xy > 114

サポートされる用紙サイズ 43

[仕上げ]メニュー 72

出荷時標準設定、復元する 93

準備する、プリンタをイーサネットネットワーク上にセットアップ 20

使用可能な内蔵オプション 14

消去する、揮発性メモリのデータ 82

消去する、不揮発性メモリのデータ 83

使用する

ワイヤレス設定アシスタント 23

使用する、Embedded Web Server 12

使用する、節電モードの定期実行 80

使用できない用紙 39

消耗品

確認する、状況 84

注文する 85

保管する 85

消耗品注文ユーティリティ

注文する、消耗品 85

消耗品通知

設定する 92

消耗品通知を設定する 92

すじが現れる 139

ステータスマニタセンター

アクセスする 91

スリープモード

調整する 79

- 清掃する
 - プリンタの外装 84
- 清掃する、プリンタ 84
- [セキュリティ監査ログ]メニュー 66
- セキュリティロック 82
- 接続する、ケーブル 18
- 接続する、ワイヤレスネットワーク
 - 使用する、暗証番号(PIN)方式 22
 - 使用する、プッシュボタン設定(PBC)方式 22
 - 使用する、Embedded Web Server 24
- 設定する
 - TCP/IP アドレス 61
 - 消耗品通知、イメージングユニット 92
 - 消耗品通知、トナーカートリッジ 92
 - ユニバーサル用紙のサイズ 26
 - 用紙サイズ 26
 - 用紙の種類 26
 - 複数のプリンタ 93
- 設定する、ハイバネットタイムアウト 80
- 設定する、ユーザー定義の用紙の種類 36
- 節電設定
 - エコモード 78
 - スリープモード 79
 - 節電モードの定期実行 80
 - ハイバネットタイムアウト 80
- 節電モードの定期実行
 - 使用する 80
- [セットアップ]メニュー 71
- セットする
 - 多目的フィーダ 32
 - トレイ 27
- セットする、オプショントレイ 27
- 説明書類
 - 確認できる場所 7
- 選択する、プリンタの設置場所 8
- 前面ドアを閉じてください 107
- 選択する、用紙 39
- 操作パネル、プリンタ
 - インジケータランプ 11
 - 使用する 11
 - スリープボタンのランプ 11
 - ボタン 11
- ソフトウェア
 - 消耗品注文ユーティリティ 85
- ステータスメッセージ 91
- ステータスマニタセンター 91
- た行**
- 対応している用紙の種類と重さ 44
- [代替サイズ]メニュー 53
- 他社製<消耗品タイプ>、『ユーザーズガイド』を参照してください<33.xy > 112
- 縦方向の空白が現れる 139
- 多目的フィーダ
 - セットする 32
- [多目的フィーダ設定]メニュー 53
- 多目的フィーダに<ユーザー定義の種類名><用紙の向き>の用紙をセットしてください 110
- 多目的フィーダに<ユーザー定義文字列><用紙の向き>の用紙をセットしてください 110
- 多目的フィーダに<用紙サイズ><用紙の向き>の用紙をセットしてください 110
- 多目的フィーダに<用紙の種類><用紙サイズ><用紙の向き>の用紙をセットしてください 111
- 注文する、消耗品
 - 使用する、プリンタのホーム 85
- 調整する、スリープモード 79
- 調整する、トナーの濃度 46
- つまり
 - アクセスする 96
 - 防ぐ 95
 - メッセージについて 96
- ディスプレイのトラブルシューティング
 - プリンタディスプレイに何も表示されない 116
- テクニカルサポートへの問い合わせ 143
- データの揮発性に関する注意 82
- ドキュメントを印刷する
 - Macintosh から 46
 - Windows から 46
- トナーカートリッジ
 - 交換する 86
- トナーの濃度
 - 調整する 46
- トラブルシューティング
 - Embedded Web Server が開かない 141
 - 解決する、基本的なプリンタの問題 115
- 確認する、応答しないプリンタ 115
- テクニカルサポートへの問い合わせ 143
- トラブルシューティング、印刷
 - 印刷される文字が正しくない 123
 - 印刷の速度が低下する 121
 - 印刷の余白が正しくない 129
 - 大きなジョブで部単位印刷(丁合)ができない 124
 - 紙づまりが発生したページが再印刷されない 120
 - 紙づまりが頻繁に発生する 119
 - ジョブが印刷できない 120
 - ジョブの印刷に予想以上の時間がかかる 122
 - 違うトレイから印刷される 122
 - 違う用紙に印刷される 122
 - トレイがリンクしない 123
 - 用紙のカール 130
 - 予期しない改ページが発生する 124
- トラブルシューティング、印刷品質
 - OHP フィルムへの印刷品質が悪い 136
 - 印刷が薄すぎる 133
 - 印刷が傾く 135
 - 印刷が濃すぎる 132
 - 印刷にトナーのしみが現れる 140
 - 印刷に横方向の空白が現れる 138
 - 印刷濃度が一定でない 141
 - 印刷の抜け 131
 - 空白ページ 125
 - クリッピング、ページまたはイメージ 126
 - 縦方向のすじ 137
 - トナーのはがれ 140
 - ページが黒く印刷される 135
 - ページに印刷不良が繰り返し現れる 132
 - ページに影が現れる 127
 - ページに横線が現れる 136
 - ページに白のすじが入る 139
 - ページの背景が薄いグレーになる 128
 - 文字の端がぎざぎざしている 125
- トラブルシューティング、給紙
 - 紙づまりを除去した後もメッセージが表示されている 119

トラブルシューティング、ディスプレイ

プリンタディスプレイに何も表示されない 116

トラブルシューティング、プリンタオプションの

トレイに関する問題 118

内蔵オプションが検出されない 117

取り付ける、オプションカード 15

取り付ける、オプショントレイ 17

トレイ

セットする 27

リンクする 35

リンクを解除する 35

トレイ < x > を挿入してください 109

トレイが多すぎます。数個取り外してください。[58] 114

トレイが満杯です。用紙を取り除きます。 106

な行

内蔵 Web サーバー - セキュリティ: 管理者ガイド

確認できる場所 83

なくなっているまたは応答しないイメージングユニットを取り付けなおしく < 31.xy > 114

なくなっているまたは応答しないカートリッジを取り付けなおしく

< 31.xy > 113

何も印刷されない 125

[日時の設定]メニュー 66

[ネットワーク < x >]メニュー 59

ネットワークエラー、標準ポート < 54 > 111

ネットワークエラー、ポート < x > < 54 > 111

[ネットワークカード]メニュー 60

ネットワーク設定ページ

印刷する 25

[ネットワークレポート]メニュー 60

残りのページ数

推定 85

は行

ハイバネットタイムアウト

設定する 80

背面の USB ポートが無効です < 56 > 113

ハードウェアオプション、追加するプリンタドライバ 20

ハードウェアオプションを追加するプリンタドライバ 20

パラレルポート 18

パラレルポートが無効です < 56 > 112

表示する

レポート 92

[標準 USB]メニュー 64

[標準設定給紙源]メニュー 50

標準トレイ

セットする 27

標準トレイをセットする 27

[標準ネットワーク]メニュー 59

標準排紙トレイ、使用する 27

ヒント

OHP フィルム 42

カード用紙 41

封筒の使用に関する 41

ラベルの使用に関する 41

レターヘッド 42

封筒

使用に関するヒント 41

セットする、多目的フィーダ 32

封筒の使用に関するヒント 41

フォントのサンプルリストを印刷する 48

不揮発性メモリ 82

消去する 83

復元する、出荷時標準設定 93

複雑なページは印刷に失敗する場合があります < 39 > 108

プッシュボタン設定

使用する 22

フラッシュメモリが不良です < 51 > 108

フラッシュメモリが満杯です < 52 > 108

フラッシュメモリが未フォーマットです < 53 > 108

フラッシュメモリをデフラグできません < 37 > 106

プリンタ 19

移動する 8, 90

構成 9

最小限のスペース 8

設置場所を選ぶ 8

輸送 90

プリンタオプションのトラブルシューティング

トレイに関する問題 118

内蔵オプションが検出されない 117

プリンタ再起動。最後のジョブを確認してください。 113

プリンタ情報

確認できる場所 7

プリンタ操作パネル

インジケータランプ 11

使用する 11

スリープボタンのランプ 11

ボタン 11

出荷時標準設定、復元する 93

プリンタ操作パネルの PIN

作成する 94

プリンタドライバ

ハードウェアオプション、追加する 20

プリンタに関する詳細情報とその入手先 7

プリンタのインストール 19

プリンタの外装

清掃する 84

プリンタの構成設定

基本機種 9

構成設定済み機種 9

プリンタのセキュリティ

情報 83

プリンタのメッセージ

イメージングユニット残りごく僅か、推定残りページ < x > < 84.xy > 109

イメージングユニット残りほぼ僅か < 84.xy > 109

イメージングユニット残り僅か < 84.xy > 108

イメージングユニットを交換、推定

残りページ 0 < 84.xy > 113

大きなドキュメントを丁合できません < 37 > 106

カートリッジ残りごく僅か、推定残り

ページ < x > < 88.xy > 106

カートリッジ残りほぼ僅か < 88.xx > 106

カートリッジ残り僅か < 88.xy > 106

カートリッジを交換、推定残りページ 0 < 88.xy > 113

カートリッジを交換、プリンタの地域

の不一致 < 42.xy > 113

紙づまり、前面ドア < 20y.xx > 97

- 紙づまり、多目的フィーダ<
250.xx > 104
- 紙づまり、トレイ< x >< 24y.xx
> 104
- 紙づまり、標準排紙トレイ<
20y.xx > 101
- 紙づまり、背面ドア< 20y.xx
> 100
- 管理する 91
- <給紙源>に<ユーザー定義の
種類名><用紙の向き>の用
紙をセットしてください 109
- <給紙源>に<ユーザー定義文
字列><用紙の向き>の用紙
をセットしてください 109
- <給紙源>に<用紙の種類><
用紙サイズ><用紙の向き>
の用紙をセットしてください 110
- <給紙源>に<用紙の種類><
用紙の向き>の用紙をセットし
てください 109
- <給紙源>を<ユーザー定義の
種類名>に変更してください。
<用紙の向き>にセットしてくだ
さい。 107
- <給紙源>を<ユーザー定義文
字列>に変更してください。<
用紙の向き>にセットしてくだ
さい。 107
- <給紙源>を<用紙サイズ>に
変更してください。<用紙の向
き>にセットしてください。 107
- <給紙源>を<用紙の種類><
用紙サイズ>に変更してくださ
い。<用紙の向き>にセットし
てください。 107
- サポートされていないイメージ
ングユニットを交換< 32.xy
> 114
- サポートされていないカートリッジ
を交換< 32.xy > 114
- 前面ドアを閉じてください 107
- 他社製<消耗品タイプ>、『ユー
ザーズガイド』を参照してくだ
さい< 33.xy > 112
- 多目的フィーダに<ユーザー定
義の種類名><用紙の向き>
の用紙をセットしてください 110
- 多目的フィーダに<ユーザー定
義文字列><用紙の向き>の
用紙をセットしてください 110
- 多目的フィーダに<用紙サイズ>
<用紙の向き>の用紙をセッ
トしてください 110
- 多目的フィーダに<用紙の種類
><用紙サイズ><用紙の向
き>の用紙をセットしてくだ
さい 111
- トレイ< x >を挿入してくださ
い 109
- トレイが多すぎます。数個取り外
してください。[58] 114
- トレイが満杯です。用紙を取り除
きます。 106
- なくなっているまたは応答しない
イメージングユニットを取り付け
なおしく< 31.xy > 114
- なくなっているまたは応答しない
カートリッジを取り付けなおしく
< 31.xy > 113
- ネットワークエラー、標準ポート<
54 > 111
- ネットワークエラー、ポート< x >
< 54 > 111
- 背面の USB ポートが無効です<
56 > 113
- パラレルポートが無効です< 56
> 112
- 複雑なページは印刷に失敗する
場合があります< 39 > 108
- フラッシュメモリが不良です< 51
> 108
- フラッシュメモリが満杯です< 52
> 108
- フラッシュメモリが未フォーマッ
トです< 53 > 108
- フラッシュメモリをデフラグできま
せん< 37 > 106
- プリンタ再起動。最後のジョブを
確認してください。 113
- メモリ不足、リソース保存できませ
ん< 35 > 111
- メモリ満杯< 38 > 111
- 用紙が短すぎます< 34 > 112
- プリンタの問題、基本的な問題を解
決する 115
- プリンタの輸送 90
- ページに印刷不良が繰り返し現れ
る 132
- ページに横線が現れる 136
- ページに縦線が現れる 137
- 防止する、紙づまり 95
- 防止する、つまり 43
- 保管する
消耗品 85
用紙 43
- ## ま行
- ### メニュー
- AppleTalk 63
- IPv6 62
- PCL エミュレーション 75
- PostScript 75
- [SMTP 設定]メニュー 65
- TCP/IP 61
- XPS 75
- アクティブ NIC 59
- 一覧 50
- 印刷品質 73
- 仕上げ 72
- セキュリティ監査ログ 66
- セットアップ 71
- 代替サイズ 53
- 多目的フィーダ設定 53
- ネットワーク< x > 59
- ネットワークカード 60
- ネットワークレポート 60
- 標準 USB 64
- 標準設定給紙源 50
- 標準ネットワーク 59
- ユーザー定義の種類 57
- ユーティリティ 74
- ユニバーサル設定 58
- 用紙セット 56
- 用紙重さ 55
- 用紙サイズ/種類 51
- 用紙表面粗さ 53
- レポート 58
- ローカルプリンタ設定ユーティリ
ティ 13
- ワイヤレス 63
- 日時の設定 66
- メニュー設定
- 複数のプリンタにセットする 93
- メニュー設定ページ
- 印刷する 24
- メニューリスト 50
- ### メモリ
- プリンタに搭載されている種
類 82
- メモリ不足、リソース保存できませ
ん< 35 > 111
- メモリ満杯< 38 > 111

や行

- [ユーザー定義の種類]メニュー 57
- ユーザー定義の用紙の種類
 - 設定する 36
 - 割り当てる 36
- [ユーティリティ]メニュー 74
- [ユニバーサル設定]メニュー 58
- ユニバーサル用紙のサイズ
 - 設定する 26
- 用紙
 - 再生紙 40
 - 使用できない 39, 40
 - セットする、多目的フィーダ 32
 - 選択する 39
 - 特性 38
 - プレプリントフォーム 39
 - 保管する 43
 - ユニバーサルサイズ設定 26
 - レターヘッド 39
- [用紙重さ]メニュー 55
- 用紙が短すぎます < 34 > 112
- 用紙サイズ
 - 設定する 26
 - プリンタでサポートされている用紙サイズ 43
- [用紙サイズ/種類]メニュー 51
- 用紙ストッパー、使用する 27
- [用紙セット]メニュー 56
- 用紙の種類
 - 設定する 26
 - セットする場所 44
 - プリンタでサポートされている 44
 - 両面印刷対応 44
- [用紙表面粗さ]メニュー 53

ら行

- ラベル、用紙
 - 使用に関するヒント 41
- リサイクル
 - Dell 製品 81
- リンクする、トレイ 35
- リンクを解除する、トレイ 35
- レターヘッド
 - 使用に関するヒント 42
 - セットする、多目的フィーダ 32
- レポート
 - 表示する 92
- [レポート]メニュー 58

- ローカルプリンタ設定ユーティリティ
- イ
 - インストールする 19
 - 使用する 13
- ロック、セキュリティ 82

わ行

- ワイヤレス設定アシスタント
 - 使用する 23
- ワイヤレスネットワーク
 - 構成情報 21
- ワイヤレスネットワークのセットアップ
 - 使用する、Embedded Web Server 24
- [ワイヤレス]メニュー 63
- 割り当てる、ユーザー定義の用紙の種類 36